

学校案内
SCHOOL GUIDE

君たちはどう生きるか

 N高等学校・S高等学校・R高等学校

読み書きデジタル



IT×グローバル社会を生き抜く

“総合力”を身に付ける

多様なスキルと多様な体験

ネットの高校は主体的に行動できる人を育み続けます。
机の上で学ぶ勉強だけでなく、自由な発想で考え
主体性を持って問題に取り組み力となるのは総合力です。
インターネットが社会に広がり、私たちの生活は大きく変わりました。
世界中の情報が誰でも簡単に手に入ります。
しかし、情報そのものだけでは価値は生まれず、
その情報をもとに自分なりに考え動ける人が価値を生み出せるのです。
総合力を礎に個性という独自性が付加価値となります。
ネットの高校では、総合力を身に付けるために、
教養・思考力・実践力の3つを学びます。

学校案内 Contents

002 N高グループ 学校案内

ネットの高校の特長

- 004 ネットの高校の特長
- 006 世界最先端のオンライン学習

ネットの高校について

- 008 N高グループについて
- 010 選べる5つのコース
- 012 キャンパス紹介
- 016 理事長・学校長の想い
- 018 著名人からのメッセージ
- 019 アドバイザリー・ボードメンバー
- 020 ネットの高校の実績
- 024 ネットの高校のFAQ

ネットの高校の学び

026 学びの全体図

必修授業

- 028 高校卒業資格取得のための必修授業
- 030 ネット学習
- 032 スクーリング
- 034 沖縄伊計本校の
本校スクーリング(N高)
- 036 茨城つくば本校の
本校スクーリング(S高)
- 038 群馬桐生本校の
本校スクーリング(R高)
- 040 テスト

課外授業

- 042 大学受験(N塾)
- 044 動画クリエイター
- 045 プログラミング
- 046 クリエイティブ・エンタテインメント
- 047 Webデザイン/
ネットの高校マイプロジェクト
- 048 職業体験・ワークショップ
- 049 留学プログラム
- 050 語学(英語・中国語)/
中学復習(高校準備・大学受験準備)
- 051 Vantan FLIP CHANNEL/
特別授業
- 052 機械学習/数理科学

ネットコース

- 054 特長
- 056 カリキュラム
- 058 生徒の声
- 059 生徒の1日
- 060 卒業生の声
- 061 保護者の声

通学コース

- 062 特長
- 064 カリキュラム
- 067 タイムテーブル例
- 068 生徒の声
- 069 生徒の1日
- 070 卒業生の声
- 071 保護者の声

オンライン通学コース

- 072 特長
- 074 カリキュラム
- 077 タイムテーブル例
- 078 生徒の声
- 079 生徒の1日
- 080 卒業生の声
- 081 保護者の声

通学プログラミングコース

- 082 特長
- 084 カリキュラム
- 085 タイムテーブル例
- 086 生徒の声
- 087 生徒の1日
- 088 卒業生の声
- 089 保護者の声

個別指導コース

- 090 特長
- 092 カリキュラム
- 093 タイムテーブル例

スクールライフ

- 094 年間イベント
- 096 ネット部活
- 098 N高グループの生徒サポート
(メンター/コーチング/TA)
- 100 進路サポート
- 102 サポートシステム
- 103 卒業生・メンターインタビュー
- 104 親子インタビュー
- 106 提携スクール
- 108 学習ツール
- 109 ICTツール
- 110 特別奨学生
- 111 学生寮の紹介
- 112 制服

教育方針 Educational policy



- 教養** 自分なりの考えを持つための知識
- 思考力** 知識を使って考える力
- 実践力** 考えを行動に移す力

N高グループ 学校案内

角川ドワンゴ学園には、N高等学校、S高等学校、R高等学校の3つの高校があります。
それぞれの学校で、自身のやりたいことや仲間を見つけ、
多様なスキルを身に付けることができます。



N高等学校

開校：2016年4月

本校所在地：沖縄県うるま市



S高等学校

開校：2021年4月

本校所在地：茨城県つくば市



R高等学校

開校：2025年4月

本校所在地：群馬県桐生市

N高等学校



沖縄伊計本校

代数「N」に自由な夢を描こう

N高等学校の本校は、さとうきび畑が広がる
沖縄県うるま市伊計島にあり、校舎の屋上からは
蒼い海と空の絶景が眺められます。

School info

本校：沖縄伊計本校
開校：2016年4月
住所：〒904-2421 沖縄県うるま市与那城伊計224
課程：単位制・通信制課程(広域)
学科：普通科



S高等学校



茨城つくば本校

想像の世界を無限に広げよう

S高等学校の本校は、神話と最先端技術が
調和する茨城県つくば市にあり、
日本百名山のひとつである筑波山を間近で楽しめます。

School info

本校：茨城つくば本校
開校：2021年4月
住所：〒300-4204 茨城県つくば市作谷578番地2
課程：単位制・通信制課程(広域)
学科：普通科



R高等学校



群馬桐生本校

未来のリアルを見つけにいこう

R高等学校の本校は、豊かな自然や
世界に誇る産業を生んだ群馬県桐生市にあり、
長年積み重ねられた文化や歴史に触れることができます。

School info

本校：群馬桐生本校
開校：2025年4月
住所：〒376-0601 群馬県桐生市梅田町一丁目185番地1
課程：単位制・通信制課程(広域)
学科：普通科



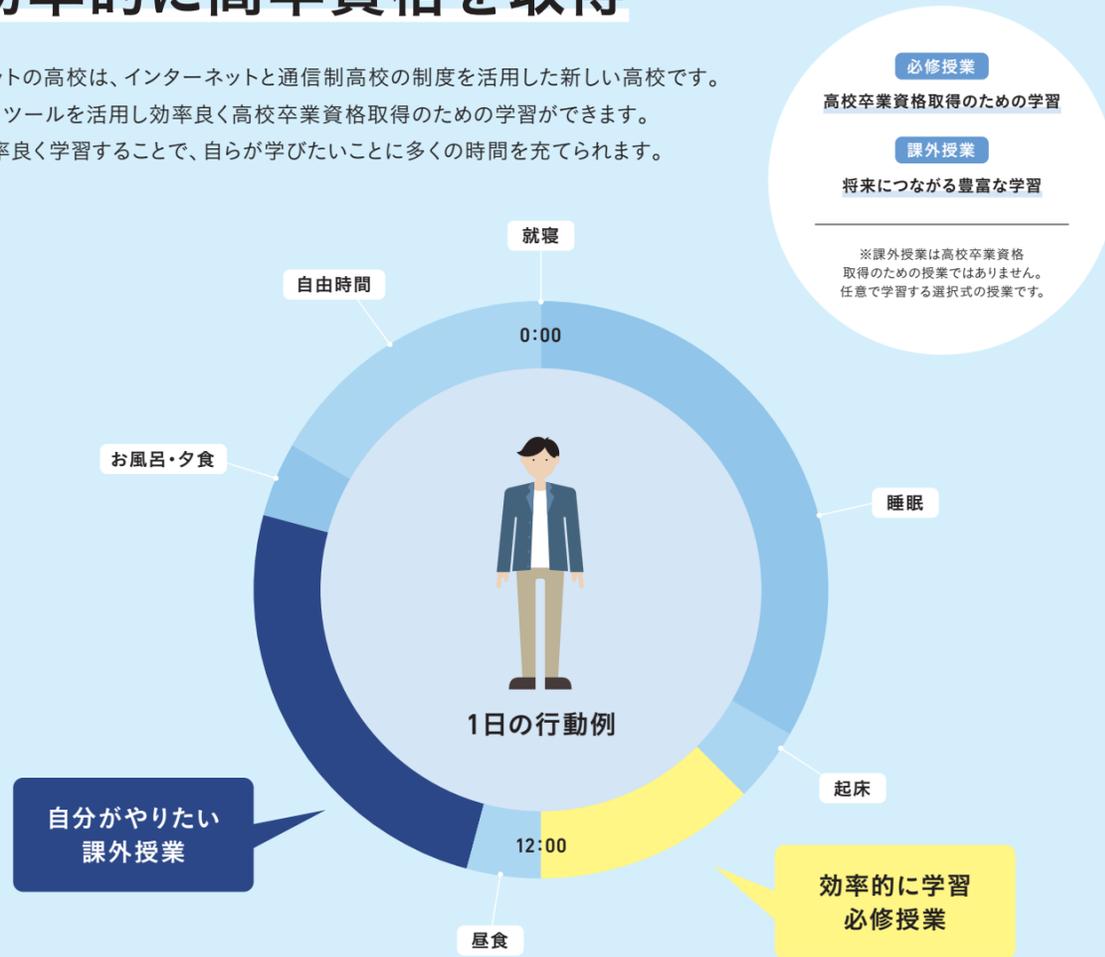
ネットの高校の特長

高校卒業資格

graduation

好きな時に、好きな場所で学習 効率的に高卒資格を取得

ネットの高校は、インターネットと通信制高校の制度を活用した新しい高校です。ICTツールを活用し効率良く高校卒業資格取得のための学習ができます。効率良く学習することで、自らが学びたいことに多くの時間を充てられます。



好きなことを好きなだけ学べる

ネットの高校では、ICTツールを活用することで、効率的に高卒資格を取得することができます。また、空いた時間では将来へつながる学びや、友だちづくりに充てることができます。

課外授業

Extracurricular Activities

増えた時間でやりたいことを 将来へつながる多くの経験ができる

ネットの高校では、好きなことを好きなだけ学ぶことができます。ネットで学べる大学受験対策・プログラミング・語学などに加え、リアルで体験する職業体験・留学プログラムなどの課外授業や、eスポーツや投資・起業を学べる部活があります。



友だちづくり

friend

ICTツールを活用 ネットでもリアルでも友だちができる

ICTツールを活用することで、日本全国・海外に住んでいる生徒同士が繋がれます。コミュニケーションツールを使ったチャット形式のホームルーム・ネット運動会・ネット遠足などで友だちがつくれ、リアルで行われるスクーリング・文化祭・職業体験で友だちに会うことができます。ネットの高校では、ネットとリアル双方のコミュニケーションを学べます。

- | ネット | リアル |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションツール ネット部活 ネット運動会 バーチャル空間 | <ul style="list-style-type: none"> スクーリング 文化祭 (ニコニコ超会議) 職業体験 (ほか多数) |



N高グループ 普通科

AI (生成AI/ChatGPT)

これからの社会で求められるスキル

日々進化する生成AIを、簡単に利用することができる環境を普通科の生徒に提供しています。社会が変化していく中、希望する進路に合致したスキルを身に付けられます。



プロの開発者が最新AIをキャッチアップ



N高グループのプログラミング講師にはIT企業ドワンゴ出身の現役エンジニアが多数在籍しています。プロとして実際にAIを活用しながら、最新の情報を生徒に提供します。



世界最先端の

N高グループの普通科は、国内のみならず海外からも数々の受賞を得た従来の対面型ではできない、効率的に理解



オンライン学習

VR教育システムをはじめとして、AIなど最先端の技術を導入することで、を深められる学習環境を提供しています。



対面型からオンライン教育へ

対人コミュニケーション力の訓練が難しいといわれてきたオンライン教育。しかしバーチャル空間では、現実空間ではできないリピート再生や一時停止、空間上へのヒント表示などを活用し、より効率的に対人コミュニケーションを身に付けることができます。

仮想空間で英会話スキルを習得

海外に駐在するビジネスマンの英会話教育用として定評のある「スマート・チューター」のN高グループ専用バージョンを共同開発しました。仮想空間上で本格的な英会話の練習が可能です。留学に向けた準備だけでなく、英検の面接練習も可能です。



世界最先端のオンライン学習を行う「普通科」について、詳しく紹介しています



N高グループについて

共に学ぶ仲間たち

N高生、S高生、R高生はスクーリングや学校別対抗試合などを除き、日々の学習やイベント、部活などで同じ時間を過ごします。

学習とスクーリング

Learning & Schooling

オンラインでの日々の学習は同じ スクーリングは同じ学校の仲間と参加

N高生、S高生、R高生はパソコン・スマートフォン・タブレット・VR機器でネット学習を行い、高校卒業資格の取得を目指します。必修授業はN高グループ各校で同じです。なお、スクーリングの日程などは学校ごとに異なるため、生徒は在籍する学校のスクーリングに参加します。



1・3年次

全国拠点のスクーリング

スクーリング会場はN高グループ各学校の指定の会場を利用します。スクーリングの日程は学校ごとに異なります。生徒は在籍する学校のスクーリングに参加します。



2年次

本校スクーリング+全国拠点のスクーリング

在籍している学校の本校で行われるスクーリングと全国拠点のスクーリングに参加します。

N高 沖縄県うるま市



S高 茨城県つくば市



R高 群馬県桐生市



提供：全国高校eスポーツ選手権



スクールライフ

School Life

イベントや部活はみんなで楽しむ 学校別で対抗試合に出場も

ネットの高校にはネット運動会・ネット遠足・文化祭などのイベントや、美術部・eスポーツ部などの部活がたくさんあります。N高グループの生徒は、ネットの高校生としてみんなでイベントを楽しみ、日々の部活動をします。また、ときには学校別で対抗試合に出場することもあります。

※イベントの参加・部活の所属は任意です。



学費

School Expenses

ライフスタイルに合わせてコースを選択 N高グループ各校の学費は同じ

N高グループにはネットコース・通学コース・オンライン通学コース・通学プログラミングコース・個別指導コースがあります。自分のライフスタイルに合わせて、5つの中からコースを選択できます。なお、N高グループ各校の学費は同じです。

メンター制度

Mentor

スクールライフを充実させるために 複数のメンターで生徒をサポート

N高グループでは、生徒の学びや進路実現に向けたサポートをする教育スタッフが、生徒を支える“メンター制度”を取り入れています。所属コースにかかわらず全ての生徒に複数のメンターがつき、生徒が主体的に考えて行動できるようにサポートしています。



※ネットコース・オンライン通学コース・個別指導コースはICTツールを活用してオンラインで、通学コース・通学プログラミングコースはキャンパスにて対面で複数のメンターが生徒をサポートします。



キャンパス

Campus

N高グループの生徒が一緒に学ぶ キャンパスは全国100カ所

通学コースの生徒が通えるキャンパスは北海道から沖縄まで全国にあり、自分の通いたいキャンパスに所属します。通学プログラミングコースは新宿代々木と梅田の2キャンパスで行っています。なお、N高グループの生徒は同じキャンパスで、プロジェクト型学習などの通学コース・通学プログラミングコースで実施しているオリジナルカリキュラムを学習します。

	N高等学校	S高等学校	R高等学校
本校所在地	沖縄県うるま市	茨城県つくば市	群馬県桐生市
コース	●ネットコース ●通学コース ●オンライン通学コース ●通学プログラミングコース ●個別指導コース		
普通科	●普通科 ●普通科ベーシック		
通学コースのキャンパス	全国100キャンパス		
必修授業 / 映像学習・レポート	学習システム「ZEN Study」を利用		
必修授業 / スクーリング(1・3年次)	全国拠点のスクーリング会場 ※スクーリングの日程は学校ごとに異なります。生徒は在籍する学校のスクーリングに参加します。		
必修授業 / スクーリング(2年次)	沖縄伊計本校(沖縄県) +全国拠点のスクーリング	茨城つくば本校(茨城県) +全国拠点のスクーリング	群馬桐生本校(群馬県) +全国拠点のスクーリング
必修授業 / テスト	全国のテスト会場		
課外授業 / 映像授業	学習システム「ZEN Study」を利用		
課外授業 / リアル学習	合同参加		
ICT ツールの利用	Adobe Creative Cloud、Google Workspace for Education、Slack、Zoom など		
メンター制度	N高グループの全ての生徒に複数のメンターがつきます		
サポート体制	進路学習やカウンセラーの配置などスクールライフにまつわる生徒サポートはN高グループ各校で同じです		
ネット部活・イベント	普段の活動は合同で行いますが、対外試合などは学校別の可能性があります		
学費	N高グループ各校の学費は全て同じです		

※N高等学校、S高等学校、R高等学校は学校教育法第一条に定められた高等学校です。全日制と同じ「高校卒業資格」を取得することができます。
※必修授業は、主にネット学習、スクーリング、テストの3つです。この3つが高校卒業資格の取得に必要な学習です。
※N高等学校、S高等学校、R高等学校の違いは、本校の所在地および本校スクーリングの参加場所、スクーリング日程です。
その他、コース内容・学習カリキュラム・学費などは同じです。 ※本校スクーリングには交通費・宿泊費などの別途実費が必要です。

選べる5つのコース

通学コース・オンライン通学コース・通学プログラミングコースでは、
ネットやキャンパスで仲間と集い、オリジナルカリキュラムを学習をします。

自分のペースで学びたい

ネットコース



ライフスタイルに合わせて、好きな時にネットで学習します。高校卒業資格取得に必要な必修授業が効率良く学べるため、自由に使える時間で好きなことに好きなだけ打ち込めます。



全国どこからでも
ネットで学べる

自由な時間が
多い

詳細はP.54を確認してください。

制作に集中したい

通学プログラミングコース



IT業界で活躍できる人材を育成するためのプログラミング学習に特化したコースです。新宿代々木キャンパスまたは梅田キャンパスのいずれかで学び、創造力と主体性を身に付け専門スキルを磨きます。



プログラミングを
専門的に学ぶ

コーチは
現役エンジニア

キャンパスは
新宿代々木と梅田

詳細はP.82を確認してください。

※通学プログラミングコースの生徒もスクーリングに参加する必要があります。

キャンパスで仲間と学びたい

通学コース



全国にあるいずれかのキャンパスに登校し、総合力を身に付けるアクティブ・ラーニングとしてのプロジェクト型学習を対面で実践するコースです。ライフスタイルに合わせて学習スタイルを選べます。



キャンパスは
全国100カ所

アクティブ・
ラーニング

選べる
学習スタイル

詳細はP.62を確認してください。

※通学コースの生徒もスクーリングに参加する必要があります。

学力を強化したい

個別指導コース



高校卒業に必要なレポート学習から大学受験のための対策まで、生徒それぞれの学習ニーズに合わせた個別指導を行います。目標達成をアシストする、学力強化コースです。



1人対1人での
学習指導

講師と二人三脚の
進捗確認

選べるクラス

詳細はP.90を確認してください。

※個別指導コースの生徒もスクーリングに参加する必要があります。

ネットで集いたい

オンライン通学コース



ICTツールを活用して好きな場所からネットの学び場に集い、対面形式のグループワークを繰り返すことで、主体性と行動力を身に付けることを目的としたコースです。ライフスタイルに合わせて学習スタイルと時間を選べます。



ネットで
グループワーク

主体性+
行動力

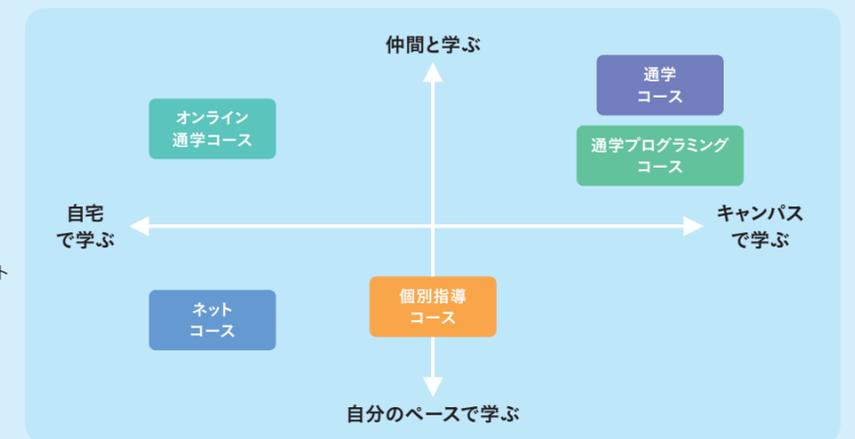
選べる
学習スタイル

詳細はP.72を確認してください。

※オンライン通学コースの生徒もスクーリングに参加する必要があります。

コース マッピング

学び方や学ぶ場所など、自分に合ったコースを選べます。どのコースに所属していても、ネット部活や同好会、課外授業、N高グループのイベントへの参加が可能です。



全国100カ所にあるキャンパス

仲間と出会い、共に学び、創造する場所。
N高グループのキャンパスは全国に広がっています。

対面の学びで総合力を身に付ける

通学コース、通学プログラミングコース、
個別指導コースの通学クラスの生徒は、キャンパスに通って対面で学習します。
全国各地にあるキャンパスから、自身の通いやすいキャンパスを選び、所属します。

中国・四国

- 広島
広島キャンパス
- 岡山
岡山キャンパス
- 岡山
倉敷キャンパス
- 香川
高松キャンパス
- 愛媛
松山キャンパス
- 徳島
徳島キャンパス

近畿

- 大阪
天王寺キャンパス
- 大阪
梅田キャンパス
- 大阪
心斎橋キャンパス
- 大阪
京橋キャンパス
- 大阪
堺東キャンパス
- 大阪
大阪池田キャンパス
- 兵庫
神戸三宮キャンパス
- 兵庫
姫路キャンパス
- 兵庫
明石キャンパス
- 兵庫
西宮北口キャンパス
- 兵庫
芦屋キャンパス
- 兵庫
三田キャンパス
- 京都
京都四条烏丸キャンパス
- 京都
京都山科キャンパス
- 滋賀
滋賀草津キャンパス
- 奈良
奈良西大寺キャンパス
- 奈良
奈良王寺駅前キャンパス

東海

- 愛知
名古屋栄キャンパス
- 愛知
名駅キャンパス
- 愛知
東岡崎キャンパス
- 愛知
豊田キャンパス
- 静岡
静岡キャンパス
- 静岡
静岡沼津キャンパス
- 静岡
浜松キャンパス
- 岐阜
岐阜キャンパス
- 三重
四日市キャンパス

北海道

- 北海道
札幌大通キャンパス
- 北海道
北海道函館キャンパス

東北

- 宮城
仙台広瀬通キャンパス
- 宮城
仙台新寺通キャンパス
- 福島
福島キャンパス
- 福島
福島郡山キャンパス
- 青森
青森キャンパス
- 岩手
岩手盛岡キャンパス
- 山形
山形キャンパス
- 秋田
秋田キャンパス

北陸・甲信越

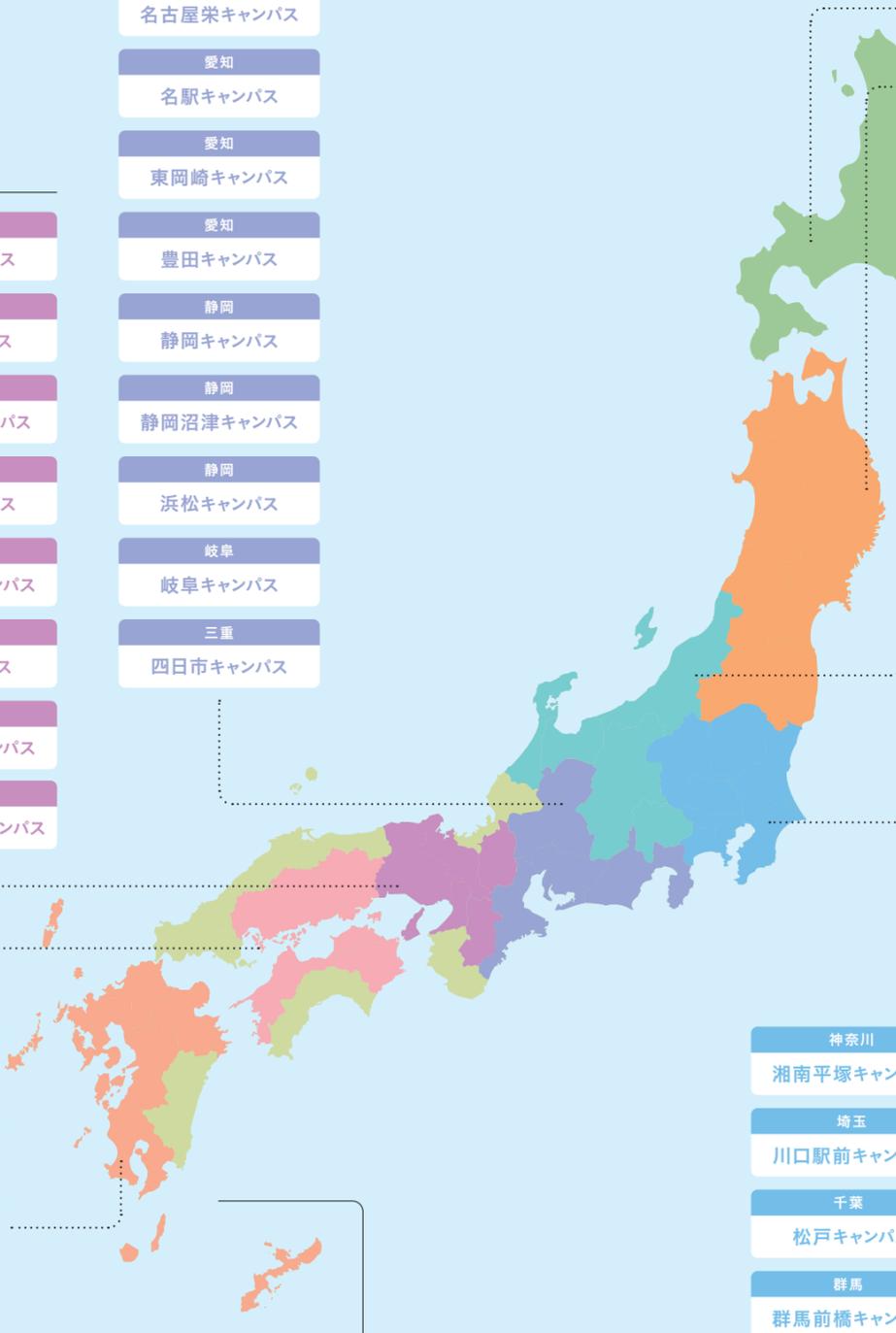
- 新潟
新潟キャンパス
- 新潟
新潟長岡キャンパス
- 長野
長野キャンパス
- 長野
長野松本キャンパス
- 石川
金沢キャンパス
- 富山
富山キャンパス
- 山梨
甲府キャンパス

関東

- 東京
御茶ノ水キャンパス
- 東京
秋葉原キャンパス
- 東京
晴海キャンパス
- 東京
錦糸町駅北口キャンパス
- 東京
東陽町キャンパス
- 東京
蒲田西口キャンパス
- 東京
用賀キャンパス
- 東京
新宿代々木キャンパス
- 東京
渋谷キャンパス
- 東京
池袋キャンパス
- 東京
八王子キャンパス
- 東京
立川キャンパス
- 東京
武蔵境キャンパス
- 東京
町田キャンパス
- 東京
聖蹟桜ヶ丘キャンパス
- 神奈川
横浜キャンパス
- 神奈川
川崎キャンパス
- 神奈川
溝の口キャンパス
- 神奈川
相模原橋本キャンパス
- 神奈川
横須賀キャンパス
- 神奈川
湘南平塚キャンパス
- 神奈川
本厚木キャンパス
- 埼玉
大宮キャンパス
- 埼玉
川越キャンパス
- 埼玉
熊谷キャンパス
- 埼玉
川口駅前キャンパス
- 埼玉
西武所沢キャンパス
- 千葉
春日部キャンパス
- 千葉
千葉キャンパス
- 千葉
海浜幕張キャンパス
- 千葉
松戸キャンパス
- 千葉
柏キャンパス
- 茨城
水戸キャンパス
- 茨城
茨城取手キャンパス
- 茨城
つくばキャンパス
- 群馬
群馬前橋キャンパス
- 群馬
高崎キャンパス
- 群馬
群馬太田キャンパス
- 栃木
東武宇都宮キャンパス
- 栃木
JR宇都宮キャンパス

九州・沖縄

- 福岡
北九州キャンパス
- 福岡
福岡薬院キャンパス
- 福岡
博多駅南キャンパス
- 福岡
久留米キャンパス
- 鹿児島
鹿児島キャンパス
- 長崎
長崎駅前キャンパス
- 長崎
長崎佐世保キャンパス
- 熊本
熊本キャンパス
- 大分
大分キャンパス
- 佐賀
佐賀駅前キャンパス
- 沖縄
那覇キャンパス



※キャンパスによって実施コースが異なります。詳しくはP.14を確認してください。※ネットコース、オンライン通学コース、個別指導コース(オンラインクラス)は自宅で学習します。

キャンパス所在地

2025年4月より、キャンパスを100カ所に増設しました。
各キャンパスでの実施コースは、下記のアイコンを参照ください。

- 通 ▶ 通学コース
ブ ▶ 通学プログラミングコース
個 ▶ 個別指導コース(通学クラス)

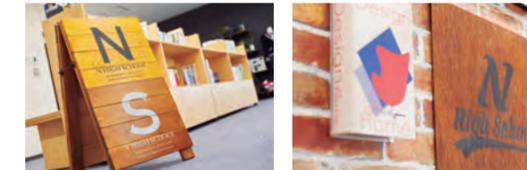
地域	都道府県	キャンパス名	アクセス	通 個
北海道	北海道	札幌大通キャンパス	大通駅 徒歩1分	○
	北海道	北海道函館キャンパス	五稜郭公園前駅 徒歩2分	○ ○
宮城県	宮城県	仙台広瀬通キャンパス	青葉通一番町駅 徒歩4分	○ ○
	宮城県	仙台新寺通キャンパス	仙台駅 徒歩7分	○
福島県	福島県	福島キャンパス	福島駅 徒歩13分	○ ○
	福島県	福島郡山キャンパス	郡山駅 徒歩1分	○ ○
青森県	青森県	青森キャンパス	青森駅 徒歩13分	○ ○
	岩手県	岩手盛岡キャンパス	盛岡駅 徒歩3分	○ ○
山形県	山形県	山形キャンパス	山形駅 徒歩7分	○ ○
	秋田県	秋田キャンパス	秋田駅 徒歩4分	○ ○
東京都	東京都	御茶ノ水キャンパス	神保町駅 徒歩4分	○ ○
	東京都	秋葉原キャンパス	末広町駅 3番出口直結	○
東京都	東京都	晴海キャンパス	勝どき駅 徒歩10分	○ ○
	東京都	錦糸町駅北口キャンパス	錦糸町駅 徒歩5分	○ ○
東京都	東京都	東陽町キャンパス	東陽町駅 徒歩4分	○ ○
	東京都	蒲田西口キャンパス	蒲田駅 徒歩4分	○ ○
東京都	東京都	用賀キャンパス	用賀駅 徒歩10分	○ ○
	東京都	新宿代々木キャンパス	新宿駅 徒歩9分	○ ○ ○
東京都	東京都	渋谷キャンパス	渋谷駅 徒歩7分	○
	東京都	池袋キャンパス	池袋駅 徒歩10分	○ ○
東京都	東京都	八王子キャンパス	八王子駅 徒歩5分	○ ○
	東京都	立川キャンパス	立川駅 徒歩7分	○
東京都	東京都	武蔵境キャンパス	武蔵境駅 徒歩2分	○ ○
	東京都	町田キャンパス	町田駅 徒歩5分	○
東京都	東京都	聖蹟桜ヶ丘キャンパス	聖蹟桜ヶ丘駅 徒歩2分	○ ○
	神奈川県	横浜キャンパス	横浜駅 徒歩6分	○ ○
神奈川県	神奈川県	川崎キャンパス	川崎駅 徒歩10分	○ ○
	神奈川県	溝の口キャンパス	溝の口駅 徒歩3分	○ ○
神奈川県	神奈川県	相模原橋本キャンパス	橋本駅 徒歩3分	○ ○
	神奈川県	横須賀キャンパス	横須賀中央駅 徒歩6分	○ ○
神奈川県	神奈川県	湘南平塚キャンパス	平塚駅 徒歩3分	○ ○
	神奈川県	本厚木キャンパス	本厚木駅 徒歩3分	○ ○
埼玉県	埼玉県	大宮キャンパス	大宮駅 徒歩10分	○
	埼玉県	川越キャンパス	川越駅 徒歩5分	○
埼玉県	埼玉県	熊谷キャンパス	熊谷駅 徒歩6分	○ ○
	埼玉県	川口駅前キャンパス	川口駅 徒歩2分	○ ○
埼玉県	埼玉県	西武所沢キャンパス	所沢駅 徒歩7分	○ ○
	埼玉県	春日部キャンパス	春日部駅 徒歩7分	○ ○
千葉県	千葉県	千葉キャンパス	千葉駅 徒歩2分	○
	千葉県	海浜幕張キャンパス	海浜幕張駅 徒歩11分	○ ○
千葉県	千葉県	松戸キャンパス	松戸駅 徒歩3分	○ ○
	千葉県	柏キャンパス	柏駅 徒歩6分	○ ○
茨城県	茨城県	水戸キャンパス	水戸駅 徒歩10分	○ ○
	茨城県	茨城取手キャンパス	取手駅 徒歩3分	○ ○
茨城県	茨城県	つくばキャンパス	つくば駅 徒歩4分	○ ○
	群馬県	群馬前橋キャンパス	前橋駅 徒歩7分	○ ○
群馬県	群馬県	高崎キャンパス	高崎駅 徒歩2分	○
	群馬県	群馬太田キャンパス	太田駅 徒歩3分	○ ○
栃木県	栃木県	東武宇都宮キャンパス	東武宇都宮駅 徒歩3分	○
	栃木県	JR宇都宮キャンパス	JR宇都宮駅 徒歩9分	○ ○

地域	都道府県	キャンパス名	アクセス	通 個
愛知県	愛知県	名古屋栄キャンパス	栄駅 徒歩2分	○ ○
	愛知県	名駅キャンパス	名古屋駅 徒歩8分	○ ○
愛知県	愛知県	東岡崎キャンパス	東岡崎駅 徒歩1分	○ ○
	愛知県	豊田キャンパス	豊田市駅 徒歩4分	○ ○
静岡県	静岡県	静岡キャンパス	静岡駅 徒歩6分	○ ○
	静岡県	静岡沼津キャンパス	沼津駅 徒歩1分	○ ○
静岡県	静岡県	浜松キャンパス	浜松駅 徒歩8分	○
	岐阜県	岐阜キャンパス	岐阜駅 徒歩3分	○
三重県	三重県	四日市キャンパス	近鉄四日市駅 徒歩6分	○ ○
	新潟県	新潟キャンパス	新潟駅 徒歩4分	○
新潟県	新潟県	新潟長岡キャンパス	長岡駅 徒歩7分	○ ○
	長野県	長野キャンパス	市役所前駅 徒歩5分	○ ○
長野県	長野県	長野松本キャンパス	松本駅 徒歩6分	○ ○
	石川県	金沢キャンパス	金沢駅 徒歩5分	○ ○
富山県	富山県	富山キャンパス	富山駅 徒歩5分	○ ○
	山梨県	甲府キャンパス	甲府駅 徒歩6分	○ ○
大阪府	大阪府	天王寺キャンパス	天王寺駅 徒歩3分	○ ○
	大阪府	梅田キャンパス	大阪梅田駅 徒歩3分	○ ○
大阪府	大阪府	心斎橋キャンパス	心斎橋駅 徒歩4分	○ ○
	大阪府	京橋キャンパス	京橋駅 徒歩3分	○ ○
大阪府	大阪府	堺東キャンパス	堺東駅 徒歩7分	○ ○
	大阪府	大阪池田キャンパス	池田駅 徒歩2分	○ ○
兵庫県	兵庫県	神戸三宮キャンパス	元町駅 徒歩7分	○ ○
	兵庫県	姫路キャンパス	姫路駅 徒歩4分	○ ○
兵庫県	兵庫県	明石キャンパス	明石駅 徒歩2分	○ ○
	兵庫県	西宮北口キャンパス	西宮北口駅 デッキ直結	○ ○
兵庫県	兵庫県	芦屋キャンパス	芦屋駅 徒歩1分	○ ○
	兵庫県	三田キャンパス	三田駅 徒歩4分	○ ○
京都府	京都府	京都四条烏丸キャンパス	四条駅 徒歩2分	○ ○
	京都府	京都山科キャンパス	山科駅 徒歩6分	○ ○
滋賀県	滋賀県	滋賀草津キャンパス	草津駅 徒歩11分	○ ○
	奈良県	奈良西大寺キャンパス	大和西大寺駅 徒歩2分	○ ○
奈良県	奈良県	奈良王寺駅前キャンパス	王寺駅 徒歩6分	○ ○
	広島県	広島キャンパス	中電前電停 徒歩1分	○ ○
岡山県	岡山県	岡山キャンパス	岡山駅 徒歩2分	○ ○
	岡山県	倉敷キャンパス	倉敷駅 徒歩7分	○ ○
香川県	香川県	高松キャンパス	高松駅 徒歩12分	○ ○
	愛媛県	松山キャンパス	松山市駅 徒歩3分	○ ○
徳島県	徳島県	徳島キャンパス	徳島駅 徒歩3分	○ ○
	福岡県	北九州キャンパス	小倉駅 徒歩7分	○ ○
福岡県	福岡県	福岡薬院キャンパス	薬院駅 徒歩2分	○ ○
	福岡県	博多駅南キャンパス	博多駅 徒歩11分	○ ○
福岡県	福岡県	久留米キャンパス	西鉄久留米駅 徒歩1分	○ ○
	鹿児島県	鹿児島キャンパス	高見馬場駅 徒歩1分	○
長崎県	長崎県	長崎駅前キャンパス	長崎駅 徒歩4分	○ ○
	長崎県	長崎佐世保キャンパス	佐世保駅 徒歩3分	○ ○
熊本県	熊本県	熊本キャンパス	熊本城市役所前駅 徒歩1分	○ ○
	大分県	大分キャンパス	大分駅 徒歩7分	○ ○
佐賀県	佐賀県	佐賀駅前キャンパス	佐賀駅 徒歩2分	○ ○
	沖縄県	那覇キャンパス	泊高橋バス停 徒歩3分	○ ○

キャンパス紹介

仲間と授業を受けたり、一緒に制作をしたり、放課後は一緒に遊んだり。
キャンパスは学ぶための場所ではなく、それぞれの創造力を生み出すための空間です。

※設備や内装はキャンパスによって異なります。



おしゃれな内装



キャンパスは「総合力を生み出すための空間」をコンセプトに、ブルックリンスタイルを基調としたデザインで統一されています。

カウンター&スタッフルーム



メンターやTAが居るカウンターやスタッフルームは開放的な雰囲気、相談しやすい環境です。

本棚



参考書から実用書まで、学習に使用したり、興味を広げたりできるよう、さまざまな種類の書籍を用意しています。

オープンで明るい学習環境



仕切りの少ない開放的な教室なので、学年関係なく一緒に学び、ディスカッションができる環境です。

フリースペース



一人で集中して作業したり、仲間とミーティングをしたり、放課後にゲームをしたり。生徒はフリースペースを活用して、思い思いに過ごします。

3Dプリンター



全てのキャンパスに3Dプリンターが常備されており、プログラミング関連の書籍も充実しています。

N高グループでは、ネットを活用した学習の仕組みや、リアルな学校の雰囲気が分かるオープンキャンパスを開催しています。右記の二次元コードよりアクセスください。



MESSAGE

理事長・学校長の想い

個性を将来へつなげる場所が
N高グループです学校法人角川ドワンゴ学園
理事長

山中 伸一

Yamanaka Shinichi

東京大学法学部卒業後、文部省（現・文部科学省）に入省。内閣府審議官（教育再生会議担当室副室長）、初等中等教育局長、文部科学事務次官を歴任。退官後、外務省駐ブルガリア特命全権大使を務める。2018年6月20日より学校法人角川ドワンゴ学園理事長就任。

MESSAGE
01

ネットを駆使した未来の学校で
やりたいことを見つけてください

N高とS高の生徒数が3万人を超え、日本最大のネットの高校となり、2025年4月にはR高がスタートしました。さらに、AIを活用した学習も取り入れています。N高は2016年にスタートし、ネットを駆使した未来の学校を目指しました。オンデマンド授業を自宅で学べるので、生徒は自分の好きな時間に自分のペースで自分の選んだ授業を受けることができます。オンライン配信授業を先生と生徒が双方向でやり取りする双方向授業もあります。生徒同士のやり取りもオンラインで行い、友達ができるオンライン高校になっています。N高グループではICTツールが日常的に使われています。メンターと生徒、生

徒同士のやり取りにはSlackというIT系企業で使われているコミュニケーションツールを使っています。Googleの教育用Google Workspace for Educationを使った資料のやり取りや日程管理など、企業で使われているビジネスソフトを使った授業や活動も盛んです。高校を卒業するまでに、社会で働く際に必要となるITスキルを身に付けることができます。N高グループの特色はオンライン授業やITスキルだけではありません。ネットで友だちをつくれることも大きな魅力です。ネットの教育では、コミュニケーション力や社会性が育たないのではと心配する方も多いと思います。N高グループでは、これまでネット遠足、ネット部活など、仲間と

楽しみ、社会性を育む学校創りを大切にしてきました。オンラインゲームの『ドラゴンクエストX』を使ったネット遠足には多くの生徒とスタッフが参加し、一緒に冒険しています。VR学習では、VRを使い教室で仲間と一緒に学んでいるような環境を実現します。また、イカ釣り体験、刀鍛冶体験、酪農体験など、地方公共団体や企業と連携し、日頃体験できないさまざまな社会体験活動にもリアルで挑戦できます。N高グループで将来やりたいことを見つけ仲間と学ぶ。ネットを駆使した未来の学校として、N高グループはこれからも進化し続けます。

MESSAGE
02

ネットの高校で
自分にとっての
学びを深めてください

N高等学校 校長
R高等学校 校長

奥平 博一

Okuhira Hirokazu

30年以上教育関連事業に携わり、通信制高校の可能性を信じ、N高等学校の設立準備から参画。

N高等学校は開校以来、常に未来を見据え生徒にとってプラスになると考えた、さまざまな新しい教育活動に取り組んできました。そういった活動に共感をいただき、自分たちもその教育環境で活動してみたいという期待を抱いた多くの方々にご入学をいただいています。高校時代に自分の得意なことを見つけ、その学びを深めることができます。そして、より深く専門的に学びたいという想いを持って、専門学校や大学に進学・就職してほしい。そんな本来あるべき進路を目

指してもらいたいです。だからこそ、課外学習は将来の「自分の居場所」を社会のなかで見つけるヒントになるように、実学を意識した学習内容となっています。平均的に全ての学びや苦手なことよりも、得意な学びや興味を持つ活動、何よりも面白そうだと思うこと。そんなことに取り組んでもらい、自分の道をN高で見つけてほしいと考えます。教育は、社会が必要とする人材の育成にあたるわけですから、より未来を考えた教育活動を行う責任があり、新しい活動に

挑戦していくことが求められているのです。未来を生きるのは皆さんです。将来は、こうあるべきだと押しつけるつもりはありませんし、押しつけることはできません。N高で自分の居場所を見つけて、社会との多くの接点を持つことを通じて、自信を持てるようになり、より自分にとっての学びを深めていただきたいと思います。未来は、必ず誰にでもやってきます。時を止めることはできません。誰から何を言われようと、自分の未来は、自分で創っていくしかないのです。

MESSAGE
03

皆さんにとっての
「きっかけの場所」で
ありたい



S高等学校 校長

吉井 直子

Yoshii Naoko

10年以上通信制高校に携わった経験を生かし、2014年より沖縄に渡り、N高等学校の設立準備より参画。2023年よりS高校長に就任。

皆さんが学校に求めるものは何でしょうか？ 私はN高の設立前より参画し、開校後は学校運営を通してさまざまな考えを持つ生徒と出会いました。N高グループは、そんな生徒一人ひとりの「理想の学校」をしっかりと受けとめ、常に変化していける学校でありたいと考えています。社会が変わっていく中で、“学校”もただの組織や建物ではなく、そこに集まる人たちの活動内容が大切であると見直されてきています。より個々の学びを深め、発展させられるよ

う、N高グループはネットとリアルのコミュニケーションの形を強化していきます。長い人生の中で高校生の時間はとても短いですが、その後の人生に大きな影響を与える時間でもあります。時間の使い方は「自分で選べる」そして「思いや選択によって自分で変えられる」ことを、皆さんに体験してもらいたいです。それと同時に、選択に対しての責任も、N高グループでの活動を通して学んでもらいたいです。N高グループでは多様な社会経験を持つ

スタッフが、それぞれの経験を生かして、生徒たちの想いに寄り添った仕組み作りを行っています。これからの未来に生きる皆さんの応援団が大勢控えていますので、思い切りチャレンジすることを楽しんでください。皆さんの人生は自分自身のものです。他の誰かに遠慮をする必要はありません。自身が納得する人生を歩むための居場所を探す。刺激を受けられる人や物と出会う。興味を追求するための時間を用意する。N高グループが皆さんにとって、そんな「きっかけの場所」になることを願っています。

MESSAGE

著名人からのメッセージ

読解力を身に付けるのは
生きる上で大切
N高グループなら
オンライン教育でその力が
養えると期待しています



学校法人角川ワゴン学園 理事
株式会社スタジオジブリ
代表取締役プロデューサー

鈴木 敏夫

Suzuki Toshio

1978年に創刊された『アニメージュ』の2代目編集長を務める。1989年にスタジオジブリに移籍、以降スタジオジブリの映画のプロデューサーを務めている。

新型コロナウイルス感染症拡大をきっかけに、小学生の孫もタブレットを使ってオンラインで勉強をするようになりました。孫の母親——つまり僕の娘は、子どもの姿を見て「前よりも規則正しい生活を送るようになった」と喜んでいました。とはいえ、オンライン授業にも何か弱点はあるんじゃないかと、子どもたちに「オンライン授業って実際どうなのか」と聞いたところ、みんな口をそろえて「オンラインのほうがいい」と言います。「嫌いな子と顔を合わせなくていいから」と。ちょっと悩みました。イヤな同級生と付き合うことも大事な教育なので。ともあれ、開校当初

から教育のオンライン化を進めてきたN高グループは、強みを発揮していますね。ただ、教育がどんなカタチになったとしても、本来の教育の軸は「読み・書き・そろばん」だと思います。スマートフォンの普及で言葉を文字にして発信することは得意になったけれど、「読んで理解する」ということには訓練が必要な子が多いです。フランスでは小学校の教育によく映画を用いていて、映画を子どもたちと見て、見終わったら「この映画はどういうお話でしたか?」と、子どもたちに内容を最初から答えさせるんです。よく求めがちな「感想」ではないんですね。誰かが内容

を飛ばしてしまったとしても、誰かがそこを答える。それこそが、自分たちが今見たものを正確に理解するための訓練なんです。江戸時代にあった寺子屋も同じです。当時、本がたくさんあったわけではなく、教科書は論語。子どもたちは自分で理解して考えないといけないので、読解力を身に付けていました。人間、生きる上で文章を読んで正確に理解し、それを自分の言葉で人に伝えることができるというのはとても大切なこと。N高グループには、そういった教育の地盤となる「読み・書き・そろばん」をオンライン教育で徹底してくれることを期待しています。

オンラインで
新しい価値を
創造することが
これからの社会で
求められる



教育経済学者
慶應義塾大学 総合政策学部 教授

中室 牧子

Nakamuro Makiko

慶應義塾大学卒業後、コロンビア大学で学ぶ。慶應義塾大学総合政策学部教授。デジタル庁デジタルエデュケーション統括、公益財団法人東京財団政策研究所研究主幹を兼任。規制改革推進会議など政府の審議会で有識者委員を務めるほか、地方自治体の教育振興計画の改定にも携わる。専門は教育経済学。

新型コロナウイルス感染症の拡大は、私たちの日々の暮らしに大きな変化をもたらした。一番大きく変わることを余儀なくされたのは「学校」ではなかったか。これまで、オンライン教育は、先生と生徒が対面で行う授業の「補足」であると考

えられてきた。その「補足」にすぎなかったオンライン教育が一気に注目を浴びるようになったのも、感染症拡大がもたらした変化のひとつだろう。そして、この変化を経験した多くの人が、これからはオンライン上の教育の場で学び、出会い、

新しい価値を創造することが求められる社会になるだろうと予感している。オンライン教育の先駆者であるN高グループ、そしてそこで今まさに新たな価値を創造しようとしている生徒諸君にエールを送ります。

MEMBER

アドバイザー・ボードメンバー



写真:後藤さくら

社会学者 / 認定NPO法人
ウィメンズアクションネットワーク 理事長

上野 千鶴子

Ueno Chizuko

京都大学大学院社会学博士課程修了。1995年から2011年3月まで東京大学大学院人文社会科学系研究科教授。2011年4月から認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク理事長。専門は女性学、ジェンダー研究。



評論家
/ 『PLANETS』編集長

宇野 常寛

Uno Tsunehiro

立教大学兼任講師。『リトル・ビーブルの時代』(幻冬舎)、『遅いインターネット』(幻冬舎)、『庭の話』(講談社)、石破茂との対談『こんな日本をつくりたい』(太田出版)など著書多数。

新しい教育のカタチから
新たな価値を見つける

学校法人角川ワゴン学園では、多彩な有識者を迎えたアドバイザー・ボードを設置し、N高グループの取り組みについて意見や助言をいただいています。ネットを活用した新しい教育について専門的知見からの助言をいただく他、N高グループが提供するアンケートなどのデータを基に、ネットの高校の取り組みについて研究、分析していただき今後の学校運営に反映しています。



精神科医
/ つくばダイアログハウス院長 / 筑波大学名誉教授

斎藤 環

Saito Tamaki

筑波大学医学専門群卒業。医学博士。爽風会佐々木病院診療部長を経て、筑波大学教授(社会精神保健学)。専門は青年期の精神病理学、病跡学、精神分析。『オープンダイアログとは何か』(医学書院)など著書多数。



教育社会学者
/ 東京電機大学 理工学部 准教授

鈴木 翔

Suzuki Sho

専門は教育社会学。主な研究テーマは中高生の交友関係。学生や教師へのインタビュー調査を実施。教室を支配する「地位の差」をあぶりだした『教室内カースト』(光文社)は、生徒・教師の実態に迫る一冊で、若手社会学者の中でも一目置かれる存在。



社会学者

古市 憲寿

Furuichi Noritoshi

若者の生態を的確に描出した著書『絶望の国の幸福な若者たち』(講談社)で注目される。識者として「クールジャパン推進会議」委員などを歴任。『平成くん、さようなら』(文藝春秋)など著書多数。

※インタビュー内容や所属・肩書きは、取材・登壇当時のものです。

N高グループには各界の一流と触れ合う機会がある

N高グループでは、各分野において輝かしい功績を残している著名人・文化人を講師に招いた、さまざまなイベントを実施しております。各界の一流との触れ合う機会が、生徒の成長を促します。

鈴木 寛(東京大学 / 慶應義塾大学教授)
・「特別授業「成人18歳。はじめての投票」」(2022年度)

小川 さやか(文化人類学者、立命館大学教授)
鮎川 ばて(ボカロP、音楽評論家、東京大学教養学部非常勤講師)

ヨビノリ たくみ(東京大学大学院修士課程修了)
・「[N/S高研究部]山崎雅人 鈴木俊貴 鮎川ばてによる特別座談会(司会:ヨビノリたくみ)〜いかにして人は研究者になるか2021〜」(2021年度)

村上 世彰(一般財団法人村上財団)
・「[N/S高投資部]」(2019年度)

家入 一真(株式会社CAMPFIRE代表取締役)
・「[N/S高起業部]特別審査会」(2021年度)

吉藤 オリイ(オリイ研究所所長)
・「プロジェクトN 6-7月βクラス「ICTサービス」」(2019年度)

40mP(ボカロP)
・「40mPのDTM・ボカロ授業」(2021年度)

せきぐち あいみ(VRアーティスト)
・「VR Artistせきぐちあいみの特別授業～仮想空間を自在に操るVRアートの世界～」(2021年度)

高原 直泰(サッカー元日本代表)
山口 香(柔道指導者、筑波大学体育系教授、元筑波大学柔道部女子監督)

岡田 武史(元サッカー日本代表監督・サッカー選手)
・「2020年アスリートクラス冬季特別プログラム」(2020年度)

麻生 太郎(第92代内閣総理大臣)
・「[N高政治部]麻生太郎副総理 特別授業～高校生のための主権者教育～」(2020年度)

枝野 幸男(立憲民主党代表)
・「[N高政治部]立憲民主党 枝野幸男代表 特別講義(高校生のための主権者教育)」(2020年度)

志位 和夫(日本共産党委員長)
・「[N高政治部]志位和夫 日本共産党委員長 特別講義(高校生のための主権者教育)」(2020年度)

山口 那津男(公明党代表)
・「[N高政治部]山口那津男 公明党代表 特別講義(高校生のための主権者教育)」(2020年度)

安倍 晋三(第90・96・97・98代内閣総理大臣)
・「[N/S高政治部]安倍晋三 前総理大臣による特別講義」(2021年度)

菅 義偉(第99代内閣総理大臣)
・「[N/S高政治部]菅義偉 前総理大臣による特別講義」(2022年度)

※肩書きは全て登壇当時のものです。

DATA

ネットの高校の実績

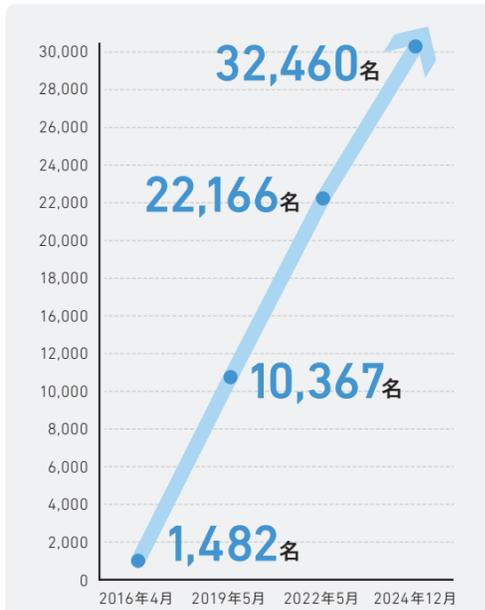
ネットの高校では、学校生活や進路が充実したものになるよう、日々工夫を重ねています。生徒や保護者へのアンケート結果やN高グループの取り組み、生徒の実績について紹介します。

在籍生徒数

32,460名
(2024年12月末現在)

2016年4月のN高開校時の生徒数は、1,482名でした。

生徒在籍数の遷移



入学して得られたもの

- 第1位 **コミュニケーション能力**
- 第2位 **居場所と感じられるコミュニティ**
- 第3位 **将来の夢・目標**

ネットの高校では、Slack や Zoom を活用し、所属コースを問わずオンラインやリアルで仲間とコミュニケーションを取ることができます。また、多様な授業やイベントを通して、夢や目標を見つけやすい環境です。



友だちができたきっかけ

- 第1位 **スクーリング会場での交流**
- 第2位 **キャンパスでの交流**
- 第3位 **Slackでの交流**

高校卒業資格取得に必要なスクーリングでは、授業や特別活動だけでなく、仲間と交流するきっかけを提供しています。Slackでは、同じ趣味・興味を持つ仲間と集うことができます。



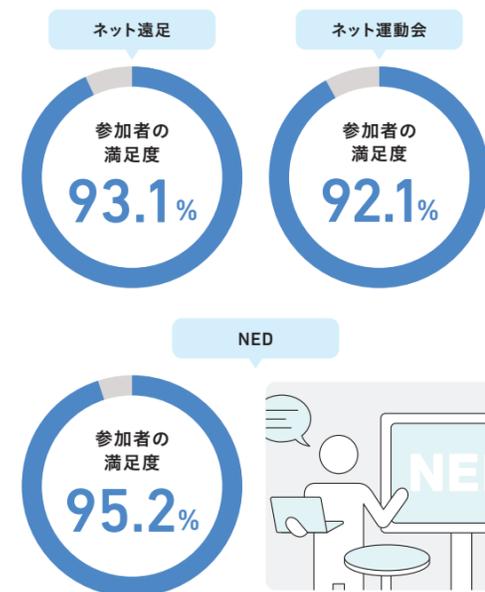
ネット部活の部員数

7,916名

※2023年3月時点
※N中等部生含む
※ネット部活の部員数は延べ人数です

美術部・eスポーツ部・将棋部・囲碁部・コンピューター部・クイズ研究会・人狼部・音楽部・ダンス部・起業部・投資部・政治部・研究部があります。また多数の同好会があり、約7,300人が所属しています。

イベントの参加満足度

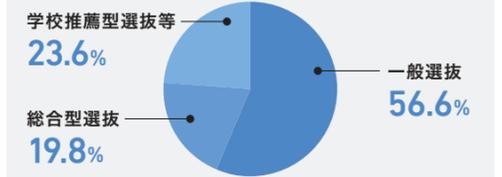


ネットの高校には、プレゼンテーションイベントNEDやネット運動会・ネット遠足などネットで参加できるイベントがたくさんあります(イベントの参加は任意)。

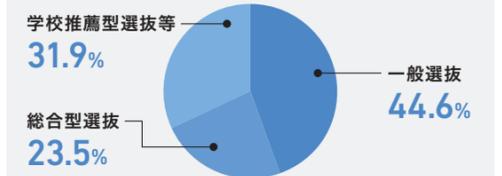
総合型選抜の合格割合

N高グループでは、自分の学びたいことに多くの時間を充てたり、プロジェクト型学習のカリキュラムを通して課題解決能力を高めたりすることで、自身のポートフォリオを充実させることができます。高校生活での取り組みを生かし、総合型選抜で大学進学をする生徒が年々増えています。

国内大学合格数における入試方式内訳



通学コースの国内大学合格数における入試方式内訳



ZEN Studyの授業数

13,915本
※必修授業と課外授業の総数

オリジナル学習システム「ZEN Study」には、1万本を超える授業動画があり、高卒資格に向けた学習はもちろん、自分の興味関心のある分野や、大学受験に向けての学習も可能です。また、現在6,900本以上の動画がVR学習に対応しています。

生徒の声

- Slackやネット遠足といったネットでの交流から、超会議といったリアルでの交流もあり満足。
- いろいろな趣味や特技を持った人がいっぱいいるので、自分も負けないようにイラストを描くことを頑張りたいと思った。好きなことにつながって、作品を見せ合った

りできることが、とっても楽しいです。

- ネットで仲良くなってからイベントなどでリアルに会うことが多いので、友だちづくりが得意じゃなかった私だけど、今は友だちがいっぱいできた。
- アプリを作れるようになりたいので、プログラミングを勉強しています。メンターがしっかりサポートしてくれるのがうれしいです。もっと

とちょっと頑張ってるエンジニアになるのが夢です。

- ZEN Studyの双方向授業では、何気ないコメントをひろってもらえ、その場にいるかのような雰囲気授業に参加することができます。リアルタイム、という適度な緊張感が集中にもつながります。
- スクーリングはただ座ってずっと話を聞いているのではなく、みんなが楽しめるようなちょっとした

ゲームなど、面白い授業をしてくれたので、飽きずに楽しみながら勉強することができました。

- スクーリングですごく気さくに話しかけてくれる仲間が多くて、人見知りの私でもたくさん話せてうれしかった。初めてでドキドキしたけど、楽しく参加できました。
- 自分のペースで学習ができ、ネットを通じて友だちをつくることができる。

保護者の声

- 人間関係に悩みを持っていたのですが、N高入学をきっかけに少しずつ外出するようになり、スクーリングなども楽しんでいました。心配していた就職も無事に決まり、とても満足しています。
- 病気で前籍校に通えなくなり、N高に転校しました。ネットコース

のおかげで通学せずに高校卒業資格を取ることができ、大学進学もできました。Slackを通して友だちもでき、充実した高校生活を送れたようです。

- 積極的に活動ができ、挑戦、失敗の繰り返しができる環境が良かった。
- さまざまなツールを与えてくれて「何でもいからやってみよう」と見守ってくれる。ゆっくりと社会

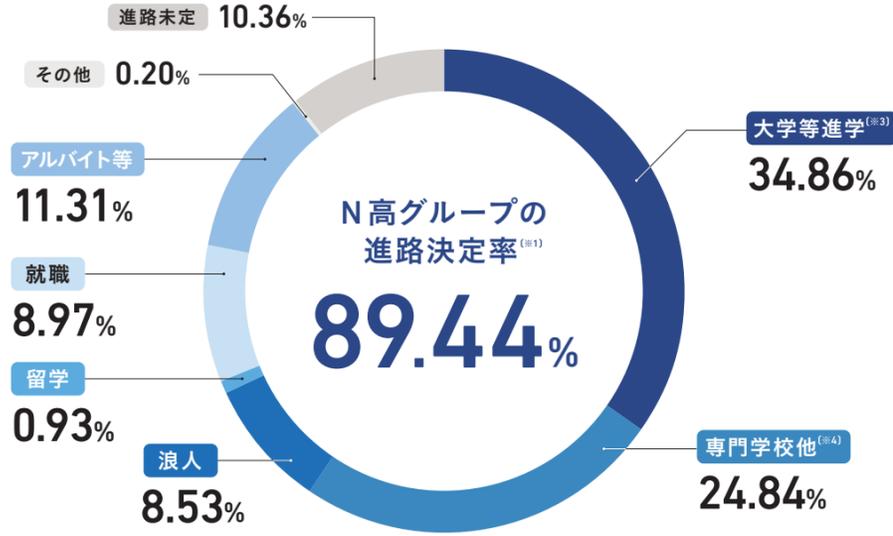
に出る準備ができる場所だと思っています。

- 保護者用N Lobbyでレポートの進捗、成績等を確認でき、サポート授業の出欠やレポート提出内容もメールで知らせていただけるので安心です。
- 体調面で不安がある中、自分のペースで学習を進めることができました。また通学することでコミュニケーション能力がついた。

• 自分で計画的にレポート学習を進めることができるようになり、保護者も進捗を確認できるので、声かけをしやすかったです。

- 入学してから前向きになり、家庭でも学校のことや将来について話すことが増えました。
- 始めは通信制高校に不安がありましたが、学習面、スクーリング、メンターの指導、情報等全てにおいて分かりやすかったです。

2023年度の進路・合格実績



2023年度に卒業した生徒の進路決定率です。大学、専門学校への進学から、プログラミングなどのスキルを生かした就職まで、その進路は多岐にわたります。さまざまなカリキュラムの中で自分の“やりたいこと”を見つけ、将来につなげています。

※1 2024年4月30日時点。※2 円グラフの分母(n)は、2024年3月31日付で卒業した生徒の人数(2023年度に在籍していたN高グループの4年生のみ)です。
 ※3 「大学等進学」は、大学、短期大学、大学・短期大学の通信教育部へ進学した者または進学しかつ就職した者が対象です。
 ※4 「専門学校他」には、専門学校(専門課程・一般課程)・高等学校(専攻科)・公共職業能力開発施設・各種スクール等が含まれます。

大学合格実績

※()内は現役合格者数です。※大学合格者は一般選抜、総合型選抜、学校推薦型選抜を含みます。※美術大学・芸術大学の合格者数は、国公立大学・私立大学の合格者にも含まれます。
 ※当実績は生徒および卒業生からの申告に基づいて集計しています。※ひとり複数の大学・学部・学科に合格した場合は、それぞれに合格者として計上しています。

国公立大学		私立大学		美術大学・芸術大学	
東京大学	1(1)	早稲田大学	44(33)	近畿大学	252(171)
京都大学	3(2)	慶應義塾大学	37(26)	甲南大学	27(23)
北海道大学	3(3)	上智大学	41(35)	龍谷大学	152(110)
東京工業大学	3(1)	東京理科大学	33(22)	成城大学	29(27)
一橋大学	2(1)	国際基督教大学	3(3)	成蹊大学	23(21)
名古屋大学	1(1)	明治大学	58(45)	明治学院大学	23(19)
九州大学	1(0)	青山学院大学	51(38)	國學院大学	27(25)
国際教養大学	1(1)	立教大学	56(51)	獨協大学	25(24)
筑波大学	13(11)	中央大学	73(54)	武蔵大学	38(36)
千葉大学	1(0)	法政大学	86(69)	南山大学	26(25)
お茶の水女子大学	2(2)	学習院大学	20(17)	久留米大学	6(6)
東京都立大学	7(6)	関西学院大学	42(32)	西南学院大学	9(6)
東京外国語大学	4(2)	関西大学	46(29)	立命館アジア太平洋大学	27(25)
金沢大学	1(1)	同志社大学	42(30)	津田塾大学	9(8)
大阪公立大学	6(5)	立命館大学	82(61)	東京女子大学	7(7)
神戸大学	2(2)	日本大学	118(100)	昭和女子大学	21(18)
岡山大学	2(1)	東洋大学	77(70)	共立女子大学	22(21)
広島大学	3(3)	駒澤大学	49(39)	大妻女子大学	16(14)
熊本大学	2(1)	専修大学	44(37)	同志社女子大学	20(16)
琉球大学	3(2)	京都産業大学	55(41)	京都女子大学	15(14)

ほか多数

専門学校実績

- HAL東京・HAL大阪・HAL名古屋
 - 日本工学院専門学校
 - 日本工学院八王子専門学校
 - 文化服装学院
 - 日本電子専門学校
 - 神戸電子専門学校
 - 東京デザインテクノロジーセンター専門学校
 - 東京コミュニケーションアート専門学校
 - 専門学校東京デザイナー・アカデミー
 - 専門学校ESPエンタテインメント東京
 - 東京モード学園
 - 京都デザイン&テクノロジー専門学校
 - ECCコンピュータ専門学校
 - 山野美容専門学校
 - ASOポップカルチャー専門学校
 - 東京情報クリエイター工学院専門学校
 - 専門学校東京クールジャパン・アカデミー
 - 東放学園音響専門学校
 - 東北電子専門学校
 - 仙台デザイン&テクノロジー専門学校
- ほか多数

就職実績

- 株式会社木下の介護
 - 株式会社プリホストン
 - 株式会社ジンジブ
 - 株式会社オンデーズ
 - トリンプ・インターナショナル・ジャパン株式会社
 - 株式会社スタイリングライフ・ホールディングスプラザスタイルカンパニー
 - 株式会社ジュンテンドー
 - LEGOLAND Japan合同会社
 - 九州旅客鉄道株式会社
 - 神奈川中央交通東株式会社
 - ヤマト運輸株式会社
 - 株式会社王将フードサービス
 - 株式会社松屋フーズ
 - 元気寿司株式会社
 - 日本瓦斯株式会社
 - 北海道警察
 - 国土交通省 関東地方整備局
 - 陸上自衛隊
 - 海上自衛隊
 - 株式会社サイバーエージェント
- ほか多数

その他

- イラストレーター
 - スポーツ選手
 - アイドル
 - タレント
 - アーティスト
 - ダンサー
 - 起業
- ほか多数

生徒の活動実績 2023年度

- 「全国高校生マイプロジェクトアワード2022」の全国 Summit にN高グループから3組出場。1名がサポーター特別賞を受賞

- 起業部員が「株式会社 CHAIZ」を設立・法人登記

- プロジェクトNの授業「e-SPORTS メシ開発プロジェクト」で考案した食品が関東圏内のローソンで発売

- 「国際コミック・マンガスクールコンテスト2023」バンド・デシネ部門で入賞

- 「全国高校囲碁選手権大会」女子個人戦で優勝

- 「Forbes JAPAN 30 UNDER 30 2023」に2名の生徒が選出

- 「第13回高校生バイオサミット」で慶應義塾賞を受賞

- 生徒2名の共同企画が「令和5年度文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業」に採択

- 「第3回中高生オンライン英語スピーチコンテスト」で最優秀賞を受賞

- 起業部員が「株式会社 AirFilms JAPAN」を設立・法人登記

- 国際セミナー「International Science Seminar for High School Students 2023」で奨励賞を受賞

- 「鋭利カセット、鋭利抽出装置及び鋭利充填装置」の特許権を取得

- 「第32回 国際高校生選抜書展 書の甲子園〜書で世界と交流〜」で入選

- 小説コンテスト「カクヨム甲子園2023」ロングストーリー部門で奨励賞を受賞

- 「30秒間で最も多くピアノの鍵盤を連打する」「1分間で最も多くピアノの鍵盤を連打する」でギネス記録に認定

- 起業部員が「株式会社 COLORE」を設立・法人登記

eスポーツ

- 「Coca-Cola STAGE:0 eSPORTS High-School Championship 2023」オーバーウォッチ2部門で優勝、ヴァロラント部門で準優勝

- 「U19eスポーツ選手権2023」リーグ・オブ・レジェンド部門、ヴァロラント部門の両部門で優勝

- 「NASEF JAPAN 全日本高校eスポーツ選手権」全部門で準決勝・決勝大会へ進出。ロケットリーグ部門で優勝

プログラミング

- 「2023年度末踏IT人材発掘・育成事業」に採択

- 日本バーチャリアリティ学会で学術奨励賞を受賞

- エンジニア団体の博覧会「技術博」で企業賞(DeNA)を受賞

- 「U-16プログラミングコンテスト秋葉原大会」で準選出

- 「第5回ジュニアプロコンIn 静岡」で最優秀賞を受賞

- 「アプリ甲子園2023」で1名が入賞、1名がCygames賞を受賞

スポーツ

- モータースポーツ「2023 ROTAX MAX CHALLENGE SERIES フェスティカサーキット瑞浪」第3戦 Senior MAX Class 部門で優勝

- テニス「全仏オープン」車いすの部 男子シングル部門で最年少優勝

- テニス「全英オープン(ウィンブルドン選手権)」車いすの部 男子シングルスで最年少優勝。2大会連続でのグランドスラム制覇

- サーフィン「SUP&Paddleboard 選手権大会」SUPサーフィン男子部門で準優勝

- バルクール「FIGバルクール・ワールドカップ・ソフィア(世界選手権)」女子フリースタイル部門で銅メダル

- テニス「杭州2022アジアパラ競技大会」車いすテニス部門男子シングルスで金メダル、パリ2024パラリンピックへの出場権利を獲得

- 公益財団法人日本サッカー協会・公益社団法人日本プロサッカーリーグ主催の2023「リーグYBCルヴァンカップ「ニューヒーロー賞」」に、浦和レッズに所属する生徒が選出

- スケートボード「第6回マイナビ日本スケートボード選手権大会」で準優勝

- 「ワールドスケートボードストリート世界選手権2023東京」ストリート女子部門で優勝

- 「江原2024冬季ユースオリンピック」フリースタイルスキー男子スロープスタイルとビッグエアの2種目で銀メダルを獲得

ほか多数

※P.22～23の掲載内容は順不同です。

FAQ

ネットの高校のFAQ

総勢3万人を超える生徒が学んでいるN高グループ。
多数の方に認知されるようになりましたが、
それでも、ネットの高校に対するさまざまなご質問が、日々寄せられています。
角川ドワンゴ学園が掲げる教育理念をもとにお答えいたします。

N高グループ



- N高、S高、R高の違いは何ですか？
- N高、S高、R高、どの学校を選べば良いですか？

N高、S高、R高、どの学校を選んでも、学校生活で得られる学びや経験に差異はありません。N高グループ生は、パソコン・スマートフォン・タブレット・VR機器などを使用して日々の学習をし、同じ授業を受けることができます。また、N高グループ生は、みんなでイベントを楽しみ、日々の部活動をしますが、時には学校別で対抗試合に出場することもあります。なお、N高、S高、R高で異なるのは、スクーリングのみ。スクーリングは学校ごとに会場や日程などが異なり、在籍する学校のスクーリングに参加します。

ICTツール



- インターネットに触れたことがないので不安です
- パソコンの使い方が分からないけど大丈夫ですか？

学習ツールの設定に対応する、専門のサポートチームが在籍しています。また、各種ICTツールの設定方法や使用方法などをレクチャーする、新入生向けオリエンテーションを実施しています。そのため、インターネットに触れたことがない生徒やパソコンの使い方が分からない生徒でも、問題なくオンラインでの学習をスタートすることができます。なお、N高グループでは、多くの企業で使われているICTツールを利用し、ネットを介した学習やコミュニケーションを行っています。将来、社会に出てから利用する可能性の高いツールを活用することで、高校生うちにICTリテラシーを高めることができます。

通信制



- 通信制高校とは何ですか？
- 普通の高校と何が違うのでしょうか？

通信制高等学校は「通信による教育を行う課程」(学校教育法第4条)と規定された高校で、N高グループではICTツールを活用して日々の学習を行い、効率良く高校卒業資格の取得を目指します。N高グループは全日制高校とは異なり、一人ひとりのライフスタイルに合わせて、好きな時に好きな場所でネットで学習します。空いた時間を自分の好きなことに充てることのできるため、自分が学びたいことに全力を注ぐことができます。

生徒



- やりたいことがない生徒でも学べますか？
- どんな生徒が在籍していますか？

N高グループではネットを駆使することで、高校卒業資格取得に必要な必修授業が効率良く学べます。自由になった時間で好きなことに好きなだけ打ち込めるため、一人ひとりがやりたいことを見つけ、叶えることができる環境が整っています。また、学業・文化・スポーツなど、さまざまな分野で秀でた実績を残している生徒と共に学ぶことで、お互いに切磋琢磨しながら成長することができます。

学費



- 学費は高いですか？
- 学費のサポートはあるのでしょうか？

N高グループでは「生徒数日本一」のスケールメリットを生かし、多様なコンテンツと最先端の教育環境を、できるだけリーズナブルな学費で提供することを目指しています。また、国が授業料の一部または全額を支援する「高等学校等就学支援金」や、N高グループが就学支援金の支給見込額を立て替え、授業料から支給見込額をあらかじめ差し引いた金額で学費納入額を案内する「就学支援金相当分の先引き(授業料先引き)」など、さまざまな学費サポートを受けられます。なお、N高生、S高生、R高生の学費は同じです。

学習



- ネット学習だけで学力は身に付きませんか？
- 先生と密接なコミュニケーションは取れますか？

映像学習で使用する学習システム「ZEN Study」内や「N Lobby」で、講師やメンターに直接質問することができます。学習上の疑問点を解消することで、たしかな学力を身に付けることができます。また、一度しかない学校生活を楽しむために、ネットの高校では生徒と生徒、生徒とメンターがコミュニケーションを取れる「場」が数多くあります。ビデオ会議システムを用いて、定期的に生徒とメンターで行う「個人面談」や保護者を交えた「三者面談」を行っており、学習・生活・進路などの話をします。

スクーリング



- スクーリング参加は必須でしょうか？
- スクーリングに参加できるか不安です

スクーリングとは対面形式の授業で、高校卒業資格取得のための必修授業のひとつです。1年次と3年次は、全国拠点のスクーリング会場でスクーリングに参加します。原則2年次は在籍する本校で行われるスクーリングと、全国拠点のスクーリング会場で行われるスクーリングの両方に参加します。N高グループに在籍する全ての生徒が参加す

るため、ネットにつながった友だちとリアルで会える貴重な機会でもあります。普段はオンラインでコミュニケーションを取っている友だちとリアルで学ぶことは、学校生活の忘れられない思い出となります。なお、本校スクーリングは原則「宿泊型」ですが、「宿泊型」での参加が困難な生徒には「通学型」での参加が認められることもあります。

進学



- 大学進学をサポート体制は整っていますか？
- 指定校推薦はありますか？

生徒の将来につながる進路の幅が広がるように、N高グループではネットを活用した進路指導とキャリア教育に取り組み、一人ひとりに合わせた個別指導で進路実現をサポートしています。また、国内・海外大学への進学を希望する生徒に向けたオンラインによるティーチング・コーチングのサービスも用意しています。なお、早稲田大学や法政大学、立命館大学など、指定校推薦により多数の大学へ進学しています(2023年度卒業生)。

卒業



- 卒業に必要な学習のサポートはありますか？
- 卒業率はどのくらいですか？

日々の学習進捗確認や個人面談など、所属コースにかかわらず全ての生徒に複数のメンターがつき、生徒をサポートしています。メンターによるサポートで生徒たちの自発的な学習を促しているため、オンライン上の学習もやりとげることができます。また、98%^[※]という大多数の生徒が無事に卒業を迎え、新たな舞台へと旅立っていきます。

※2021年度にN高グループへ入学して1・2年次に必要単位を取得し、3年次を迎えて卒業した生徒の割合(2024年3月末時点)。

N高グループの学びの全体図

自分で選べる多様な学び

高卒資格取得のために全てのN高グループ生が学ぶ必修授業と、任意で選択する課外活動があります。

高校卒業資格取得のための

Compulsory Subjects

必修授業

N高グループ生は、必修授業（ネット学習・スクーリング・テスト）を行うことで、全日制と同じ高校卒業資格が取得できます。日々のネット学習では、オリジナル学習システム「ZEN Study」を使用します。



P.28



ネット学習

「ZEN Study」を使って映像学習と確認テストを繰り返し、オンライン入力形式でレポートを提出します。



スクーリング

在籍校の本校や全国のスクーリング会場で、履修科目の授業や特別活動を学習します。



テスト

原則1年に1回、学園が用意したタブレットを用いてテスト（試験）を実施します。

世界最先端のオンライン教育

普通科のネット学習では、パソコンやスマートフォン、タブレットで行う学習だけでなく、体感的な学びで理解を深められるバーチャル学習を行うと共に、学習のサポートになる生徒専用のAIチャットシステムを使用することができます。

バーチャル学習

立体的な空間や教材は学習に集中でき、直感的な理解を促します。



※普通科の学習についてはP.6を確認してください。

AIチャットシステム

社会を変えつつある生成AIを利用できる環境と、適切な使い方を学ぶ授業があります。



※専門家の監修のもと、画像生成AI「DALL・3」を用いて生徒が生成した画像。

将来につながる豊富な学び

Extracurricular Activities

課外活動

N高グループではネットの高校の利点を生かし、自由になった時間を使い多くの経験を得られます。将来の目標などに合わせて、豊富な課外活動を好きなだけ選択して学ぶことができます。



ひとりで学べる課外授業

P.41

学習システム「ZEN Study」を用いて学べる映像授業を豊富に用意しています。進学に向けての学習をしたり、趣味に没頭したりと、興味のある分野を好きなだけ学べます。



動画クリエイター



大学受験



クリエイティブ・エンタテインメント



プログラミング

※課外授業は高校卒業資格取得のための授業ではありません。任意で学習する選択式の授業です。

仲間と活動できるコミュニティ・プログラム

ネット部活・同好会

ネットでの活動を中心に行う「ネット部活」では、部員同士の交流が盛んです。第一線で活躍するプロによる直接指導の機会もあります。



P.96

職業体験・ワークショップ

リアルやオンラインで、さまざまな挑戦をするプログラム。地域の方と接することで社会課題を身近に考えられます。また、仲間と協働し、社会性を磨きます。



P.48



特別授業

各界で活躍している著名人を講師に迎え、科目授業のレベルを超えた特別授業で、知識だけにとどまらない学びの楽しさと、生かし方を学習します。

P.51



留学プログラム

語学のスキルアップを目指すだけでなく、異なる文化や価値観に触れることで、グローバル社会へ飛び出す勇気と国際教養を養います。

P.49

ネットの高校マイプロジェクト

自ら課題を見つけ、問題解決のアプローチを思考して、社会や人とのつながりを学びます。「全国高校生マイプロジェクトアワード」の出場を目指します。



P.47

生徒会

「生徒自身が決めて本当に実行できる生徒会」がコンセプト。課外学習やイベントの企画、学校生活のルール制定など、さまざまな決裁権限を持って活動します。



P.42





COMPULSORY SUBJECTS

高校卒業資格取得のための

必修授業

N高等学校・S高等学校・R高等学校は、学校教育法第一条に定められた高等学校です。全日制と同じ「高校卒業資格」を取得することができます。

入学月

4月 7月
10月 1月

入学生

新入学

- 中学卒業見込みの方
- 中学卒業後、高校に入學していない方

編入学

- 高校を中途退学した方

転入学

- 在学中(休学中含む)の高校から転校する方

※編入学・転入学の方は前籍校の学習が加味される場合があります(在籍期間・修得単位)。なお、休学期間中は在籍期間に含まれません。

入学

在学中

必修授業

必修授業は主に①ネット学習 ②スクーリング ③テストの3つです。この3つが高校卒業資格の取得に必要な学習です。

① ネット学習 — 日常的な学習 —

映像学習

学習システム「ZEN Study」を用いて学習します。パソコン・スマートフォン・タブレット・VR機器を使い、いつでもどこでも学べます。

レポート(添削指導)

映像学習のまとめとして、レポートを提出します。レポートは「オンライン入力形式」なので、郵送する必要がありません。

ネット学習について ▶ P.30

② スクーリング — 校舎などで行われる学習 —

スクーリング(面接指導)

スクーリング(面接指導)は、1・3年次に7~8日間程度^(※)、2年次に8~10日間程度(期末のテスト含む)^(※)N高等学校・S高等学校・R高等学校の各本校を含め、全国拠点の指定された会場で行う対面形式の授業です。

【本校スクーリングの参加について】

- 生徒は、在学期間中に本校スクーリングに参加する必要があります(原則2年次)。
- N高等学校の生徒: 沖縄伊計本校
 - S高等学校の生徒: 茨城つくば本校
 - R高等学校の生徒: 群馬桐生本校

特別活動

卒業までに30単位時間以上必要です。Nグループでは、ネット学習(映像学習とレポート)、およびスクーリング(面接指導)時に実施します。

※標準履修でかつネット学習の状況により適用される日数です。

スクーリングについて ▶ P.32

③ テスト — 期末に全国の会場で実施 —

テスト(試験)

期末(原則年1回)に、指定された全国各地の会場で実施します。

テストについて ▶ P.40

科目ごとの単位認定の要件

単位認定要件

- 科目ごとに必要なレポートを期日までに全て提出している
- スクーリングの必要時間数を満たし、全て出席している
- テストで合格基準点以上を取っている
- 評定(成績評価)が2以上である
- 必要な提出物を全て提出している

※上記に、該当年度の学費・諸費用を全て納入していることを加え、全て該当年度内に満たすことが単位認定の要件です。

卒業

卒業月

3月 6月
9月 12月

卒業要件

- 高等学校の在籍年数が3年以上
- 必修科目を全て履修している
- 合計修得単位数が74単位以上
- 特別活動の必要時間数を満たしている
- 在籍期間の学費および諸費用を全て納入している

※編入学・転入学の方は前籍校の学習が加味される場合があります(在籍期間・修得単位)。なお、休学期間中は在籍期間に含まれません。

高校卒業資格取得のための ネット学習

— 映像学習とレポート —

時間や場所を選ばず
どこからでも「ネット」で学べる



N高グループでは、映像学習からレポート提出までをネットで行えるため、時間や場所を選ばず自分のペースで効率良く学習を進められます。また、生徒の学習進捗はメンターと共有されています。生徒は、学習における疑問点を学習管理ツール「生徒用N Lobby」からいつでも質問できます。

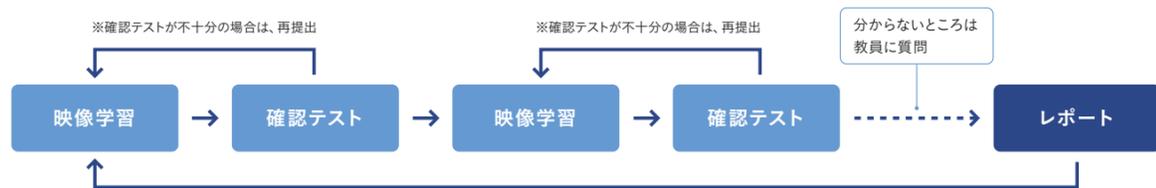
※ネット学習にはネットワーク環境が必要です。



映像と教材が同一画面で見られるオリジナル学習システム「ZEN Study」を用いて、パソコン・スマートフォン・タブレット・VR機器を利用し学習します。

映像学習とレポート提出の流れ

「映像学習・確認テスト」を必要回数繰り返した後、オンライン入力形式でレポートを提出します(レポートには提出期日があります)。



- ① パソコン・スマートフォン・タブレット・VR機器で5～10分の映像学習を受けます。
- ② 映像学習を複数チャプター受講後、確認テストを受けます。
- ③ 確認テストに合格すると、次の映像学習に進めます(不合格の場合は再度、映像学習を行うなどして再提出)。
- ④ 「映像学習→確認テスト」の流れを必要回数行うとレポートに進みます(履修科目により「映像学習→確認テスト」の必要回数は異なります)。
- ⑤ レポートが一定の点数に満たない場合は不合格となり、復習の上、再提出となります。
- ⑥ レポート合格後は次の単元の映像学習へと進み、①～⑤の流れを繰り返します。

※レポートに合格すると解答解説が表示されます。教員からのフィードバックコメントと併せて復習に生かします。

必修授業から課外授業まで学べるオリジナル学習システム『ZEN Study』



「ZEN Study」はN高グループ生のために開発されたオリジナルシステムで、必修授業と課外授業の学習に利用します。映像と授業テキストが同一画面に表示されるなど、パソコン・スマートフォン・タブレットでの学習に最適化されています。

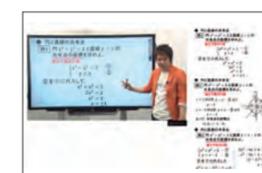
必修授業 日々の学習進捗とレポート提出をサポート

毎月のレポートは、進捗と期限までの日数が月ごとに確認できます。学習計画を立てられ、提出忘れを防ぎます。



必修授業 ネットの高校がオリジナルで制作する教科書インターネット講座

「ZEN Study」では、角川ドワンゴ学園が検定教科書をベースに制作したオリジナルのインターネット講座を受講できます。科目によって検定教科書会社が制作した講座もあります。



課外授業 学びの幅を広げる課外授業

大学受験講座、プログラミングやWebデザイン、3D/VRバーチャル学習での英会話・面接経験など、学びたいことに特化した教材を好きなタイミングで学び始められます。



必修授業 課外授業 パソコンやスマートフォン、VR機器など多様なデバイスで学習できる

必修授業である映像学習もパソコンやスマートフォン、タブレットやVR機器と、さまざまなデバイスを使って学ぶことができます。自分に合ったデバイスを選択することで、効率良く学習することができます。



学びを支える機能



フォーラム

学習について講師・生徒で交流・質問できます。“学び”という共通目的を持つ生徒同士の教え合いの場です。



ライブ配信授業

挙手やコメントで講師へ質問をしたり、生徒同士で感想や疑問を話したり。一体感のあるオンライン授業です。見逃し配信も備えています。



学習の可視化

これまでの学習累計や、最近の学習状況が確認できます。自分のペースをつかみ、次の学習計画に生かします。



生徒用N Lobby

必修授業の学習科目・レポート提出日・成績の確認や学習上の疑問点を質問できます。メンターや保護者も確認ができ、生徒の学習進捗を把握・サポートできます。



スクーリングに参加して
仲間と学び、思い出をつくる

高校卒業資格取得のための スクーリング

— 面接指導と特別活動 —



スクーリングとは対面形式の授業で、高校卒業資格取得のために必要な必修授業のひとつです。在籍校の本校または全国のスクーリング会場で、履修科目の授業や特別活動を学習します。原則2年次に参加する本校スクーリングでは、課外活動として地域の文化・産業・技術に触れていきます。

1年次	2年次	3年次
全国拠点のスクーリング	本校スクーリング + 全国拠点のスクーリング	全国拠点のスクーリング

- 本校スクーリングは宿泊型が原則です。
- 本校スクーリングは、在籍している学校の本校で行われるスクーリングに参加します(交通費・宿泊費など別途実費あり)。
- 通学コース・オンライン通学コース・通学プログラミングコース・個別指導コースを選択している生徒も、スクーリングに参加する必要があります。
- 各スクーリング会場には参加可能人数の上限があるため、申し込みの時期により希望の会場や期間に参加できない場合があります。



スクーリングでは、普段の学習の疑問点や不明点を直接質問できます。

N高生 S高生 R高生 1・3年次のスクーリング(全国拠点)

1年次と3年次は、全国拠点のスクーリング会場で
行われるスクーリングに7～8日間程度(期末のテ
ストを含む)^(※1)参加します。履修科目の授業を仲
間と受け、体育の授業ではレクリエーションスポ
ーツも行い、特別活動ではグループごとにワークショ
ップなどをします。また、スクーリングはネットで交流
している友だちとリアルで会えるだけでなく、新た
な友だちができる場でもあります。

- スクーリング会場はN高等学校・S高等学校・R高等学校の各校指
定の会場を利用します。スクーリングの日程は学校ごとに異なります。
生徒は在籍する学校のスクーリングに参加します。
- スクーリングのカリキュラムは、参加する日程ごとに異なります。



2年次のスクーリング(本校+全国拠点)

N高グループ生は、2年次に本校スクーリング^(※2)に4～5日間程度、全国拠点のスクーリングに4～5日間程度(期末のテストを含む)^(※3)参加します。魅力あふれる場所で仲間と一緒に学び、語り合う日々は高校生活の大切な思い出になります。授業は学習本来の学ぶ楽しさを体現した“考えること”と“伝えること”がベースとなったカリキュラムです。

N高生	S高生	R高生
<p>沖縄伊計本校</p> <p>気分はまるでリゾート のどかな離島でのびのび学ぶ</p> <p>N高等学校 沖縄伊計本校 住所: 沖縄県うるま市与那城伊計224</p> <p>沖縄伊計本校のスクーリングについて</p> <p>P.34</p>	<p>茨城つくば本校</p> <p>首都圏からのアクセス抜群 自然と最先端技術の両方が学べる</p> <p>S高等学校 茨城つくば本校 住所: 茨城県つくば市作谷578番地2</p> <p>茨城つくば本校のスクーリングについて</p> <p>P.36</p>	<p>群馬桐生本校</p> <p>自然と産業が共存する場所 世界遺産を通して自分を見つめる</p> <p>R高等学校 群馬桐生本校 住所: 群馬県桐生市梅田町一丁目185番地1</p> <p>群馬桐生本校のスクーリングについて</p> <p>P.38</p>

※1 標準履修でかつネット学習の状況により適用される日数です。1回目3日間程度および2回目3日間程度参加するか、もしくは1・2回目両方への参加が困難な場合は、1・2回目いずれかをオンライン授業で受講し、いずれかを3日間程度参加することになります。スクーリングとは別に期末に1～2日程度、指定された全国各地の会場ですべての科目を実施します。

※2 生徒は在学期間中に1回以上(原則2年次、3年次転編入生は3年次)本校スクーリングに参加する必要があります。ただし、以下に該当する場合は、本校に相談の上、指定様式にて校長に願い出て、許可を得ることにより、本校以外の会場での参加が認められます。

①住民税非課税世帯及び生活保護世帯の者 ②医師の診断により本校でのスクーリング参加が困難な者

※3 標準履修でかつネット学習の状況により適用される日数です。N高等学校の場合、1・2回目いずれかを4泊5日の本校スクーリングに参加し、いずれかを3日間程度の全国拠点のスクーリングに参加することになります。S高等学校の場合、1・2回目いずれかを3泊4日の本校スクーリングに参加し、いずれかを3日間程度の全国拠点のスクーリングに参加することになります。R高等学校の場合、1・2回目いずれかを3泊4日の本校スクーリングに参加し、いずれかを3日間程度の全国拠点のスクーリングに参加することになります。全国拠点のスクーリングに参加することが困難な場合は、オンライン授業で受講することも可能です。スクーリングとは別に期末に1～2日程度、指定された全国各地の会場ですべての科目を実施します。

N高等学校の生徒が参加 沖縄伊計本校 の本校スクーリング

ワークショップ形式の授業の他に、
沖縄の伝統を学び、蒼い海を堪能します。



授業



実験やワークショップを交えながら、各教科・科目の授業を受けます。



課外活動



歴史学習

琉球の歴史を学びながら、世界遺産「首里城」を見学します。



伝統工芸

沖縄の伝統的な染色技法「紅型」などを体験します。



体育

ビーチサッカーや卓球など、さまざまなスポーツで汗を流します。



家庭科

郷土料理の背景を学びながら、ちんすこうを作ります。

ビーチイベント



伊計ビーチでは、海人(うみんちゅ)の伝統文化である爬竜(ハーリー)を体験したり、バナナボートやサーフボード、ビーチフラッグを楽しんだりします。

※上記カリキュラムは一例であり、参加する日程や季節、天候により異なります。

エイサー鑑賞



迫力満点の太鼓の音や掛け声に合わせて踊る、沖縄伝統芸能の「エイサー」を鑑賞します。

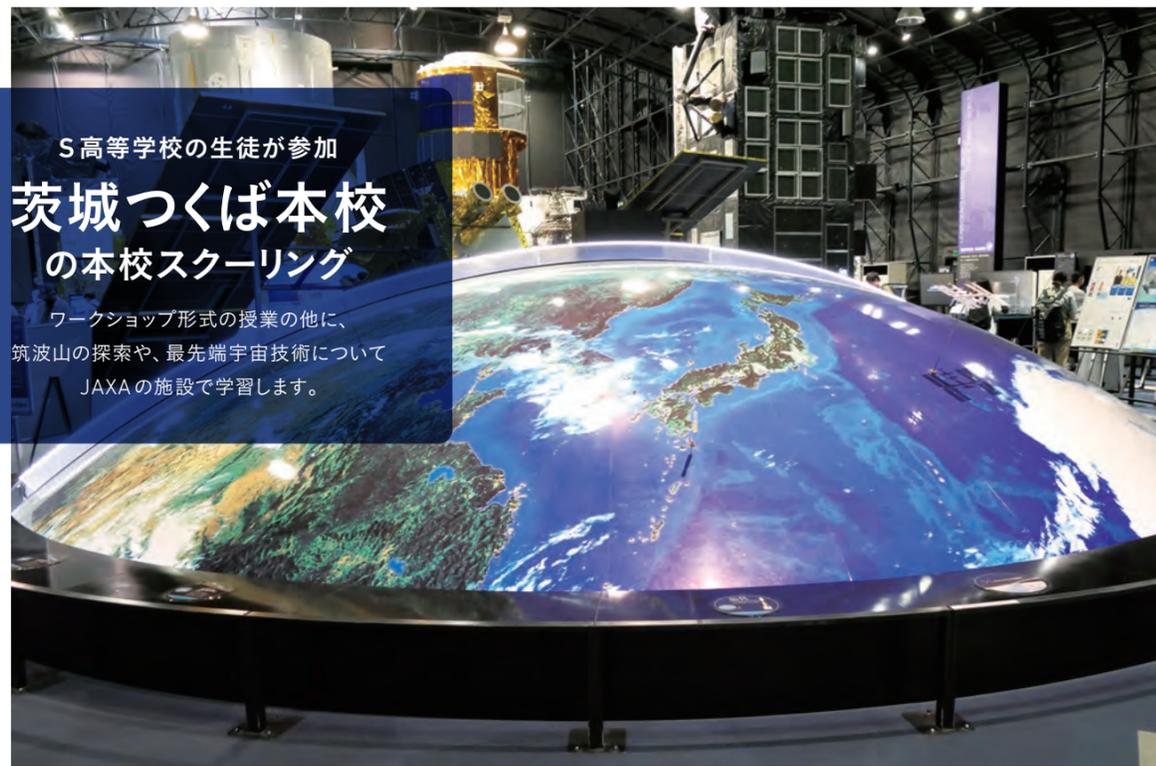


沖縄の島で過ごす貴重な体験
蒼い海と空に囲まれ
人生の宝物が、きっと見つかる

沖縄伊計本校スクーリングのスケジュール(例)

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00		
1日目										那覇空港集合	移動(ホテル)	夕食			
2日目	朝食後・本校へ	HR	課外活動	課外活動	課外活動	昼食	生物基礎	生物基礎	論理表現Ⅰ	論理表現Ⅰ	レクリエーション	HR	移動(ホテル)	夕食	
3日目	朝食後・本校へ	HR	特別活動	特別活動	特別活動	昼食	特別活動	総合的な探究	保健	体育Ⅱ	日本史探究	HR	移動(ホテル)	夕食	
4日目	朝食後・本校へ	HR	数学A	体育Ⅱ	体育Ⅱ	体育Ⅱ	昼食	論理国語	美術Ⅰ	美術Ⅰ	家庭総合	家庭総合	HR	移動(ホテル)	夕食
5日目	課外活動場所へ移動	朝食後、	課外活動	課外活動	移動(那覇空港)	移動(那覇空港)									

※標準履修の場合のモデル時刻です。参加時期や履修科目により時刻が異なります。課外活動などは一例で、参加日程により内容が異なります。なお、学習の合間の休憩時間などの記載は省略しています。



S高等学校の生徒が参加 茨城つくば本校 の本校スクーリング

ワークショップ形式の授業の他に、筑波山の探索や、最先端宇宙技術についてJAXAの施設で学習します。

課外活動



JAXA 筑波宇宙センター

展示館「スペースドーム」にはペンシルロケットや人工衛星が展示されており、宇宙開発の歴史が学べます。また、施設の正面広場には、全長約50mの「H-IIロケット」の実機が展示されています。



地図と測定の科学館

日本の地図や測量に関する歴史と原理から、現在の技術を総合的に学べる国土地理院の施設。フロアには専用の赤青メガネをかけると日本列島が立体的に見える空中散策マップが広がっています。



筑波山神社

筑波山神社は、筑波山をご神体と仰ぐ3千年以上の歴史と信仰を持つ古社です。有名な「ガマの油売り口上」にちなんだ置物や陣中油が売られています。

授業



家庭科

茨城県は、ねぎ・とうもろこし・トマト・干し芋・ブルーベリーなどの生産が盛んです。地元の素材を使い、実際に調理します。



体育

茨城つくば本校には運動場の他に、広い体育館、柔道場など思い切り体を動かせる施設がたくさんあります。

料亭で会席料理

最終日の昼食は、料亭で季節を感じる料理をみんなで楽しめます。



つくば市とは

茨城県つくば市は、万葉集にも歌われている筑波山の麓に広がる神話と未来が交差する学園都市です。駅周辺には筑波大学や宇宙航空研究開発機構 JAXA(ジャクサ)をはじめとした教育・研究施設があり、「科学技術の知の街」として、国内外から注目されています。一方、「西に富士、東に筑波」と称される標高877mの筑波山は、関東平野を見下ろすかのように凛とした佇まいを誇っており、朝夕に山肌の色を変えることから「紫峰(しほう)」と呼ばれ人々に愛され続けています。

名物



ブルーベリー

自然な甘みのブルーベリーはつくば市の名産物。



宇宙食

宇宙旅行の気分が味わえる新食感フード。

宿泊先



スクーリング時はつくば市の「亀の井ホテル筑波山」に宿泊します。

※「つくばグランドホテル」より名称変更しました。
※宿泊施設は変更となる場合があります。

※季節や天候によりカリキュラムの内容が変更となる場合があります。



神話と最先端技術が調和する
学園都市つくば
未来に出会い、自分を発見できる

茨城つくば本校スクーリングのスケジュール(例)

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00		
1日目				東京駅集合、本校へ移動		HR	昼食	レクリエーション	特別活動	保健	HR	移動(ホテル)	フリー	夕食	
2日目	朝食後、本校へ	特別活動	家庭総合	家庭総合	論理・表現Ⅰ	昼食	論理・表現Ⅰ	美術Ⅰ	美術Ⅰ	数学A	日本史探究	論理国語	移動(ホテル)	フリー	夕食
3日目	朝食後、本校へ	特別活動	総合的な探究	体育Ⅱ	体育Ⅱ	昼食	体育Ⅱ	体育Ⅱ	生物基礎	生物基礎	キャンファイア	移動(ホテル)	フリー	夕食	
4日目	課外活動場所へ		課外活動(筑波山散策)	出発準備	移動	昼食	移動	課外活動(JAXA筑波宇宙センター)		東京駅へ移動後、解散					

※標準履修の場合のモデル時間割です。参加時期や履修科目により時間割が異なります。課外活動などは一例で、参加日程により内容が異なります。なお、学習の合間の休憩時間などの記載は省略しています。



R 高等学校の生徒が参加 群馬桐生本校 の本校スクーリング

ワークショップ形式の授業の他に、
富岡製糸場の見学や染物体験など
世界に誇る文化に触れます。



群馬の自然や産業に囲まれ
「世界とのつながり」を感じる
新しい自分に向かって、自由に羽ばたく

課外活動



富岡製糸場

明治初期に創業した、世界的に見ても大規模な器械製糸工場。当時難しかった生糸の大量生産を実現した技術革新と、各国との技術交流を通しての絹産業の発展が評価され、2014年に「富岡製糸場と絹産業遺産群」は世界遺産登録されました。



鳳仙寺

戦国時代に建立された鳳仙寺で坐禅を行い、心身のバランスを整えます。

授業



家庭科

群馬県の名産のこんにゃくや下仁田ネギ、キャベツ、なすなどを使い、実際に調理します。

群馬サファリパーク

車両に乗ったまま園内を探索し、動物たちが自然に近い環境で過ごす様子を見学できる動物園。動物の魅力や生態を紹介するだけでなく、動物の保護や、絶滅危惧種の繁殖などの社会貢献活動も行っています。



織物・染物体験

伝統工芸品である桐生織の織物体験や、藍染の職人体験などをします。



体育

時期により、群馬県で長く愛されている民謡に合わせて踊る「八木節」にも挑戦します。

群馬県とは

群馬県は、関東の北西部に位置し、草津、伊香保、水上、四万、万座などを有する、日本を代表する温泉地です。山や高原、河川など自然豊かな地域で、農畜産物や産業が発達しました。世界遺産に登録された「富岡製糸場と絹産業遺産群」をはじめ、ユネスコ「世界の記憶」に登録された日本と大陸文化の交流を示す国内最古級の石碑群「上野三碑(こうずけさんび)」、大和時代の古墳、蒸気機関車などの鉄道文化、高崎だるまなど、歴史的文化遺産が豊富な群馬。都心からのアクセスも良く、老若男女が過ごしやすい観光地です。

名物



温泉

県内に450を超える源泉があると言われ、泉質の種類も豊富です。



トロッコ列車

群馬県桐生市と栃木県日光市を結ぶローカル鉄道。車窓から望める豊かな自然が人気です。



絹製品

製糸産業で生産された絹糸を使用した、絹織物や染物も群馬県の名産品です。

※スクーリング内容やスケジュールは変更となる場合があります。

群馬桐生本校宿泊スクーリング(例)

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00			
1日目				東京駅または高崎駅に集合後、本校へ	朝食	HR	特別活動	特別活動	特別活動	特別活動	総合的な探究	生物基礎	移動(ホテル)	夕食		
2日目	朝食後、移動	レクリエーション 課外活動	保健	体育II	体育II	体育II	体育II	体育II	体育II	論理・表現I	論理・表現I	美術I	美術I	HR	移動(ホテル)	夕食
3日目	朝食後、移動	家庭総合	家庭総合	論理国語	数学A	日本中探究	移動	移動	移動	課外活動	移動(ホテル)	フリータイム	フリータイム	フリータイム	フリータイム	夕食
4日目	課外活動場所へ移動	課外活動 朝食後	富岡製糸場(世界遺産)	富岡製糸場(世界遺産)	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動	移動

※標準履修の場合のモデル時間割です。参加時期や履修科目により時間割が異なります。課外活動などは一例で、参加日程により内容が異なります。なお、学習の合間の休憩時間などの記載は省略しています。

高校卒業資格取得のための

テスト(試験)

— 全国各地の会場で実施 —



期末(原則年1回)に指定された全国各地の会場で実施します。
映像学習とレポート提出をしっかりと行っていれば、十分に対応できる問題です。
合格基準点未満の場合は、追加課題を提出する必要があります。

? 随想 1 第1回 確認テスト (記述/選択テスト)

問1 次の () 内にあてはまる言葉を、ア～エの中から一つ選び答えなさい。

Q1. 『海流 ミクロネシア』p11で、潮流とは【 1 】ものと説明されている。

ア. 季節や年によって水量が変化する

イ. 一定方向へ向かって循環する

ウ. 常に海流と同じ方向に流れる

エ. 時間によって流れる方向が変わる

問2 次の文中の空欄にあてはまる語句を答えなさい。数字は半角、カタカナは全角で入力しなさい。



テスト(試験)はタブレットを 사용합니다。なお、タブレットは当学園にて用意したものを 사용합니다。

※タブレットを用いた試験となります(タブレットは当学園にて用意します)。
※合格基準点(30点)に満たない場合は、自宅にて追加の課題を受験することになります。
課題にも合格基準点が設けられており、基準点を満たすまで繰り返し受験する必要があります。
提出期日までに基準点を満たさない科目は単位を修得することができません。
※単位修得には「レポート」「スクーリング」「テスト」が必須です。ひとつでも条件を満たしていない場合は単位が修得できません。

好きなこと、好きなだけ。

ネットの高校の 選べる豊富な コンテンツ

ネットで学ぶ

- 大学受験
- 動画クリエイター
- プログラミング
- クリエイティブ・エンタテインメント
- Webデザイン
- 語学(英語・中国語)

ネットで学ぶ・リアルで体験

- 中学復習 (高校準備・大学受験準備)
- Vantan FLIP CHANNEL
- 特別授業
- 機械学習
- 数理科学

ネットで学ぶ・リアルで体験

- ネットの高校マイプロジェクト
- 職業体験・ワークショップ
- 留学プログラム



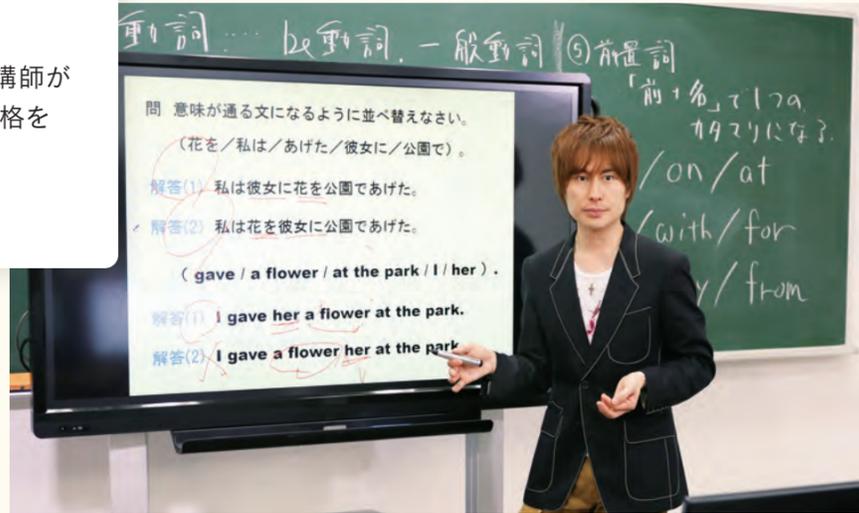
大学受験

College entrance exam preparation

業界トップレベルの講師が
あなたの志望校合格を
サポート

ネットで学ぶ

大学受験を知り尽くした予備校講師たちがライブ配信授業を行います。
生徒は授業中にコメントで質問ができ、講師がその場で回答。
参加型の双方向授業で志望校合格へ導きます。



志望校別に3段階で学べる 6教科27科目の豊富な講座

基礎学習、共通テスト・私立大対策、最難関国公立・難関私立大対策と目的別に3つの段階があり、自分の学力に合った科目で無理なく学習できます。

ベーシック 定期テスト対策 日東駒専	スタンダード 有名国公立 GMARCH 関関同立	ハイレベル 難関国公立 早慶上理
---------------------------------	--	-------------------------------

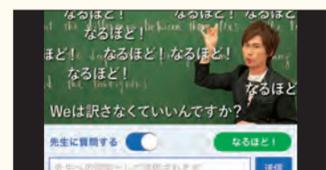
		ベーシック	スタンダード	ハイレベル
		定期テスト対策	共通テスト・私立大対策	最難関国公立・難関私立大対策
英語	英文読解	●	●	●
	英文法	●	●	●
	英語表現	●	●	●
数学	数学I	●	●	●
	数学II	●	●	●
	数学III	●	●	●
	数学A	●	●	●
	数学B	●	●	●
国語	現代文読解	●	●	●
	小論文	●	●	●
	古典文法	●	●	●
	古文読解	●	●	●
	漢文	●	●	●
理科	物理基礎	●	●	●
	物理	●	●	●
	化学基礎	●	●	●
	化学(理論)	●	●	●
	化学(有機・無機)	●	●	●
	生物基礎	●	●	●
	生物	●	●	●
地学基礎	●	●	●	
情報	情報I	●	●	●
	社会	●	●	●
	世界史	●	●	●
	日本史	●	●	●
	地理	●	●	●
政治・経済	●	●	●	

※科目は変更になる場合があります。

“分からない”がその場で“分かる”につながるライブ配信授業

講師と仲間の存在を感じる 双方向の参加型ライブ配信授業

ライブ配信中に、質問をコメントとして送ると講師がその場で回答することも。ネットで受験仲間と切磋琢磨しながら志望校を目指します。



※過去の授業はアーカイブ化されているため、好きな時に何度でも学習できます。

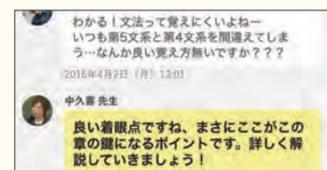
授業中の出題にも参加可能 画像を撮影して挙手

講師が授業中に問題を出題したときは、ノートに答案を書いて撮影し、「挙手ボタン」を押して画像をアップ。選ばれたら講師が添削してくれます。



フォーラムで仲間と教え合い 「分からない」が「分かる」システム

学習の疑問点を投稿できるフォーラムは生徒同士の教え合いの場。講師が質問に回答することもあります。



N高グループ生のために 生まれた学園内予備校

N塾

N塾は、日々のレポート学習から大学受験対策まで、N高グループ生が学業において抱える全ての悩みをサポートするために開校されました。経験豊富な講師陣が生徒一人ひとりに合った方法で学習を進めていきます。



N塾だからできること

進路が未定な方、受験知識がゼロな方でも、
きめ細やかな指導と面談で一人ひとりに合ったカリキュラムを提案します。

POINT 1

文章添削から模擬面接まで、
あらゆる入試対策に対応

大学受験は志望校によって必要な対策が異なります。N塾では、生徒一人ひとりに合った学習プランを組むことで合格まで導いていきます。

POINT 2

共通テスト対策から
二次試験対策までN塾にお任せ

N高グループでは時間を有効活用した学習ができるので、「得意な教科は最小限に」「苦手教科を重点的に」といった効率的な学習が可能です。

POINT 3

対面・オンラインの選択が可能
自分に合った環境で学べる

キャンパスでの対面指導だけでなく、自宅からオンラインでの学びも徹底サポート。定期的に授業を受けることで、学習習慣を身に付けていきます。

充実した4つのコース

N塾では、学習目的に合わせて4つのコースを用意。
生徒一人ひとりの学習状況、進路希望をもとに最適なコースを提供します。

詳細はこちら
無料体験も受付中



個別ティーチングコース

日々の学習から大学進学まで、目的に合わせて学習サポートするマンツーマンの個別指導コースです。



個別コーチングコース

専門のTAと職員の2人体制でテキスト、スケジュール、問題分析、進路指導までサポートします。



レポート対策コース

大学受験対策の前に、まずは日常の「ネット学習」をサポートしてほしい方におすすめのコースです。



海外留学コース

在学中の留学支援や進学に必要な英語力を身に付けるコーチングで学習をサポートしていきます。





動画 クリエイター

Video creator

映像制作のプロから
実践的な技術を学び
動画クリエイターを目指す

ネットで学ぶ

動画投稿サイトやSNSブームにより、
“動画編集”は身近なものになりました。
プロの映像クリエイターから、Premiere ProとAfter Effectsの
実践的な技術を学び、動画クリエイターを目指します。



プログラミング

Programming

実践的な
プログラミングと
ツールを学ぶ

ネットで学ぶ

プログラミング学習には論理的思考力・読解力を身に付ける教養的側面と、
プログラミング言語を学び実際にプログラムを組むスキルの側面があります。
ニコニコ動画を運営する株式会社ドワンゴの新人研修をベースとした授業で、
未経験者でもエンジニアを目指せます。



イチから学べる オリジナル教材



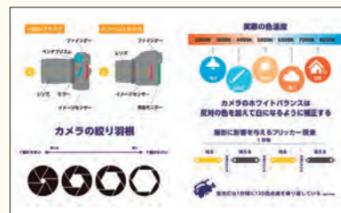
現役の映像クリエイターが、この講座のために執筆したオリジナル教材。Premiere ProとAfter Effectsの基本的な使い方から、実践的な内容まで網羅します。

Vlogで自分を 表現し公開する



映像形式のブログ「Vlog」の発信に挑戦します。自身の日常生活や思い出などの動画を“視聴者に見てもらおう”ための視点で編集し、公開までのフローを学習します。

プロカメラマンから 学ぶ撮影技術



企業VP、WebCMなどを手掛けるプロカメラマンから撮影技術を学びます。撮影に必要な知識だけでなく、シーンやシチュエーションに合わせた撮影方法も知ることができます。

ソフトの使い方・編集・書き出しまでを学ぶ

Premiere Pro

- 動画編集の基礎知識
- カメラの種類と特長
- カットとインサート編集
- 音声、BGM、効果音
- タイトル・テロップ編集
- 動画の補正

など

After Effects

- アニメーション制作の流れ
- キーフレームアニメーション
- テキストアニメーター
- シェイプアニメーション
- CGタイトルアニメーション
- Premiere Proとの連携

など



講師

川原 健太郎

映像制作会社 SHIN-YU の代表。書籍の出版、YouTube 動画講座、セミナー登壇など動画普及活動を行っている。

dwango

1997年設立。ゲーム開発や着信メロディー事業を経て、ニコニコなど多くのITサービスを手がける。ネットだけでなく、15万人を動員する「ニコニコ超会議」など、リアルのイベントも主催している。

ニコニコ

2006年よりサービスを開始した日本最大級の動画サービス。配信される動画に対しユーザーがコメントを投稿できるコメント機能が特長。

理解が深まる双方向のライブ配信授業



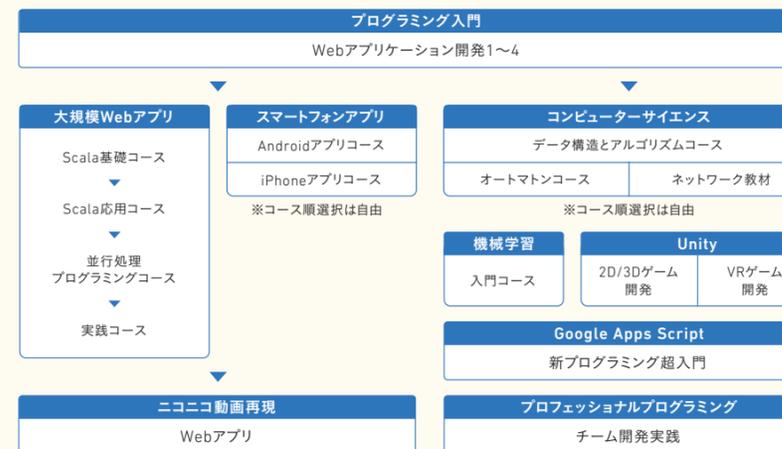
生徒は疑問点をリアルタイムでコメント機能から質問でき、講師はコメントなどで生徒の不明点をフォローしながら授業を進めます。

※ライブ配信はタイムテーブル外に行われることがあります。
※ライブ配信のない授業もあります。
※ライブ配信授業は一般受講生と共に学びます。

ドワンゴのエンジニアが教材を作成



ドワンゴのエンジニア陣が、自らの開発経験を踏まえて教材を作成。市販の教材では学ぶことのできない、現場の実践的なノウハウが詰め込まれています。



成果物を発表できる プログラミングコンテスト

年に2回、「Webアプリケーション」と「動くWebサイト」に分かれて、受講者向けのプログラミングコンテストが開催されます。結果はライブ配信授業で発表され、応募作品に対し、ドワンゴの現役エンジニアが丁寧にフィードバックします。



クリエイティブ・エンタテインメント

Creative Entertainment

“モノを生み出す”
発想力を養いながら、
業界のイマを知る

ネットで学ぶ

各分野で活躍しているプロフェッショナルが講師となり、
業界のイマやテクニックを講義します。
興味のある分野の授業を受けることで、スキルアップができます。



※講師は年度ごとによります。※過去の授業はアーカイブ化されているため、好きな時に何度でも学習できます。

Webデザイン

Web design

企業で活躍できるレベルの
即戦力を身に付ける

ネットで学ぶ



サイトの設計から公開まで学ぶ

Webデザイナーは、Webデザインの工程のほぼ全てで活躍が求められます。
授業では、設計から公開までに必要なスキルを学びます。

企画	サイト設計	デザイン	サイト制作	公開
	<ul style="list-style-type: none"> ワイヤーフレーム ツールの使い方 (Figma) 	<ul style="list-style-type: none"> Webデザイン グラフィック素材制作 バナーデザイン ツールの使い方 (Photoshop) (Illustrator) 	<ul style="list-style-type: none"> HTML CSS STUDIO 	

Webデザインの授業には、デザイン領域に必要な知識やソフトの操作技術を学ぶ「グラフィックデザイン」とWebサイトの制作に必要なスキルを学ぶ「HTML・CSSデザイン」の2つのカリキュラムがあります。

イラスト

リゼ・ヘルエスタと一緒に学ぶ 藤ちょこのイラスト授業

にじさんじ所属のリゼ・ヘルエスタさんのキャラクターデザインを担当した藤ちょこ講師による、イラスト添削を行いました。



講師 藤ちょこ

DTM・ボーカロイド

パソコンを使った 音楽制作入門

DTMに必要な機材の紹介・コード進行や作詞・作曲のコツを知り、自分の想いを表現する音楽制作技術を身に付けます。



講師 40mP

声優

キャラクターの表現方法を磨く 声優特別授業

生徒たちはTVアニメのワンシーンを利用したアフレコに挑戦。森久保講師が生徒一人ひとりに、アドバイスしました。



講師 森久保 祥太郎

ネットの高校 マイプロジェクト

My project

“こうあってほしい”を追求し、
社会を変える一歩を踏み出す

ネットで学ぶ

リアルで体験



生徒プロジェクト(一部)



山内 結月さん

プロジェクト名「YOLOずや」

学生にウェルビーイングの向上を目指す教育を普及する活動。2023年12月に一般社団法人として登記し、中高生や企業に向けた講演やイベントの実施、大学での研究等に取り組んでいます。



櫻村 七海さん

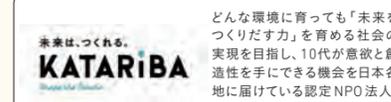
プロジェクト名「地元を笑顔に」

地元活性化をテーマに栃木県、鹿沼市役所と高校生で活動。鹿沼かえる組として2年間活動しており、1年目は土産品の作成と販売、2年目は鹿沼の魅力を届けるイベントを実施しました。

“やりたい”が見つかる豊富なコンテンツ

アニメーター 魅力的なキャラクターづくり 講師 田中 将賀	ゲームクリエイター ゲーム業界の鬼才が登場 講師 ヨコオ タロウ	バーチャル VRアートの世界 講師 せきぐち あいみ	ヘアメイク術 簡単 MAKE UP 講師 KOBA
作家 作家デビューに必要なこと 講師 時雨沢 恵一	文芸小説創作 ベストセラー作家のノウハウ 講師 冲方 丁	エンタメ論 人気サウンドクリエイターに学ぶ 講師 Tom-H@ck	

身の回りの課題や、興味関心などをテーマにプロジェクトを立ち上げ、長期的に実践する課題解決型プログラムです。認定NPO法人カタリバからのサポートを受けつつ、「全国高校生マイプロジェクトアワード」の出場を目指します。



どんな環境に育っても「未来をつくりだす力」を育める社会の実現を目指し、10代が意欲と創造性を手にできる機会を日本各地に届けている認定NPO法人。2001年設立。



職業体験・ワークショップ

Work Experience / Workshop

21世紀をより良く生きるための
チカラを身に付ける
体験学習プログラム

ネットで学ぶ リアルで体験



その他の実施例は
Webサイトを
ご覧ください。



自然や街中、インターネットなどを舞台に、さまざまな挑戦をするプログラムです。自分の役割や、チームメンバーとの協力の仕方などを考えることで社会性を磨いたり、地域産業の現場を知り、そこで働く大人たちとコミュニケーションを取ることで、社会課題を身近に考えることもできます。

※プログラムによって、別途費用(参加費)が発生する場合があります。



留学プログラム

Study abroad program

世界で文化と国際教養を学ぶ
グローバル社会へ
飛び出す第一歩

ネットで学ぶ リアルで体験

専任スタッフが同行して 留学中の不安をサポート

角川ドワンゴ学園の専任スタッフが日本から同行。生徒の積極性を尊重しながらも、語学学習に専念できるようにサポートします。



※日程・留学先・実施内容やカリキュラムの内容は年度ごとに異なります。
※留学プログラムは国際情勢の変化や動向(天災・流行病・テロなど)により中止・オンライン開催となる場合があります。

職業体験

リアルやオンラインで多様なプログラムにチャレンジ

農業・漁業などをリアルに体験するプログラムと、オンラインでのプログラムがあります。参加者同士で協同/協働しながら、「働くとは?」「仕事をするとは?」ということについて、理解を深めます。



ワークショップ

正解のない問いや課題にチームで取り組む

オンラインでもリアルでも、幅広いテーマのあるプログラムです。有名企業などとも連携し、他者と協働しながら、正解がない課題に取り組みます。



スタディツアー

仕事・社会問題・人、自分で触れて考える

リアルやオンラインで企業や社会課題の現場を訪れ、人や仕事についての課題に触れるプログラムです。直接見て・触って・対話することで、新しい興味や問題意識を得るきっかけになります。



トークセッション

対話形式の講演で興味を広げる

幅広い分野の専門家や有識者を招き、対話を含めた講演を行っています。第一線で活躍する人の「想い」を聞くことで、興味・関心を広げ、自分の「好き」を深めることができます。



オックスフォード国際教育プログラム

イギリス
10泊12日

イギリス最古の大学で 大学講師陣から多くの分野を学ぶ



オックスフォード大学で人気の分野である社会科学、人文科学などの分野が学べるN高グループ生のために作られたオーダーメイドのサマープログラム。大学講師陣による少人数授業です。



オックスフォード大学

世界最高水準の英語教育・教授法を持つ、イギリス最古にして世界トップランキングの大学。映画『ハリー・ポッター』シリーズに登場した、石造りの校舎が有名です。

セブ島 留学プログラム

フィリピン
13泊14日

マンツーマン授業とアクティビティーで 語学力と人間力を磨く



現地ではマンツーマンとグループレッスンを組み合わせながら、個々のレベルに合った授業で学習。NPO 法人による研修アクティビティーも豊富で、子どもたちとの交流やフィリピンの文化を通じ、グローバルな視点を身に付けます。



マレーシア 大学見学ツアー

マレーシア
5泊6日

マレーシアの人気大学を訪問 海外留学について考える



職員が通訳として同行し、マレーシアの人気大学を約10校見学。大学の模擬授業や海外留学中のN高グループ生との交流会など、海外進学が身近に感じられるプログラムです。

訪問予定校

- Monash University (モナシュ大学)
- Sunway University (サンウェイ大学)
- APU (アジアパシフィック大学)
- Taylor's University (テイラーズ大学)
- Nottingham University (ノッティンガム大学)

フィリピンバーチャル留学プログラム

オンライン

オンラインで現地とつなぎ、 自宅から留学を体験



インターネットを通じて、自宅にいなから外国人講師による個別指導やグループレッスンが受けられます。また、異文化が学べるアクティビティーも開催されます。



PINES International Academy

2001年に開校したフィリピン留学のバイオニア的存在の語学学校。「英語教育を正しい方法で」をビジョンとし、参加者が英語学習に専念できる環境を提供しています。



語学 (英語・中国語)

Language

グローバル社会を生き抜き
活躍できる人材を育成

ネットで学ぶ



英語

「ゼロから英語」と「英語多読」で
英語脳をつくる

基礎力を築く「ゼロから英語」とリスニングとリーディング力を鍛える「英語多読」で英語力を養い、海外進学の最初のハードルとなるIELTSスコア5.5の取得を目指します。

中国語

アルバイトや就職活動で
活用できるレベルを目指す

解説動画やスキルアップ診断でリスニング力を向上させ、「実践で使える中国語」を習得します。中国語検定4級の取得や、「中国語が話せます」とアピールできるレベルを目指します。

インターネットやAIの発達により
グローバル化が加速したことで、
ビジネスで活躍するためには語学力が
必要な時代となりました。
英語や中国語を母国語とする方との
コミュニケーションが取れる語学力を身に付け、
世界で活躍できる人材を育成します。



Vantan FLIP CHANNEL

バンタン フリップ チャンネル

24コース4000以上の動画を
好きなだけ学べる

ネットで学ぶ



気になる講座を好きなだけ学習し、スキルを手に入れる



その他
多彩な動画講座

ゲームライター、ゲームプランナー、ゲームグラフィック、ゲームサウンド、キャラクターデザイン、シナリオライター、デザイン、映画・映像制作、サウンドクリエイター、ウェディング、調理・フードコーディネーター、カフェ&パスタ、飲食店のサービス



中学復習 (高校準備・大学受験準備)

Review of Junior high school

苦手な科目を基礎から復習し、
高校の学びをスムーズにスタート

ネットで学ぶ



国語

評論・小説・古典の基礎を
学び、読む力・解く力を養い、
高校学習に役立つ論理力を身に付けられます。



数学

「数と式」「関数」など学習
分野別の復習で、計算力と
応用力を養い、総合的思考を
身に付けられます。



英語

つまづきやすいポイントを
重点的に中学英文法を基礎
から復習し、高校英語の
基礎力を強化できます。



理科

図解や身近な話題を通して、
高校理科の土台となる用語・
公式を効果的に学べます。

社会

苦手な単元を集中的に学習し
やすい構成で、高校社会の
基礎力を効率良く強化でき
ます。
※公民分野の問題集は準備中
です。

高校での学びは、中学校範囲の学習の発展です。
高校の学習を始める前に、
中学校で学んだ「読解・計算・表現」を復習。
科目の基礎固めをやりなおすことで、
高校の学習内容を深く理解できます。
教科は、国語・数学・英語に加え、
理科・社会の主要5教科をラインアップ。
分かりやすい映像授業と、豊富な問題演習
で、効率良く学び直すことができます。



特別授業

Special class

科目授業のレベルを超えた
特別授業

ネットで学ぶ

社会で本当に役立つ学びとは何か、日頃の学
びは実社会とどのようにつながっているのか。
各界で活躍している著名人を講師に迎え、科
目授業のレベルを超えた特別授業で、知識だ
けにとどまらない学びの楽しさと、生かし方を
学習します。



船橋洋一が教える
英語

Foreign Affairs
で読む、世界の今



江川達也が教える
古文

本当は役に立つ
古文



加藤元文が教える
数学

ガロア理論
特別講義



竹中平蔵が教える
公民

日本における
改革・意思決定



伊藤直也が教える
プロ用プログラミング

プロフェッショナル
プログラミング入門



小沼電太が教える
ゲームのプロモーション

ゲームの宣伝屋が
教える、ゲームの宣伝





機械学習

Machine learning

最先端のAI(人工知能)を構成するマシンラーニング

ネットで学ぶ

現代人の身近な存在として人々の生活を変えつつあるAI。機械学習はAI開発に必要な技術です。社会で活用されている機械学習の概要を学び、世の中の問題にアプローチできる視野を身に付けます。

カリキュラム制作は ドワンゴのAI・機械学習開発チーム

「ニコニコ動画」を運営している株式会社ドワンゴにおいて、機械学習を利用した機能の開発、研究を専門に行っているDWANGO MEDIA VILLAGEがカリキュラム制作を担当。最先端の現場で活躍するスタッフが作る教材で学習できます。



Pythonと数学(行列)から、機械学習の概要を学ぶ

機械学習の授業では、AI(人工知能)の要素のひとつ“学習(機械学習)”にあたる部分を学びます。現在、機械学習の技術は、顔認証、無人レジ、自動運転サービスなどで活用されており、身近な存在となっています。機械学習の概要を学ぶことで、AI時代が見えてきます。

Python

機械学習において、スタンダードなプログラミング言語「Python」。環境のセットアップから学びます。

数学(行列)

数学の「行列」を学びます。行列は、機械学習の画像解析などで登場するため、必要とされる知識です。

機械学習

“機械学習とは何か”を知るところから始めます。課題に対し、さまざまなアプローチで解く力を身に付けます。



数理科学

Mathematical science

高校の範囲を超えた数理の学識

ネットで学ぶ

インターネットの検索エンジンやCGアニメーションなど、現代社会を支え、彩り、今後の発展が期待される技術の背後には、高校の範囲を超える数理科学の知識が数多く用いられています。

知的好奇心を刺激するコンテンツ

教材で学ぶ「微積分発展」「量子コンピュータ入門」「圏論入門」(随時更新中)や、「ガロア理論特別講義」「抽象代数学への招待」「投資に活かせる統計」といったライブ配信授業、アーカイブ配信を通して、発展的内容を学べます。



数理科学を学びたい仲間に出会える取り組み

学校法人角川ドワンゴ学園は当校の生徒だけでなく、数理科学に興味を持つ人を幅広くサポートしています。年齢を問わず学べる場として、同じ分野に興味を持つ多くの仲間に出会えます。

数理空間トポス

中高で学ぶ範囲を超えた、現代数学に興味のある中高生のための場。毎週土曜に御茶ノ水キャンパスにて開催。

数理の翼 伊計島セミナー

NPO法人数理の翼が、全国の数理科学に強い関心を抱く中高生向けに4泊5日で開催するセミナー。
※参加には応募条件・定員があります。

数学デー in N/S高

年齢を問わず、数式やパズルなど数学を使って楽しむ場として、毎週金曜に御茶ノ水キャンパスにて開催。

コース紹介

N高グループには、5つのコースがあり、目標やライフスタイルに合わせて自分らしい学習ができます。

ネットコース

FEATURES



全国どこからでも
ネットで学べる



自由な時間が
多い



好きな時に
好きなだけネットで学ぶ

▶P.54

通学コース

FEATURES



キャンパスは
全国100カ所



アクティブ・
ラーニング



選べる
学習スタイル



キャンパスに登校し
総合力を身に付ける

▶P.62

オンライン通学コース

FEATURES



ネットで
グループワーク



主体性+
行動力



選べる
学習スタイル



ネットに集い
仲間と共にグループワーク

▶P.72

通学プログラミングコース

FEATURES



プログラミングを
専門的に学ぶ



コーチは
現役エンジニア



キャンパスは
新宿代々木と梅田



キャンパスでプログラミングを
専門的に学ぶ

▶P.82

個別指導コース

FEATURES



1人対1人の
学習指導



講師と二人三脚の
進捗確認



選べるクラス



1人対1人の個別指導で
目標に向かって学ぶ

▶P.90



好きな時に

好きなだけネットで学ぶ

好きな時に、好きなだけネットで学ぶ

ネットコース

ライフスタイルに合わせて、好きな時にネットで学習します。
高校卒業資格取得に必要な必修授業が効率良く学べるため、
自由になった時間で好きなことに好きなだけ打ち込めます。

普通科で体感できる、最先端のバーチャル学習

ネットコースは学び方を普通科(VR学習+AIチャットシステム+映像学習)と普通科ベーシック(映像学習)から選択できます。普通科では、映像学習だけでなく、VRやAIを使用した最先端の学びを得ることができます。

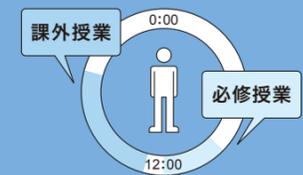
普通科

VR学習/AIチャットシステム/映像学習

普通科ベーシック 映像学習

POINT 01 高校卒業資格を効率的に取得

必要な通学は原則としてスクーリングとテストのみ。自分のペースで学習を進められるので、受験勉強に集中したり、部活動の練習に専念したりと、頑張りたいことに悔いなく打ち込めます。ICTツールを活用し、高校卒業のための学習を効率良く行えます。



POINT 02 多彩な課外授業でやりたいことが明確に

大学受験・プログラミング・Webデザイン・職業体験・留学プログラムなど、将来の目標に合わせて、豊富な課外授業を好きなだけ選択して学ぶことができます。メンターとのコーチングを通して、自身のやりたいことを明確にしていきます。



POINT 03 ネットやバーチャルで全国の仲間と交流

N高グループではICTツールを利用し、ネットを介した学習やコミュニケーションを行っています。ネットを介して全国の友だちと学習・部活・趣味の話をしたり、バーチャル環境での特別なイベントに参加して交流を深めることも可能です。 ※バーチャル学習は普通科の生徒のみ利用可能です。





ネットコースの学び

ネットコースは、自身のライフスタイルに合わせて自宅などから好きな時に、ネットで学習します。

必修授業

時間に縛られず効率良くネットで学ぶ

ネットコースの生徒は、自宅でパソコンやスマホなどのデバイスを使用して学びます。ライフスタイルに合わせて好きな時にネットで学習ができるため、効率良く、自分のペースで高校卒業資格のための学びができます。また、自由に使える時間で自分が学びたいことに全力を注ぐことができます。



POINT 01

ZEN Studyを使って
レポート提出

POINT 02

繰り返し見られる映像授業で
「分かる」までじっくり学習

POINT 03

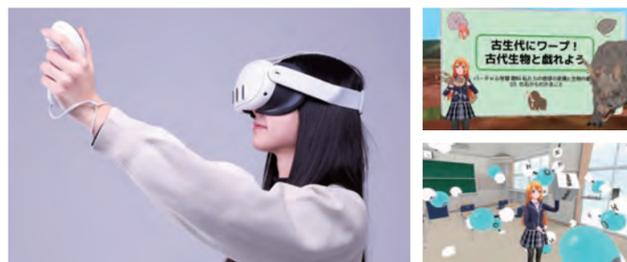
分からない点は
講師や生徒同士で質問可能

POINT 04

「N Lobby」で
進捗管理ができるので安心

バーチャルでの体験的な学び

普通科の生徒は、貸与されるVR機器を使用して必修授業を受けることができます。実際に手で触れているかのような実験や、仲間と教室に集まって授業を受けることで、より学びが体感的になり、深く身に付いていきます。



課外授業

将来につながる多様な経験

高校卒業資格のための必修授業のほかに、将来へつながる学びや経験ができる、さまざまな課外授業が受けられます。ネットで学ぶ大学受験やプログラミング、イラストや物語創作などの学習。リアルとネットで学ぶ職業体験やネットの高校マイプロジェクトは、実社会を知るきっかけになります。



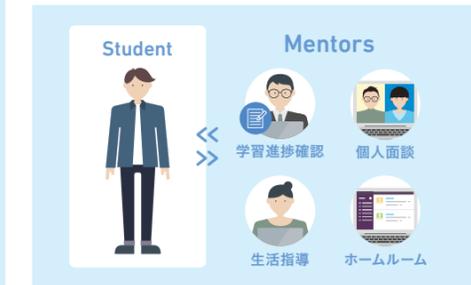
コーチング

自身の目標を見つけるサポート

生徒が主体的に学び一歩ずつ成長するために、全ての生徒に複数のメンターがつきます。メインメンターによるネットでのコーチング面談では、生徒が目標を見つけるためのサポートをします。

メンター制度

N高グループでは、生徒の学びや進路実現に向けたサポートをする教育スタッフが、生徒のスクールライフを支える「メンター制度」を取り入れています。所属コースにかかわらず全ての生徒に複数のメンターがつき、生徒が主体的に考えて行動できるようにスクールライフをサポートしています。



ネットとリアルのコミュニケーション

ネットでつながり、リアルで会える

コミュニケーションツール「Slack」やネット部活・同好会、バーチャル空間で行われる交流会で友だちとつながることができます。また、ネットでつながった友だちとは、スクーリングや文化祭などのリアルイベントで会うことができます。

普通科生のバーチャル交流

N高グループの普通科では、さまざまなイベントを通して、住んでいる場所を問わず生徒同士が集まれる環境をバーチャル空間で提供しています。コミュニケーションはアバター(自分の分身)を使用。身振り手振りを含めた、相手との距離感がリアルに近い交流が楽しめます。



VOICE 01

生徒の声

ネットコースに通う生徒はなぜネットの高校への入学を決めたのか。生徒たちに、その理由と、今熱中していることを聞きました。
※記事内容は取材当時のものです。

ネットコースに決めた理由



夢だったニコニコ超会議に出演

眞塩 藍咲さん N高等学校 新入

ネットの高校を選んだ理由

小学生の頃から続けている音楽活動に集中できる学校を探していました。音楽仲間も作れるし、ニコニコ超会議に出演することも決め手でした。

今、熱中していること

作曲やバンドなど幅広く活動しています。中学生までは友人関係に悩むこともありましたが、今は応援してくれる友人の声が何よりの励みになっています。



「企画する」面白さに気づいた

國田 葵さん S高等学校 編入

ネットの高校を選んだ理由

編入先を探していくつかの通信制高校を比較。説明会で直接スタッフの方と話し、ネットコースなら自分のペースで学びやすいと確信し入学を決めました。

今、熱中していること

新入生オリエンテーションの実行委員で、仲間と一緒に何かを作り上げる面白さを知りました。ワークショップや課外授業に参加し、夢を探していきたいです。



さまざまな学びに触れられる

山本 裕宜さん S高等学校 新入

ネットの高校を選んだ理由

起業部や投資部など多彩なネット部活に興味を持ちました。生徒数も多く、さまざまなジャンルの課外授業があることも魅力的でした。

今、熱中していること

大学へ進学し科学の研究をすることが目標です。科学同好会では趣味を共有できる仲間ができました。内向的な性格もオフ会などを通して社会的になりました。



N高で視野を広げたい

赤塚 朔さん N高等学校 新入

ネットの高校を選んだ理由

N高に通っていた友人が、「人生の幅や視野が広がる」と勧められました。プロジェクトに取り組む彼女の姿に憧れ、自分も入学しました。

今、熱中していること

今年開催されたロボットプログラミングの全国大会で入賞しました。家業のイベント企画や運営を手伝いながら、起業を目指して技術とノウハウを培っています。



自分の活動に取り組む時間がある

豊田 千尋さん S高等学校 新入

ネットの高校を選んだ理由

自分の時間をもちたくて通信制や定時制の高校を探していました。プログラミングや課外授業が面白そうだと感じ、入学を決めました。

今、熱中していること

社会情勢に興味があり、プロジェクトNや政治部に挑戦しようと思っています。将来は食品ロスを減らす活動がしたいので、在学中から積極的に取り組みたいです。



新しい環境に飛び込みたい

中川 桜花さん N高等学校 新入

ネットの高校を選んだ理由

中学校までの変わらない環境を飛び出し、新しい世界で自分のやりたいことをとことん学んでみたいと思い、ネットの高校に入学しました。

今、熱中していること

動物看護師を目指していましたが、入学後に視野が広がり、今は音楽関係に進みたくて猛勉強中。プロから専門的に学ぶことができる課外授業は貴重です。

ONE DAY

生徒の1日

自分のペースで学習し、自身のやりたいことに打ち込んでいる生徒たち。生徒の1日をご紹介します。
※記事内容は取材当時のものです。

ネットコース生のタイムスケジュール例

CASE 01

eスポーツに集中できる環境

S高等学校 新入
鈴木 笙月さん



eスポーツの大会で上位のN高グループに憧れ、入学後はeスポーツ部に入学しました。部活動の中でイベントに参加し、ストリーマー(ゲーム配信者)の方々のトーク力に感動。もともと独学でボイストレーニングをしていたこともあり、現在はゲーム配信に力を入れています。部活で培ったコミュニケーション力やリーダーシップが、配信活動でも役立っています。ゲーム配信が生活の中心ですが、勉

強もタイムスケジュールを組んで進めています。授業を何度も見返せたり、ゆっくりノートをとれたり自分のペースで勉強ができるのは、映像学習ならではの強みです。苦手だった数学の公式をしっかりと覚えられ、応用問題も得意になりました。進学も視野に入れて資格取得も目指しています。必修授業を早く済ませて自分の時間を確保することが、勉強のモチベーションにもなっています。

TIME SCHEDULE



CASE 02

好きな勉強に好きなだけ取り組める

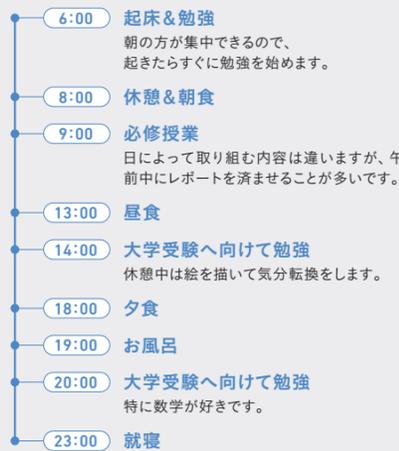
N高等学校 新入
廣本 幸さん



理系の大学に進学するという目標に向かって勉強中。1日のスケジュールは決まっていますが、休憩を挟みながら気の向くままに勉強しています。計画を立てるのは苦手ですが、勉強自体は好きなので自分のペースで自由に学べるN高を選んで正解でした。オンラインコーチング(※)で2週間ごとに受ける面談では、分からないところを聞いたり、学習計画を相談したりします。どんな質問にも必ず

答えてもらえるので、普段は一人で勉強している分、とても心強いです。うまくいかないことがあっても、面談が気持ちの切り替えになり、次の2週間もまた頑張ろうと思えるんです。休憩時間は音楽を聴いたり、絵を描いたり。学校で開催されたイベントを通して友達もできました。休憩中に友人たちと話す時間が楽しく、離れていてもつながることができるのがネットの良いところだと実感しています。

TIME SCHEDULE



※オンラインコーチングは、2023年度よりN塾に統合しました。

卒業生の声

さまざまな理由でネットの高校を選び、自分の道を歩む卒業生たち。ネットの高校でどんなことを得て、今の目標に向かっていくのか。自分らしく輝く卒業生に、ネットの高校で学んだことを聞きました。
※記事内容は取材当時のものです。

ネットコースを卒業して



「**いろんな人との出会いと
小さな努力の積み重ねが
今の自分につながっている**」

2021年度卒業
山本 菜摘さん

立命館大学 産業社会学部 現代社会学科
人間福祉専攻 進学

中学生の頃から数値や結果に対する思いが人一倍強い傾向があり、学校の成績を上げたくて完璧を求めすぎた結果、心に余裕がなくなって摂食障害が悪化しました。それをきっかけに、通っていた全日制の高校からN高へ転入。N高グループには学内予備校のN塾があって、大学進学のサポートが充実しているし、興味のあるSDGsや海外大学との連携プロジェクトなどの課外活動もあり、貴重な経験ができると感じたからです。N塾では、現役東大生や専門のコーチが

進路のことや勉強の進め方など、幅広くサポートしてくださいました。不安なときは、Slackで何でも相談できることがありがたかったです。いろいろな人と出会って、多角的に物事を考えられるようになりました。昔は「自分がこう思うから、もうこれしかない」という固まった考え方でしたが、今は他の人の意見も取り入れられるようになり、新しい発見につながっています。大学では英語と韓国語とスペイン語を勉強中。仲の良い友人が韓国人の留学生で学習意欲が強く、とても刺

激になっています。将来は社会問題に苦しむ人を支援するような国際的な仕事がしたいので、語学勉強アプリを活用して、世界の時事問題を話せる海外の友人を積極的につけています。N高に転入したときは、進路について不安もありました。でも、毎日少しずつでも頑張っていたことが「今」につながっています。一つひとつは小さな目標でも、日々努力を続ければ何か見えてくるものがきっとあるはず。もし学校生活で悩んでいる人がいたら、一緒に頑張ろうと伝えたいです。

「**挑戦できる場がたくさんある
だから私も挑戦を続けられます**」

2019年度卒業
山口 莉来さん

立命館アジア太平洋大学 アジア太平洋学部 進学



転入したきっかけは、私が起立性調節障害という病気を抱えていて、その影響で高校の単位がとれなかったことから。ネットの高校であれば、私にも何かしらチャレンジできる機会があるんじゃないかと思いました。ネットの高校の面白さはふたつあって、ひとつめは時間を有効活用できること。時間にゆとりがあるので、さまざまな経験ができました。転入当時は日本の教育格差を是正したいと思っていたので、海外の最先端の教育を学ぶため、「留学プログラム」に参加しスタンフォー

ド大学へ短期留学したり、教育関係者の方にお話をうかがったり、教育系のNPOでインターンをしたりと、ここだからこそできた成長がありました。ふたつめは出会える仲間です。基本的にオンラインの教育環境なので、友だちをつくるハードルは一見高く見えるかもしれませんが、でも、課外活動やSlack、SNSなど、交流の機会がたくさんありました。友だちや先輩、メンターやスタッフの方は尊敬できる人ばかり。転入してたくさんの人に出会い、自分にしかできないことがあると気づけま

した。これからは、自らの経験を生かし、病気や不登校、家庭環境などの影響で苦しさを感している中高生に対して、将来に希望を持てる教育環境をつくりたいと思っています。そのため、今は大学で開発学や政治学などを学んでいます。ネットの高校で挑戦できる環境があったからこそ、今もやりたいことにチャレンジできています。これからも「私だからできること」を続けていきたいです。

保護者の声

オンラインで授業を受けるというネットの高校の学びのスタイルを、保護者の皆さまはどう受けとめているのか。ネットコースに通う生徒の姿を見て、どんなことを感じたのか。保護者の皆さまの想いを伺いました。
※年次および記事内容は、取材当時のものです。

ネットの高校で学ぶ姿を見て



「**自分の体調と向き合いながら好きなだけ学び、
部活を楽しむ娘を見ることができました**」

加藤 ゆかりさん 生徒情報：3年次

幼い頃から重度のアレルギー体質だった娘は体調を崩しやすく、勉強は大好きだったものの、小学校で一日を過ごすことが困難でした。小学校を卒業する頃には体調が良くなり、私立の中高一貫校に入学したのですが、今度は起立性調節障害で再び通学が困難に。通い続けた気持ちが強かったため、転入するには勇気がいりましたが、創立当初から気になっていたN高グループの見学に行き「ここならやりたいことができるかも」と希望を話しました。入学後は、ハードルになっていた「朝起きて通学すること」がなくなったので、体調に合わせて午後から勉強や

部活をしています。友だちができるかな？という不安など吹き飛ばすくらい明るい学校生活で、もっと早く転入すれば良かったと思うほど。私のどこかに「全日制よりも大人しい生徒が多いのでは」という偏見が、あったのかもしれませんが。元気で魅力的な生徒たちを見て、無意識に線引きしていた自分に気づかされました。出身地や考え方がさまざまな友だちの中で娘の視野は広がり、同じ起立性調節障害の人と共感し合ったり、治った話を聞いたりすることで自信にもつながりました。自分の病気のこともあり、医療関係の仕事を目指していた娘ですが、マイプロジェ

クトをきっかけに将来を深掘りし、本当にやりたいことやそのための進路についてじっくり考えたようです。その結果、体調や環境などの理由で勉強が思うようにできない子どもの支援をしたいと話すように。大学で学ぶことや職業に対する道筋を立てることができました。メンターの方々に気軽に相談できるので、人生の先輩から多様な生き方を教えてもらったことも大きいようです。S高でのびのびと過ごす娘を見て、私も「周りに合わせない」と張りつめていた日々から解放され、生活が豊かになりました。スクーリングは旅行を兼ねて家族で楽しんでいますよ。

「**学びに集中し、楽しめる環境を求めN高へ。
将来につながるITスキルが身に付いた**」

外間 直さん 生徒情報：3年次



快活な性格の娘は中学時代から学級副委員長などを務め、みんなで一つのものを作り上げることが好きだったのですが、通っていた中学校では騒ぐ生徒が多く、残念ながらクラスをまとめることが難しい状況でした。高校進学を機に環境を変えようと調べている中でN高を知り、通信制でありながら生徒交流が活発なことや、同好会を作ることができる点に興味を持ちました。多彩なカリキュラムやVRを使った授業、プロフェッショナルな講師陣など、他の高校にはない魅力もたくさんありました。入学後、動物園の飼育員を目指す娘は「アニマルアシストプロテクショ

ン同好会」を設立。ペットの飼育問題や絶滅危惧種に関する活動をしながら、日本各地のメンバーと情報共有や動物園巡りなどをして、知識を身に付けています。自らNPO法人の方に連絡を取って、Zoomを使った講義の依頼をしたり、ボランティアに参加したりと活動の幅が広がり、もともと積極的で一つのことに集中するタイプですが、その長所を外に向けてみるようになったことは大きな成長です。また今こそバーチャルイベント実行委員⁽⁸⁾を務めています。入学前はパソコンに触れる機会はなく、「Rec Room⁽⁹⁾」や「VRChat」などでVRに触れる機会が

増えたことで、楽しさを感じるようになったようです。バーチャル環境の遠足や体育祭に参加したこともVRの魅力を知るきっかけになりました。入学説明会で「手を伸ばせば皆さんの経験ができるN高グループでは、受け身だもったいない」という言葉を聞いていたので、「せっかくだから参加してみたら？」と意識して声掛けできたことも良かったと思います。さらに委員会活動でのスライドや動画の作成を通して、PCスキルが目に見えて高まりました。娘が目標としている動物園でもデジタル化が進んでいるため、将来さまざまな場面で役立てられそうです。

※バーチャルイベント実行委員：普通科の生徒で構成される委員会。生徒主導でバーチャルイベントを企画・実行している。
※Rec Room：アバターを操作してメタバース空間内で会話やゲームを楽しむソーシャルVRゲーム。N高グループではイベントやワークショップなどで活用している。



個別指導コースとの併修が可能です。詳細はP.93を確認してください。

通学して仲間と共に

社会で必要なスキルを学ぶ

これからの社会で活躍するための実践の場

通学コース

ライフスタイルに合わせて学習スタイルを選び
全国にあるいずれかのキャンパスに登校して学習するコース。
総合力を身に付けるアクティブ・ラーニングを実践しています。

自分に合った学習スタイルを実現する 3つのスケジュール

多様な学びには、多様な環境を。通学コースは週の通学日数を5日、3日、1日から選択できます。自分のライフスタイルに合わせて、学習プランを組み立てて学ぶことができます。

週5日

月・火・水・木・金

週3日

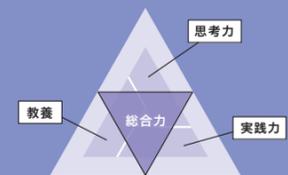
月・水・金

週1日

木

POINT 01 総合力にこだわったカリキュラム

これからの時代は、どのような変化が訪れたとしても自立していける総合力が必要。通学コースでは基礎学習はもちろん、プロジェクト型学習やプログラミング、語学などを通して、総合型選抜受験にも役立つ、教養・思考力・実践力を身に付けます。



POINT 02 自分に合った学習内容にアレンジ

通学コースでは、それぞれの興味関心によって授業を選択することが可能です。また、自身に合った難易度で学習を進められるのも特長。大学受験対策に専念したり、ものづくりに集中したり、基礎学力アップを目指したり。あなただけの学校生活を実現します。



POINT 03 仲間とつながり、共に成長する

キャンパスで実施されるさまざまなイベントは、生徒が企画・準備・実行を行います。仲間と活動することで多様な価値観を知り、主体性やコミュニケーション能力が養われます。また、ネットの高校の特性を生かし、キャンパスの垣根を越え、全国の仲間とつながります。





通学コースの学び

通学コースは、全国にあるいずれかのキャンパスに登校し、これからの社会で活躍するための実践的なスキルを習得します。多彩なカリキュラムの中から一部を紹介します。

プロジェクト型学習

対象：週5日・週3日・週1日

社会の問題発見と課題解決を実践 “やりたい”を見つけ、社会とつながる

プロジェクト型学習では、N高グループ独自のカリキュラム「プロジェクトN」として、答えのない問題の発見や、課題の解決に取り組みます。学習過程でプレゼンテーションやディスカッション、課題解決の方法、他者と協同/協働するための21世紀型スキル、ICTリテラシーの活用を目指します。実社会と関わる機会が多く、進路選択の幅が広がります。



プロジェクト実施例

省庁ドラマ教材制作プロジェクト

Supporters
・各省庁 ・日本テレビ放送網株式会社

各省庁の現役官僚の方々から、政策の二面性や実現の難しさを学んだ上で、官僚を主人公にした「視聴者に問いかける映像ドラマ教材」(みんなのドラマ)をグループで制作しました。



アプリケーションスキルやICTリテラシーを身に付ける

授業ではプレゼンテーション資料の作成や、アイデアを試作する時に、Adobe Creative CloudやGoogle Workspace for Education など社会で幅広く利用されているアプリケーションを活用します。



※Adobe Creative Cloudロゴは、Adobe (アドビ社)の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
※Google ドライブ、Google ドキュメント、Google スプレッドシート、Google Chrome およびAndroidは、Google LLC の商標です。

プログラミング・創作

対象：週5日・週3日・週1日

ICTスキルを身に付け、ものづくりの楽しさを学ぶ

ものづくりを通して「プログラミング的思考」を養います。基本的なパソコンの使い方から、エンジニアとして活躍できるまでのスキルを学ぶことができます。アプリ開発や機械学習、Webデザイン、動画編集、ゲーム制作、3Dモデリングなど幅広い分野に挑戦することが可能です。



プログラミング学習の特長

- 基礎スキル** 日々の学習に必要なパソコンの基礎を学ぶ
- ものづくり** Web開発・ゲーム制作・デザインなど作りたいものを創る
- 資格対策** ITパスポート試験やアドビ認定プロフェッショナルに向けてサポート

ゲーム制作や3Dモデリングの実施例



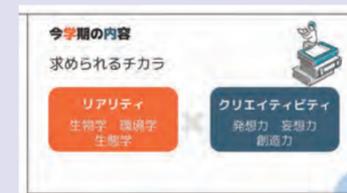
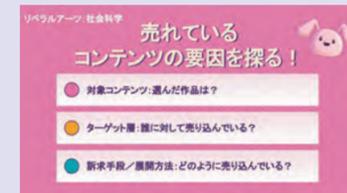
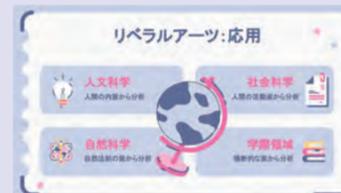
キャンパスには3Dプリンターや電子工作の機材の他、プログラミング関連の書籍がそろっています。

リベラルアーツ

対象：週5日・週3日

教科の枠を超えて幅広い教養に触れ、実践で生かす

さまざまなテーマに沿って、複合的な分野の知識に触れながら、幅広い教養と知識を身に付けていくことを目指します。自分の興味や関心を掘り下げたり、プロジェクト学習の実践や総合型・推薦型の入試、小論文、面接試験で生かせるスキルの素地を固めます。



テーマ例

- 第1期**
人文:文化論
社会:マーケティング
自然:生物
×サブカルチャー
- 第2期**
人文:思想
社会:法学(技術・産業)
自然:(イグ)ノーベル賞
×イノベーション
- 第3期**
人文:教育学
社会:メディア論
自然:都市工学
×SDGs①
- 第4期**
人文:美術・アート
社会:コミュニティ
自然:宇宙
×SDGs②

※テーマは年度によって異なります。

語学(英語・中国語)

対象:週5日・週3日

語学力と国際教養を習熟度別に学ぶ

通学コースでは、国際的に活躍できる語学力を身に付けるために、グローバル時代の標準語である英語と、言語使用者の多い中国語を学ぶことができます。英語では、英検取得を目指す資格講座を受けることができます。

英語

グループ授業により、幅広い学習プランで生徒のレベルに対応。中学英語からビジネス・留学レベルまで実施しています。

中国語

専門講師による対面授業や映像授業で、「読めて・書けて・話せる」中国語を身に付けます。中国語検定対策も可能です。



総合型選抜対策講座・資格講座

対象:週5日・週3日

進学・就職に備えて、実績や練習を積む

大学総合型選抜を中心に、専門学校進学や就職活動にも生かせる面接や小論文の練習を行います。また、進路に生かせる実用英語技能検定(英検)、アドビ認定プロフェッショナル、ITパスポート試験、統計検定などの資格取得を目指す講座も開講しています。

=演習=

グループ討論を体験してみよう

小論文対策:基本構造

①序論:意見・主張の提示
②本論:理由・根拠
③結論:まとめ

序論	本論	結論
私は〜だと考えています(主張の提示)	なぜなら〜であるからです(根拠の提示)	なので私は〜と考えます(まとめ)
自分の意見を述べるときは、読み手に自分の主張をわかりやすく伝えることが大切です。	根拠を述べて読者の理解を促す部分。論拠を示したり、引用をするときも Good	再度、主張を述べ、結論をまとめ、主張を思い出しやすくさせる。より納得感を高める

基礎学習

対象:週5日・週3日・週1日

自分のペースで進められる学びの時間

生徒一人ひとりの目標や身に付けたいスキルに合わせて、自学自習を行います。中学の復習から大学受験対策まで、TAのサポートを受けながら学ぶことができます。

学習の特長

オリジナル学習アプリを用いるため、自分のペースで学習が可能。苦手な科目は課外授業「中学復習」で単元や分野を絞って学べます。



メンターやTAが生徒の学びのモチベーションを高めるサポートを行い、学びに対して主体的に取り組むための対応を行っています。



サークル・コミュニティ活動

対象:週5日・週3日・週1日

自分の興味関心、好きなことを通じて仲間とつながる

キャンパス内やオンラインで同じ趣味を持ったメンバーと集まり、自分たちの「好き」を深めていきます。自分の強みを生かしたり、興味関心の幅を広げつつ、さまざまな仲間と触れ合うことができます。

コミュニティ例

ゲーム	ボードゲーム	メイク	スポーツ
ファッション	料理	イラスト	



タイムテーブル例

通学コースでは、将来の目的や興味に合わせ、さまざまなカリキュラムを選択できます。メンターと面談の上、自分に合った時間割にカスタマイズすることも可能です。

週5日

時間	月	火	水	木	金
9:00~9:30	登校				
9:30~9:45	朝礼・日誌記入				
9:45~10:35	プロジェクト型学習 or サークル活動	プログラミング基礎 or プロダクト開発	プロジェクト型学習	プロジェクト型学習 or クリエイティブ基礎	プロジェクト型学習
休憩					
10:45~11:35	プロジェクト型学習 or サークル活動	プログラミング基礎 or プロダクト開発	プロジェクト型学習	プロジェクト型学習 or クリエイティブ基礎	プロジェクト型学習
休憩					
11:45~12:35	創作活動 or リベラルアーツ	ディベート	創作活動 or リベラルアーツ	ゼミナール	創作活動 or リベラルアーツ
昼休み					
13:15~14:05	クリエイティブ検定対策 or 中国語	リベラルアーツ	総合型選抜対策 【書類面接】	英語・中国語	英検対策
休憩					
14:15~15:05	クリエイティブ検定対策 or 中国語	リベラルアーツ	総合型選抜対策 【小論討論】	英語・中国語	英検対策
休憩					
15:15~16:05	進路授業	創作 (VR/3D プリント)	ゼミナール	コミュニティ活動	ディベート入門
終礼					

週3日						週1日	
時間	月	火	水	木	金	時間	木
9:00~9:30	登校					9:00~9:30	登校
9:30~9:45	朝礼・日誌記入	朝礼・日誌記入	朝礼・日誌記入	朝礼・日誌記入	朝礼・日誌記入	9:30~9:45	朝礼・日誌記入
9:45~10:35	プロジェクト型学習 or サークル活動	プロジェクト型学習	プロジェクト型学習	プロジェクト型学習	プロジェクト型学習	9:45~10:35	プロジェクト型学習 or クリエイティブ基礎
休憩						休憩	
10:45~11:35	プロジェクト型学習 or サークル活動	プロジェクト型学習	プロジェクト型学習	プロジェクト型学習	プロジェクト型学習	10:45~11:35	プロジェクト型学習 or クリエイティブ基礎
休憩						休憩	
11:45~12:35	創作活動 or リベラルアーツ	創作活動 or リベラルアーツ	創作活動 or リベラルアーツ	創作活動 or リベラルアーツ	創作活動 or リベラルアーツ	11:45~12:35	ゼミナール
昼休み						昼休み	
13:15~14:05	検定対策 or 中国語	総合型選抜対策 【書類面接】	英検対策	英検対策	英検対策	13:15~14:05	英語・中国語
休憩						休憩	
14:15~15:05	検定対策 or 中国語	総合型選抜対策 【小論討論】	英検対策	英検対策	英検対策	14:15~15:05	英語・中国語
休憩						休憩	
15:15~16:05	進路授業	ゼミナール	ディベート入門	ディベート入門	ディベート入門	15:15~16:05	コミュニティ活動
終礼						終礼	

※この「学校案内」に掲載されていないカリキュラムもあります。
※カリキュラム・タイムテーブルは変更する可能性があります。

VOICE 01

生徒の声

通学コースに通う生徒はなぜネットの高校への入学を決めたのか。生徒たちに、その理由と、今熱中していることを聞きました。
※記事内容は取材当時のものです。

通学コースに決めた理由



週1日の通学で生活にメリハリを

岩見 天獅さん N高等学校 新入

ネットの高校を選んだ理由

サーフィンの海外遠征が多いので全日制ではなくN高を選択。海に入って練習する日々の中で、週1日の通学が良いメリハリをつけてくれます。

今、熱中していること

オリンピックでの金メダルを目指して特訓中です。プログラミングや中国語など、それぞれに得意なことがある友人の存在が刺激になっています。



中学校範囲をしっかり復習

佐藤 望友さん S高等学校 新入

ネットの高校を選んだ理由

中学校に通えなかった時期があったので、勉強をしっかり復習できる学校を探していました。N高グループは登校日数が選べるところにも惹かれました。

今、熱中していること

中学復習講座はもちろん、プログラミングや簿記の検定にも挑戦したいと思っています。卒業後は経理の仕事に就くか、経済学部に進学するか考え中です。



キャンパス代表としてプレゼンテーション

田中 碧さん N高等学校 転入

ネットの高校を選んだ理由

全日制高校に通っていましたが、コロナ禍で不安定になった学校生活になじめず、N高への転入を決めました。多彩な課外授業や部活動が決め手でした。

今、熱中していること

プロジェクトNで日本の古典作品をリメイクする企画に参加し、キャンパス代表に選ばれました。全国のキャンパスへ向けて発表をしたのは良い経験です。



起業部で学びながら大学受験の対策中

藤木 幹太さん N高等学校 新入

ネットの高校を選んだ理由

中高一貫校に通っていましたが、「海外に行きたい」「自分の好きな動画編集を究めたい」という思いが。N高の存在を知り、「この新しい環境で学びたい!」と感じました。

今、熱中していること

現在は起業部に所属し、経営学を学ぶために大学受験勉強をしています。3年次になるので、今後はインターンも視野に入れ、将来の目標を具体化していこうと思います。



映像制作の即戦力を培う

鈴木 康太さん N高等学校 新入

ネットの高校を選んだ理由

放送部でテレビ番組の編集を経験し、映像制作スタッフを目指すように。社会に出て即戦力になれるよう、動画編集の技術を学びたくてN高を選びました。

今、熱中していること

編集ソフトの基礎技術があることを証明する、「ものづくりパスポート」^(※)の取得を目指して頑張っています。映像で解説してもらえるので分かりやすいです。

※ものづくりパスポート：GoogleのアプリケーションやAdobeのソフトウェアなど、社会で必要とされるスキルを身に付けるための学内学習コンテンツ



3DCGソフトで創作活動をしたい

近藤 香琳さん N高等学校 新入

ネットの高校を選んだ理由

N中等部での「みんな同じでなければならない」という圧力がない雰囲気が心地良く、N高に進学しました。第一線で活躍するゲスト講師の授業があるのも決め手でした。

今、熱中していること

3DCGソフトを使って、自分の好きなキャラクターを動かしてみたいです。自分の好きなことに向かって創作活動に集中できる環境なので、うれしいです。

ONE DAY

生徒の1日

キャンパスに通学しながら夢に向かってさまざまな活動をしている生徒たち。生徒の1日をご紹介します。
※記事内容は取材当時のものです。

通学コース生のタイムスケジュール例

CASE 01

N高で夢が見つかった

N高等学校 新入
和田 弥さん



起立性調節障害があり、朝は体調が不安定なので、自分のペースで通える学校を探していたところ、VRでも授業を受けられるのが面白いと感じ、N高グループを選びました。通学できるか不安でしたが、一緒に登下校できる友人ができたので、苦ではなくなりました。入学してすぐに進路を考える授業があり、まだ夢が見つかっていなかった自分にとって、将来を見据える良いきっかけになりました。初

めは服飾系の専門学校を検討していたのですが、自己分析をするうちに「私と同じように体調不良で辛い思いをしている人をサポートしたい」という思いが芽生え、現在は看護師を目指すように。オープンキャンパスへ足を運び、進学について具体的に考え始めたところです。英語のスキルアップもしたいので、ZEN Studyを活用して英検二級取得を目標に頑張っています。

TIME SCHEDULE

6:45	起床
8:30	キャンパスへ 途中、友だちと待ち合わせて合流します。
9:15	キャンパスに到着
9:30	朝礼
9:45	プロジェクトN
11:45	必修授業
12:35	昼休み
13:15	英語 英検二級取得を目指しています。
14:15	基礎科目学習
15:15	プログラミング
16:05	終礼
17:00	帰宅 進学のための学校探しや自己分析をします。
19:30	夕食・お風呂
21:00	自由時間 YouTubeやSNSを見て過ごすことが多いです。
0:30	就寝

CASE 02

仕事を続けながら学べる環境

S高等学校 新入
中村 光一朗さん



中学3年生の頃から写真撮影や映像制作、ブログ執筆の仕事をしていて、ミュージックビデオやイベント撮影のほか、企業からの提供商品をブログで紹介しています。仕事を続けながら通える高校を探している時にS高を見つけ、新しい学校の一期生になれるということも魅力的に感じて入学しました。電車での通学時間は長いですが、iPadでレポートを進めたり、ブログを書いたり、電子書籍を読んだ

りして過ごしています。自由に時間を使うことができ、自分のペースを優先しながら学べるのは、他の高校ではなかなかできない学び方です。現在は、課外授業を活用しながら写真や映像のスキルアップにますます力を入れていて、企業からの依頼にも真摯に取り組んでいます。将来もこのまま縛られることなく、新しいことや自分のワクワクすることにどんどん挑戦していきたいです。

TIME SCHEDULE

6:15	起床
7:00	出発 運動不足解消のために、最寄り駅から少し離れた駅からキャンパスまで歩きます。
9:15	キャンパスに到着
9:30	朝礼
9:45	プロジェクトN
11:45	必修授業
12:35	昼休み 友だちとキャンパス内で過ごします。
13:15	英語
14:15	基礎科目学習
15:15	プログラミング 写真や映像制作についても学びます。
16:05	終礼
18:00	帰宅
19:00	夕食
20:00	お風呂
21:00	自由時間 ブログ執筆など仕事の作業をします。
0:00	就寝

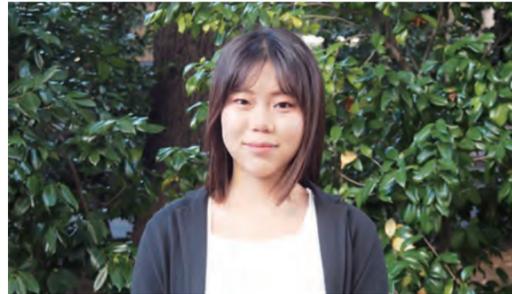
VOICE 02

卒業生の声

進学、起業とそれぞれの道へ羽ばたいた卒業生たち。在学中の経験が、今どのように生かされているのか。通学コースの卒業生に聞きました。

※記事内容は取材当時のものです。

通学コースを卒業して



精力的な活動で
挑戦心が身に付き、
前進する力が強くなった

2022年度卒業
志立 藍さん
早稲田大学商学部 進学

小学生の時に通っていた学校が自分に合わず、勉強が楽しいと思えなくなりました。その時始めた探究学習を続けるうちに、自分は主体的に学びたいのだと気づいて、N高への進学を決めました。通信制高校ですが通学もできるし、探究学習も続けられ、プロジェクト型学習にも取り組める。自分に合っている環境と思えたからです。当時は、まだN高ができたばかり。入学前は多少の不安もありましたが、実際は「ここに来て良かった」と思えるものでした。文化祭や季節

のイベントの実行委員長を務めたり、朝礼で毎週プレゼンテーションイベントを実施したりと、さまざまな活動に取り組みました。学校の伝統や文化に縛られることもなく、いろいろなことに挑戦したことで、新しいチャレンジでも「これはできないかも」と思うことが減りました。工夫次第でどうにでもなる、という感覚が身に付いて、前に進もうとする力が強くなったと感じています。メンターの人たちに話を親身に聞いてもらえる環境だったので、1年次の時から進路に関することも相談していきま

た。とくにありがたかったのは、受験直前に受けた進路ガイダンス。興味の幅が広すぎて、学部を絞りこめずに悩んでいたから、具体的な大学や進路計画をアドバイスしてくれて、本当に助かりました。現在は、大学で探究学習のオンラインイベントを開催したり、高校に出張して外部講師をしたりと、教育系の活動に取り組んでいます。近年の「教育格差」という社会問題に向き合っ、理想的な教育を実現したい。そんな目標に向かって頑張っています。

キャンパスでの
メンターとの出会いが自分を
変えるきっかけになった

2019年度卒業
河合 佑真さん

法政大学 キャリアデザイン学部 キャリアデザイン学科 進学
株式会社SUPOTA 代表取締役社長



大学ではキャリアデザイン学部で、PBLを用いたキャリア教育を勉強しながら、N高の起業部に所属していたときに立ち上げた「SUPOTA」という会社を運営しています。SUPOTAでは、発展途上のベンチャーを支援するサービスを提供しており、「アスリート、そしてアスリートを応援する全ての人々が自由にスポーツに取り組める社会」の実現を目指し、活動を続けています。これらは、高校入学時にはまったく考えていなかったことで、きっかけは間違いなくN高での人との出

会いです。N高に転入する前の自分は、怪我と病気により目標も、大学進学や勉強に対するモチベーションも失っていました。しかし、入学当時、心齋橋キャンパス長から言われた「何ごとも恐れずに挑戦しなさい、失敗しても大丈夫だから」という言葉で自分の中で意識が変わりました。普段のなんでもない毎日がとても刺激的になり、いろいろなことに挑戦するようになり、PBLやマイプロジェクトで自分と向き合う中で、「スポーツ界を変えたい」という夢ができました。さらに、自分自身

が将来の目標を見つけるきっかけとなったキャリア教育をさらに普及させ、全ての高校生に、やりたいことを見つけるきっかけ作りを提供したいという目標も生まれました。これはネットの高校だったからこそ見つけられた財産です。夢や将来の目標は、何もないところからは生まれません——これは身をもって感じたこと。何事も自分の限界を決めず、チャレンジし続けることこそが大事だと、今もいろいろな活動に励んでいます。

VOICE 03

保護者の声

保護者の皆さまから見たネットの高校で頑張る生徒の姿、ネットの高校とは。通学コースに通う生徒を持つ、保護者の皆さまの想いを伺いました。

※年次および記事内容は、取材当時のものです。

ネットの高校で学ぶ姿を見て



やりたいことが増えた息子の姿に
私もワクワクしました

須藤 恵子さん 生徒情報：3年次

小学校時代から体調がすぐれず、学校へ通えないことが多い中、近所のプログラミング教室だけは通い続けていました。中学生の頃に、角川ドワンゴ学園のプログラミング教室 Nepps[®]が開校すると知って、すぐに入会。教室がN高の横浜キャンパス内だったので様子を見ることができ、そのままN高へ進学したいと話していました。N高かS高かで迷いましたが、つくばに本校があり、本校スクーリングに通いやすいS高に決断。週1日の通学コースを選択し、通学の練習から始めました。入学後は奇跡を見ているかのような3年間で。朝起き上がることも難しくな

た息子が、自分で目覚ましをかけて起きるようになり、2年次からはスクーリングも一人でできるように。3年次では週3日の通学頻度に切り替え、挑戦したいことが多過ぎて困るくらい、充実した日々へと変わっていました。パーチャイルド実行委員[®]に研究部、文化祭など、あらゆる行事に積極的に参加し、友だちの輪も行動範囲も広がりました。挑戦を繰り返すうちに体力も行動力も向上し、やりたいことが増えていく息子の姿に、私もワクワクしました。自分から何かを「やりたい」と言うことが少なかった幼少期からは想像できない変化は、S高スタッフの伴走

があっこそ。一人ひとりの歩みを見守ってくれるので勉強についていけなくなる不安がない上に、N Lobbyでの学習進捗の確認など、ベース配分がしやすいシステムが整っていたので、緩み過ぎることもありませんでした。また、メンターの方に「こんな研究をしたい」と相談したら、すぐに関係者につないでもらえ、なんと学会での発表まで達成。夢の実現までがスピーディーで、学内の改革改善が速いこともありがたかったです。新しいコンテンツが次々と出てくるので「これから入学する生徒がうらやましいね」と親子で話しながら、卒業を名残惜しんでいます。

※Nepps: 現N Code Labo
※パーチャイルド実行委員: 普通科の生徒で構成される委員会。生徒主導でパーチャイルドを企画・実行している。

海外大学進学をサポートが
手厚くてありがたかったです

阿部 典子さん 生徒情報：3年次



コロナ禍、娘の通う中学校ではオンライン授業などの対策がなく、学びが制限されてしまいました。中高一貫校でしたが、高校卒業まで大好きな実験や部活ができないのでは?と不安を感じて、転校を決意。以前から興味を持っていたN高を見学しました。多面的な視点で学べ、自分次第でどんな挑戦もできる環境が、N高へ転入する決め手に。正直、急げずに自力で勉強を進められるのか不安はありましたが、入学してみると、本当に時間を有効に使えることに驚きました。分厚い参考書や課題に追われることがなくなり、自分のペースで学びながら、楽しみを見つける余裕

すらできました。プロジェクトNやAL活動に打ち込む傍ら、得意な英語の勉強も好きにできました。従来の学校では、やるべきことに追われて失敗が許されず、先生や友だちのご縁も限られます。そこから、好きなだけ挑戦ができる余裕のある環境や、多様性に満ちた幅広い人間関係へと移ったことで視野が広がり、「待っているだけではできないことが世界にはたくさんある」と娘自身が気づき、何に対しても意欲的になれたのだと思います。学内のイベントには積極的に参加して、キャンパスフェスティバルの統括を務めました。政治部では安倍元総理大臣に会うという、

貴重な経験も。そんな学校での様子をメンターの方から聞けるのがうれしかったです。海外大学に進学を決めた際は、留学課のスタッフの方にアドバイスをいただいたり、大学とのやり取りをお任せしたりして、本人はスコアを上げることに集中できたのが心強かったですね。N高で中国語を勉強したことでアジア言語に興味を持ち、マレーシアへの進学を決めました。「迷った時は、みんなが行ったことのない方向へ行ってみよう」というのが我が家の方針。N高はそれをとても実現しやすい場所でした。私たち家族にも、時代にも合っている学校だと思います。

個別指導コースとの併修が可能です。詳細はP.93を確認してください。

ネットでつながりネットで学ぶ

仲間と共にグループワーク

ネットに集い、仲間と共に学ぶ

オンライン通学コース

ICTツールを活用し好きな場所からネットの学び場に集い、対面形式のグループワークを繰り返すことで主体性や行動力、課題解決力を身に付けることを目的としたコースです。ライフスタイルに合わせて学習スタイルと学習の時間帯が選べます。

好きな場所からネットの学び場に集う
4つの学習スタイル

ネットを活用して好きな場所から参加。ベーシッククラスまたはライトクラスから、それぞれ午前・午後を選択できます。自分のライフスタイルに合わせて、学習プランを組み立てて学びます。

ベーシッククラス
(週3日のクラス学習)

午前 午後

ライトクラス
(週1日のクラス学習)

午前 午後

Nラウンジ(月～金曜日)

Nラウンジが開いている時間に、ビデオ会議システム「Zoom」を使い、学習における疑問や不明点などを相談できます。

POINT 01 オンラインを活用した実践的なカリキュラム

これからの時代で活躍するためには、ICTツールを使いこなし、ネットで相手に考えを伝えるスキルが求められます。小人数制のアウトプット型授業の中で双方向のやり取りをしながら、創造し、伝える力を養うなど社会で生かせる総合力を身に付けます。



POINT 02 個別のコーチングで目標設定

生徒は将来の自分や社会のあり方を思い描き、日々の学びをシートにまとめ、自分の考えを可視化することで、将来の目標や夢に向けて「今やるべきこと」を考えます。メンターとの個人面談は月1回。具体的な目標を設定し、主体的に活動するためのコーチングを行います。



POINT 03 さまざまな地域の仲間と一緒に学ぶ

ネットでつながるオンライン通学コースでは、地域や学年にとらわれることなく仲間と学べます。日本全国はもちろん、海外からも参加可能なため、自分とは異なる世界や考え方に会えることができ、多様な価値観を養うきっかけが作れます。





オンライン通学コースの学び

オンライン通学コースは、居住地を問わず、ネットの利点を生かして少人数のグループワークを行います。
同じクラスの仲間と共に実践型のワークショップなど
オンライン通学コースオリジナルのカリキュラムを学びます。

コミュニティ活動

自分の興味関心、好きなことを通じて仲間とつながる

オンラインで同じ趣味を持ったメンバーと集まり、自分たちの「好き」を深めていきます。興味・関心・好きなことを通じて、主体性を持って交流できるコミュニティ形成の場となります。「コミュニティとは？」というところから学び、多くのメンバーと共同して目標達成に向けて進めていきます。



コミュニティ例



プロジェクト型学習

社会の問題発見と課題解決を実践 “やりたい”を見つけ、社会とつながる

プロジェクト型学習では、N高グループ独自のカリキュラム「プロジェクトN」として、社会にある答えのない問題の発見や課題の解決に取り組めます。学習過程でプレゼンテーションやディスカッション・課題解決の方法・21世紀型スキル・ICTリテラシーの活用を目指します。実社会に触れる機会が多く、進路選択の幅が広がります。

プロジェクト型学習の学び

自分なりの問題ややりたいことの発見と取り組み、課題解決や価値創造の方法を習得、21世紀型スキルやプログラミング、ICTリテラシーなどスキルの実践と活用を目指します。

アプリケーションスキルやICTリテラシーを身に付ける

授業ではプレゼンテーション資料の作成や、アイデアを試作するときに、Adobe Creative CloudやGoogle Workspace for Educationなど社会で幅広く利用されているアプリケーションを活用します。



※Adobe Creative Cloudロゴは、Adobe (アドビ社) の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
※Google ドライブ、Google ドキュメント、Google スプレッドシート、Google ChromeおよびAndroidは、Google LLC の商標です。



プロジェクト実施例

ビクト制作プロジェクト

Supporters
・株式会社日本デザインセンター

より良い「オンライン通学コース」を実現するための目標を考え、各ゴールを表現するビクトグラムを制作しました。グループでの合意形成と、デザインの役割について学びました。



離島の魅力発信プロジェクト

Supporters
・公益財団法人日本離島センター
・特定非営利活動法人離島経済新聞社

「特定有人国境離島」を対象に、その島の魅力を考え、盛り上げるためのアクションを発信するプロジェクト。生徒は離島の魅力を伝えるSNS投稿案やリーフレットの制作を行いました。



21世紀型スキル学習

プロジェクト型学習の中では、不確実な社会において、自分らしくより良く生きていくための「21世紀型スキル学習」を身に付けます。自分の感情やストレスを認識し対処するための回復能力や、他者と協同/協働するための社会技能、正解のない問題に取り組むための創造性を身に付け、日常生活や将来の目的に向けた活動において、幅広くスキルを活用できることを目指します。



角川ドワンゴ学園の21世紀型スキルプログラム

角川ドワンゴ学園の21世紀型スキルプログラムは世界保健機関(WHO)が提唱するライフスキル^(※1)と国際団体ATC21sが提唱する21世紀型スキル^(※2)を参考に、専門家と共同で開発しているオリジナルのプログラムです。一人ひとりが将来をより良く生きていくための教育プログラムとして取り入れられています。

※1 日常のさまざまな問題や要求に対し、より建設的かつ効果的に対処するために必要な能力。
※2 デジタル時代に必要となるリテラシーを含むスキル。

身に付くスキル



グループトーク/ディスカッション

社会で求められる
コミュニケーション力を養う

お互いの考えを共有し合ったり、ディスカッションしたりすることを通して、社会に出て求められるコミュニケーション力を高めます。

授業の流れ

テーマが発表される お互いに意見を出す 意見をまとめる



語学(英語)

英語を習熟度別に学び、語学力アップ

映像授業とグループ授業で、Listening(聞く力)・Reading(読む力)・Writing(書く力)・Speaking(話す力)の4技能を、バランス良く学びます。

初心者から上級者
までのレベルに対応

中学卒業レベル、高校レベル、ビジネス・留学目標レベルと、習熟度に合わせて講座やアクティビティを実施します。

対面式の
グループ授業

Zoomを使ったグループ授業で、聞く力と話す力を習得します。音声認識や翻訳、チャット機能などのICTツールを使用します。



プログラミング

ICTスキルを身に付け、
ものづくりの楽しさを学ぶ

ものづくりを通して「プログラミング的思考」を養います。基本的なパソコンの使い方から、エンジニアとして活躍できるまでのスキルを学びます。

基礎スキル

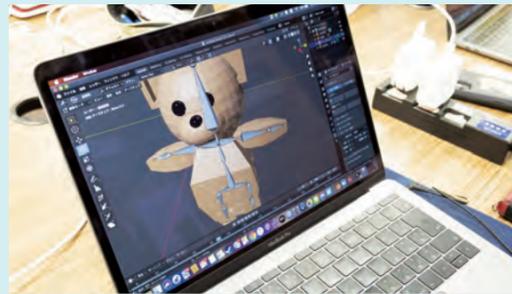
日々の学習に必要な
パソコンの基礎を学ぶ



制作物を仲間と共有することを推奨しています。お互いにフィードバックすることで、学習意欲が高まります。

ものづくり

Web開発・ゲーム制作・
デザインなど作りたいものを創る



学習・進学サポート

レポート学習のサポートから、
受験コーチングまで

レポート/自主学習が進学対策のいずれかを選択することができます。それぞれの目標に合わせてメンターやTAのサポートを受けながら、カリキュラムの中で学習を進めることが可能です。

レポート/自主学習

単位に関わる「レポート学習」や、ZEN Studyの課外授業などを活用した受験勉強や資格取得学習の実践をします。

進学対策

進学に向けた準備や学習目標・計画の設定を行います。総合型選抜入試の準備として、書類/面接対策を行います。



タイムテーブル例

オンライン通学コースにはベーシッククラスとライトクラスがあり、それぞれ午前と午後から学習スタイルを選べます。

また、月～金曜日の時間内は、メンターやTAが常駐しているNラウンジを利用できます。

※下記のタイムテーブルは一例です

ベーシッククラス

時間	月	火	水	木	金
午前:9:30~9:45/午後:14:00~14:15	朝礼		朝礼		朝礼
午前:9:45~10:35/午後:14:15~15:05	コミュニティ活動/ 学習・進学サポート		プロジェクト型学習		プロジェクト型学習
	休憩		休憩		休憩
午前:10:45~11:35/午後:15:15~16:05	コミュニティ活動/ 学習・進学サポート	Nラウンジ	プロジェクト型学習	Nラウンジ	プロジェクト型学習
	休憩		休憩		休憩
午前:11:45~12:35/午後:16:15~17:05	グループトーク/ ディスカッション		英語		プログラミング
午前:12:35~12:45/午後:17:05~17:15	終礼		終礼		終礼

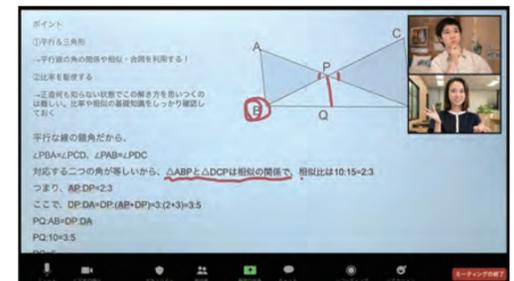
※月曜日は、興味・関心・好きなことを通して生徒同士が交流する「コミュニティ活動」または「学習・進学サポート」から選択が可能です。

ライトクラス

時間	木
午前:9:30~9:45/午後:14:00~14:15	朝礼
午前:9:45~10:35/午後:14:15~15:05	プロジェクト型学習/ 学習・進学サポート
	休憩
午前:10:45~11:35/午後:15:15~16:05	プロジェクト型学習/ 学習・進学サポート
	休憩
午前:11:45~12:35/午後:16:15~17:05	グループトーク/ ディスカッション
午前:12:35~12:45/午後:17:05~17:15	終礼

※「学習・進学サポート」では、メンターやTAのサポートを受けながらレポート/自主学習、進学対策のいずれかを選択することが可能です。

Nラウンジ(ネットの学習室)



オンライン通学コースでは、月曜日～金曜日にNラウンジを開いています。メンターやTAに学習における疑問や不明点、勉強方法について質問、相談が可能です。また進路に特化したサポートを受けることも可能。他にも仲間同士で集まって一緒に勉強したり、交流イベントも行ったりしているので、友達づくりに活用できます。

Zoomでの
Nラウンジ 開放時間 月～金曜日/9:30~19:30

※開放時間は変更になる可能性があります。

VOICE 01

生徒の声

オンライン通学コースに通う生徒はなぜネットの高校への入学を決めたのか。生徒たちに、その理由と、今熱中していることを聞きました。

※記事内容は取材当時のものです。

オンライン通学コースに決めた理由



自分で時間の管理ができる

西塚 由海さん S高等学校 新入

ネットの高校を選んだ理由

中学校のリモート授業でオンラインでも勉強ができることに気づき、通信制高校も含めて進路を再検討。その中でS高が開校されることを知り興味を持ちました。

今、熱中していること

野鳥が好きで、平日の時間を有効活用して撮影をしたり、自然保護のボランティア活動に参加したりしています。大学進学後は自然のことをより深く学びたいです。



体調面に不安があっても無理なく通える

鈴木 幹広さん S高等学校 新入

ネットの高校を選んだ理由

体調面に不安があったので、オンライン上で通学できるN高グループはとても魅力的でした。週1日のクラスは、体調面を考えると本当に通いやすくて良かったです。

今、熱中していること

パソコンやコミュニケーション能力のスキルを磨いています。もっと自分の可能性を広げて、将来は両方のスキルを生かした仕事に就きたいです。



体調管理しながら授業が受けられる

服部 希咲さん N高等学校 新入

ネットの高校を選んだ理由

学校という場所が大好きです。化学物質過敏症の経験がある私にとって、家で授業を受けられ、実際に通学しているような環境は、これ以上ないほど理想的でした。

今、熱中していること

プロジェクトNにやりがいを感じています。私の個性を生かした発表を考えることが楽しいです。自分では気づけないポジティブなフィードバックをもらって自信もつきました。



パソコンを開くだけで登校できる

伊藤 悠さん S高等学校 転入

ネットの高校を選んだ理由

中高一貫校に通っていましたが、パソコンを開くだけでオンラインのクラスに登校できる、オンライン学習サポートに惹かれ転入。今は学校生活を満喫しています。

今、熱中していること

S高に入ってからのものづくりに興味を持つように。今はゲーム作りに力を入れています。将来はゲームのシナリオ、演出、設定を考える職業に就きたいです。



Minecraftを通じて自分の世界が広がった

山田 夕翔さん S高等学校 新入

ネットの高校を選んだ理由

中学生の頃、勉強や部活を頑張るすぎて体調を崩してしまい、自分のペースで学べる通信制高校を検討。VRやMinecraftを使った授業に惹かれ、S高へ入学しました。

今、熱中していること

マイクラ委員会で学内イベントを主催したりしています。Minecraftのスキルが上がったことで、私生活でも小学生に教えるなど、自分の世界が広がりました。



起業部・政治部に参加

佐藤 奏音さん N高等学校 新入

ネットの高校を選んだ理由

小学校6年生の時に「(株)まなそびてらこ」を起業した関係で、学習時間を選択できること、さまざまな地域に住む同世代の価値観に触れられることに魅力を感じました。

今、熱中していること

4つの部活に入っていますが、特に積極的に取り組んでいるのが政治部の活動です。お互いの意見を尊重しながらディスカッションする中で、気づきももらっています。

ONE DAY

生徒の1日

ネットでコミュニケーションを取りながら日々の学習を行っている生徒たち。生徒の1日を紹介します。

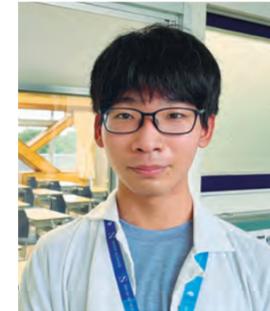
※記事内容は取材当時のものです。

オンライン通学コース生のタイムスケジュール例

CASE 01

イベントの企画や、グループワークが楽しい

S高等学校 新入
沖野 文俊さん



起立性調節障害を患って全日制の学校に通うのが困難になり、通信制の高校を探していました。N高とS高では本校スクーリングの場所が違うと知り、体調面を考慮して沖縄で体を動かす授業が多いN高ではなく、JAXA 筑波宇宙センターなどの見学ができるS高を選択しました。オンライン通学コースにしたのは、生活リズムを整えるため。僕の場合は、ある程度規律があった方が頑張れるか

なと思ったんです。結果的に朝に起きられる日が増え、1年次は午後クラスでしたが、2年次は午前クラスに変更しました。ネットでのグループワークも楽しいです。授業だけでなく、メンターの誕生日パーティーを生徒だけで企画するなど、仲間と一緒に何かに取り組む面白さを知ることができました。将来の目標は、海洋工学の研究者や技術者。大学進学に向けて勉強を進めています。

TIME SCHEDULE

8:00	起床
8:30	朝食
9:30	朝礼 Zoomに接続して、クラスメートやメンターに挨拶します。
9:45	プロジェクト型学習
11:45	グループディスカッション 毎回出されるお題について意見を出し合います。みんな意見が違って面白い。
12:35	終礼
13:00	昼食
14:00	必修授業 Nラウンジでレポートや大学受験の勉強をします。
15:00	イベントのミーティング 今仲間と企画しているイベントの話し合いです。
16:00	勉強
19:00	夕食
20:00	自由時間
22:00	作業
1:00	就寝

CASE 02

住む場所が離れていても、仲間と楽しめる

N高等学校 新入
下園 美空さん



もともと中高一貫校に通っていましたが、教育方針に少し疑問があったこと、そして大学受験の勉強を重点的にしたいという思いがあり、N高を選びました。私は淡路島に住んでいるので、通学コースのキャンパスには通えないと考え、オンライン通学コースを選択。家に居るのにクラスメートとコミュニケーションが取れて、毎日とても充実しています。授業内のプレゼンテーションでは、喋ることは得

意ですが、資料作りに慣れていなくて。得意な友だちに教えてもらったりして、お互いに高め合えるのがうれしいです。受験勉強と並行して、プログラミングの勉強やいろいろなワークショップに参加しています。N高に入って初めてVRに触れましたが、スタッフの方が丁寧に教えてくれたので楽しめました。VRを着ければ、目の前に友だちが居る。離れていてもつながれるのが素敵だなと思いました。

TIME SCHEDULE

7:00	起床・朝食・身支度
8:00	Slackの確認・必修授業 友だちと朝の挨拶をしたり、授業が始まるまでレポートを進めたりします。
9:30	朝礼
9:45	プロジェクト型学習
11:45	プログラミング 苦手意識はありますが、TAさんや仲間が助けてくれるのでスムーズに進められています。
12:35	終礼
13:00	昼食
14:00	委員会のミーティング 仲間と委員会を立ち上げたので、イベントについての打ち合わせをします。
15:00	勉強
16:00	ワークショップ オンラインで受けられるものが多くて助かります。
18:30	夕食
20:30	お風呂
22:30	就寝

VOICE 02

卒業生の声

自身の夢や目標に向かって羽ばたいた卒業生たち。在学中の経験が、今どのように生きているのか。オンライン通学コースの卒業生に聞きました。

※記事内容は取材当時のものです。

オンライン通学コースを卒業して



みんなが応援してくれたから
高いハードルに挑む
積極性が身に付いた

2022年度卒業
大森 統矢さん
マルチクリエイター

趣味のイラストや役者のレッスンに充てる時間を確保するために、オンライン通学コースを選びました。N高は学生生活を送りながら自分の時間を取れる上に、クリエイティブなことをプロから学ぶこともできるので、僕にとって絶好の場所でした。入学当初は、ICTツールを使うことに戸惑いもありましたが、メンターが段階を踏んで教えてくれたので、やれることが増えていくにつれ学生生活が充実してきました。授業では毎回話す相手が変わるので友だちの輪が広がり、共通の趣味

を持つ仲間も見つけやすかったです。オンラインのコミュニケーションのおかげで積極的になることができ、街中でも困っている人に話しかけられるようになりました。文化祭「オンフェス^(※)」では仲間とVTuber企画を立ち上げ、配信。初めての挑戦でしたが、みんなが背中を押してくれたことで「やりたい」という気持ちが強まり、より高いハードルを越えられるようになった自分に気づきました。以前ならためらっていたことも、「やってみなきゃ分からない」と行動できるようになったんで

す。メンターも否定することなくいつでも応援してくれました。そんな安心感の中でチャレンジでき、好奇心を追求できるのがオンライン通学コースです。卒業後は劇団に所属し、演劇を学んでいました。今はマルチクリエイターとして、ネットでストリーマーやイラストレーター、声優などで活動中。いろいろな人の心に触れて、作品にしていくことにやりがいを感じています。N高で多様な人に会ったことは、自分の糧になっていると感じます。

オンラインの学校生活を
満喫しながら、進路サポートと
自由な時間を活用

2022年度卒業
山口 夏葉さん
相模女子大学 学芸学部 生活デザイン学科進学



先にS高に入った友だちからの勧めがあり、転入を決めました。友だちとの関わりを大切にしたいだったので、授業で他の生徒とも交流できるオンライン通学コースを選択。幅広い学びができるZEN Studyが魅力的なのと、リアルでの通学が不要なので経済面にもメリットを感じました。在学中はオンラインだから困ったということは何一つなく、たくさんの友だちをつくることができました。「オンフェス^(※)」の実行委員も務めました。準備期間から開催まで全てがオンラインという

一般的な文化祭とは異なるイベントを、仲間と協力して成功させることができたのは、忘れられない思い出です。大学進学を目指していたので、個別の進路サポートはとても役に立ちました。志望理由書の添削の他、面接・小論文の指導もしてもらい、速くて丁寧な対応がありが良かったです。プレゼンテーション対策もしてもらったので、入試には自信を持って臨めました。自由な時間が多く、志望校の制作課題に集中できたのも助かりました。メンターには進路や受験勉強の相談を

したり、私に合った課外活動について詳しく教えてもらったりしました。卒業後でも参加できる外部イベントなども調べてくださったので、今年の夏に参加しようと考えています。現在は、大学の生活デザイン学科でデザイン全般の基礎を学んでいます。以前は建築分野に興味を持っていましたが、学ぶ中でファッションやプロダクトなど他の分野にも興味湧いてきました。さまざまなことにチャレンジしながら将来の仕事にできるものを見つけて、深めていこうと思います。

※オンフェス：オンライン通学コースで行われるオンラインの文化祭

VOICE 03

保護者の声

保護者の皆さまから見たネットの高校で頑張る生徒の姿とは。オンライン通学コースに通う生徒を持つ、保護者の皆さまの想いを伺いました。

※年次および記事内容は、取材当時のものです。

ネットの高校で学ぶ姿を見て



目標に向かって突き進む娘の長所が
N高で生かされています

下園 和樹さん 生徒情報：2年次

中高一貫校に通っていた娘が、「高校から学校を変えたい」と言い出した時は驚きました。「より集中できる環境で、自分のペースで学習したい」という想いを抱きながら、N高の資料を持ってきたんです。一流の講師の授業を受けることができ、学習ペースが「速い」生徒にとっても学びやすいことに魅力を感じました。オンライン通学コースを選んだのは、生活リズムが崩れにくく、他者とのコミュニケーションも活発だから。娘は入学した直後からICTツールを使いこなしていて、よく友だちと話している楽しそうな声が聞かれます。勉強も予想以上に頑張っ

ているようで、今年の分のレポートは早々に終わらせ、塾に通い始めたり志望校の見学に行ったりと、目標に向かって有意義に時間を使っています。「決めたらとことんやる」という娘の性格の良いところも生かされており、起業部のアントレやマイプロジェクトにも参加を申し込むなど積極性が増し、文化祭にも泊まりがけで出向いていました。私自身はN高は開校当初から最先端の教育を行っている学校だと思っていましたが、世の中には古い価値観による、批判的な意見もあるとは認識していました。娘には、そういう評判を自分の活動で変えるような結果を出

すようにと応援してきました。N高は、はるかに進んだ教育を行っていますし、やる気のある子なら自分の夢や目標に向かって迷わず進めると思います。また、豊富な課外授業で社会人になってから身に付けるような内容を、高校生のうちに学ぶことは強みになります。娘はICTの知識もあつという間に吸収して、ここまでできる新入社員が入職してきたら重宝するなと感じたほど。やろうと思う人にはいくらでもチャンスがある学校、それがN高だと思っています。

社会との接点を持ちながら体験を重ねる
これからの教育界に必要な学校

豊原 匠志さん 生徒情報：3年次



人とコミュニケーションを取ることが苦手だった息子。地元の高校に進学しても学校生活が苦痛になるのではと思い、N高を勧めました。高校は子どもにとって社会との接点であり、実社会とのつながりを感じられることに意味があると考えていたので、課題解決やアクティブ・ラーニングのあるN高のカリキュラムは魅力的だったんです。オンライン通学コースなら息子に必要なヒューマンコミュニケーションの機会を確保できますし、Zoomではみんなが教壇の方を向くのではなく、全員の顔を見ながら話せるので、会話に慣れるには良い環境だと考えました。また、

全国各地から生徒が集まるため、周りの仲間の多様性にも期待しました。入学して驚いたのは、学校行事で東京や大阪へ自分でチケットを手配して出かけたり、イベントや課外活動に申し込んでみたりと、自発的に行動するようになったこと。自分の好きなことについて話してくれるようになり、今は彼なりに将来のことも考えているようです。時間に余裕があるので、私の会社でアルバイトもしています。頼ったり相談したりできる職場の先輩やN高のTAさんの存在は大きく、一般的な高校生よりも接する年齢層が幅広いことは、将来的にも役立つはず。常に

アップデートする社会の中で、画一的な教育のままでは日本は危ういと感じています。これからは、自分のペースで学ぶことができ、「プロジェクトN」のように答えのない課題に取り組めるN高のような学校が必要です。KADOKAWAとドワンゴが創ったN高は、コンテンツが充実しており、「大人も気軽に学べるN高があったら良いな」と思うほど。夢を持つにはさまざまな体験をすることが大切だと考えているので、息子にも在学中にたくさんの体験してほしいですね。



現役エンジニアから
プログラミングを専門的に学ぶ

主体的に問題を解決できるプログラマーになる

通学プログラミングコース

プログラミングを専門的に学び、IT業界で活躍できる人材を目指すコースです。

通学プログラミングコースのカリキュラムは、一斉形式の授業ではなく、創造力と主体性を身に付けるために、生徒一人ひとりが“自分の作りたいもの”を創ります。

作ることで学び、未来を創ることを専門的に学べる

2つのキャンパス

通学プログラミングコースは新宿代々木キャンパスと梅田キャンパスで開講されており、同じコースの仲間と共に必修授業や制作を行います。

週5日 新宿代々木キャンパス

週5日 梅田キャンパス

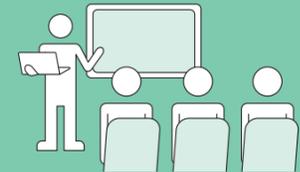
POINT 01 現役エンジニアに学び“作りたいもの”を創る

通学プログラミングコースの授業は、生徒一人ひとりが“作りたいものを創る”というスタイルです。Webサイト、スマホアプリ、ゲーム等、自分のアイデアをかたちにするスキルを身に付けます。高いプログラミングスキルを持つコーチから、一人ひとり直接指導が受けられます。



POINT 02 プレゼンテーション力と主体性を身に付ける

通学プログラミングコースでは、主体的に自身のアウトプット(制作物)を共有することを成果とみなします。共有の機会である月に一度のLT大会、半年に一度の成果発表会を通して、プレゼンテーションスキルの向上もはかります。



POINT 03 進路の選択肢を広げるサポート

現役のプログラマーが採用側の目線に立って進路サポートを行います。在学中にインターンシップとして実際のIT企業で働くことを奨励。また、総合型選抜での志望大学受験に向けた学習のサポートや、自己アピールにつながる制作物や実績作りを支援します。





通学プログラミングコースの学び

通学プログラミングコースのカリキュラムは、一斉形式の授業ではありません。

下記の3つの内容を中心に、創造力と主体性を身に付けるため、生徒一人ひとりが“自分の作りたいもの”を創ります。



制作 - 作りたいものを創る -

専門コーチが制作をサポート。
主体的に行動し、作品を仕上げる



LT大会・成果発表会

自分の成果をアウトプット。プレゼンテーション力と主体性を習得



コミュニティの形成

制作の課程、成果から広がる。技術を架け橋としたエンジニアコミュニティ

制作 - 作りたいものを創る -

専門コーチが制作をサポート 主体的に行動し、作品を仕上げる

変化の激しい現代では、変化に柔軟に対応できるだけのスキルをどれだけ多く身に付けられるかが重要です。通学プログラミングコースでは、個人的に「作りたいものを創る」ことを通して、STEAM^(*)スキルを修得していきます。



※STEAM: Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学)、Arts(芸術)、Mathematics(数学)のこと。

生徒の作品



ネットワーク対戦が可能なボードゲーム
ドローンコントロール用のスマホアプリ
スマホ用のオリジナルゲームソフト

コンテストでの活躍実績 (2021 ~ 2024年度)

- 2021年度 未踏ジュニア(採択)
- 日本ゲーム大賞2021 U18部門(銀賞)
- 24th DigiCon6 JAPAN 2022 (JAPAN Youth Silver 受賞)
- 東京国際プロジェクトマッピングアワード Vol.7(ファイナリスト)
- 2022年度 未踏ジュニア(採択・スーパークリエイター認定)
- 2023年度 技術博(企業賞)
- 2024年度 未踏ジュニア(採択)
- U-22プログラミング・コンテスト2024 (SAJ賞)

LT大会・成果発表会

自分の成果をアウトプット。 プレゼンテーション力と主体性を習得

LT大会は月に1度、成果発表会は半年に1度開催。自分の成果をアウトプットし、他者と共有して意見交換することで、自己成長につながります。

※LT:Lightning Talk(ライトニングトーク)の略で、5分程度のプレゼンテーションを指します。

実施例



(株) アイタンクジャパン協力のもと、多くの企業が集まるコワーキングスペースで開催。



チームラボの社内で現役エンジニアを前に発表。発表後にアドバイスをもらいました。

※年度ごとに協力企業が異なります。また、企業で行われるLT大会・成果発表会への参加を保障するものではありません。

コミュニティの形成

制作の課程、成果から広がる、技術を架け橋としたエンジニアコミュニティ

通学プログラミングコースでの制作時の何げないやりとりから生まれるコミュニケーションは、技術を架け橋としたつながりとなります。また、キャンパス内で実施される各種イベントを通じて、コミュニティの輪を積極的に広げられます。

コミュニケーション例



生徒作成の立体パズルを通して、仲間とコミュニケーション。



キャンパス内で「ヘボコンイベント」(技術力が低いシステムを披露する会)を実施。

タイムテーブル例

専門コーチの指導、資格勉強、制作などから、自主性を持って自身のタイムテーブルを組み立てることが可能です。

時間	月	火	水	木	金
9:30~9:45	朝礼				
9:45~10:35	ZEN Study (英語)	ZEN Study (数学)	プログラミング勉強会	レポート学習	レポート学習
休憩					
10:45~11:35	ゲーム開発講座	ベースアップ コーチング	ゲーム開発講座	ITサポート対策	Web アプリ開発講座
休憩					
11:45~12:35	ベースアップ コーチング	ベースアップ コーチング	ベースアップ コーチング	基本情報技術者 試験対策	Web アプリ開発講座
昼休み					
13:15~14:05	プロジェクトシート更新	制作	制作	制作	制作
休憩					
14:15~15:05	制作	制作	制作	制作	制作
休憩					
15:15~16:05	制作	制作	制作	制作	制作
終礼					

※ベースアップコーチングでは、専門コーチのサポートのもとでアプリ開発の基礎を学ぶことができます。
※通学プログラミングコースの生徒は、通学コースのプロジェクト型学習に任意参加できます。課外授業やネット部活、キャンパスイベントにも参加が可能です。

VOICE 01

生徒の声

通学プログラミングコースに通う生徒はなぜネットの高校への入学を決めたのか。生徒たちに、その理由と、今熱中していることを聞きました。
※記事内容は取材当時のものです。

通学プログラミングコースに決めた理由



PCの基礎構造を学ぶのが楽しい

遠藤 一護さん N 高等学校 新入

ネットの高校を選んだ理由

中学3年生からN Code Labo^(株)に通っていました。プログラミングに特化したカリキュラムや、生徒の自主性を尊重する学びのスタイルに惹かれて入学しました。

今、熱中していること

OSの自作。PCの基礎知識を学べることに楽しさを感じています。純粋数学も好きなので、進学先を情報系か理学部数学科にするか悩んでいる最中です。

※N Code Labo: 学校法人角川ドワンゴ学園が運営するプログラミング教室。



ものづくりの楽しさに目覚めた

佐古 萌奈さん N 高等学校 新入

ネットの高校を選んだ理由

カナダに行きたい大学があり、英語に特化した高校に入学するつもりでしたが、N中等部でもものづくりの楽しさに気づき、N高で勉強したいと強く思いました。

今、熱中していること

初めて作った作品がプログラミングコンテンツで賞をいただけてうれしかったです。将来はプログラマーを目指しています。人を笑顔にできるものを作りたいです。



プログラミングの知識を高めたい

山本 将之さん N 高等学校 新入

ネットの高校を選んだ理由

N中等部でプログラミングの楽しさを知りました。同時に「動画配信サイトを作りたい」という目標ができ、このコースでプログラミングの学びを深めたいと思いました。

今、熱中していること

キャンパスの3Dプリンターを活用して、3Dモデリングを制作しています。将来はシステム開発の仕事に携わりたいので、さまざまな知識をインプットしているところです。



やりたいことに集中できる

栗田 虎太郎さん N 高等学校 新入

ネットの高校を選んだ理由

進学について悩んでいたところ、母に勧められてオープンキャンパスに行ったことがきっかけです。自由な校風や、やりたいことに時間を使えることに魅力を感じました。

今、熱中していること

NPO法人を運営している両親の影響で、僕自身も起業したいと思ってます。投資部で株式会社や株の仕組みを学べたことは今後の糧にもなりました。



興味ある分野を集中して学べる

鈴木 心晴さん N 高等学校 新入

ネットの高校を選んだ理由

もともとCGに興味があり、本格的にプログラミングを学んでみたいと考えていました。自分がやりたいことを集中して学べる環境にも魅力を感じています。

今、熱中していること

CGやVRを使ったゲーム制作。将来はCG制作の仕事をしたいと思っています。人の感情を動かせるようなものを作れるようになりたいです。



アプリ開発に没頭

長 政輝さん N 高等学校 新入

ネットの高校を選んだ理由

プログラミングや起業を学びたくて、N中等部から進学しました。キャンパスには集中できる環境が整っているので、開発に没頭しています。

今、熱中していること

ARを用いた和風ホラーのアプリ開発です。スマホひとつで気軽にホラー体験ができるものを作りたいと考えました。日々新しいことを学びながら完成を目指しています。

ONE DAY

生徒の1日

プログラミングに打ち込みながら夢に向かってさまざまな活動をしている生徒たち。生徒の1日をご紹介します。
※記事内容は取材当時のものです。

通学プログラミングコース生のタイムスケジュール例

CASE 01

「夢」を叶えるのに最高の環境

N 高等学校 新入
今野 佐玖馬さん



日々のスケジュールが完全に決まっている、既存の学校のスタイルが合わないなと感じていました。将来プログラマーになりたいという思いがあったので、自分で時間割を決められ、プログラミングも学べるN高の通学プログラミングコースに入学。周りの仲間の知識が豊富なのに触れられ、自分のモチベーションも高まりました。学校の限られた時間で少しでも多くのことを吸収したいと思い、必修授業のレ

ポートは家で済ませるように。キャンパスで制作と資格勉強に集中しておかげで、先日基本情報技術者の試験に合格することができました。また、毎月開催されるLT大会など自身の制作を発表する機会があるので、プレゼンテーションスキルも身に付いたと感じています。N高は「夢」を叶えるのに最高の環境。ぜひ積極的に、「夢を叶える!」という気持ちで、さまざまなことに挑戦してほしいです。

TIME SCHEDULE

6:30	起床	朝に入浴するので、早めに起きます。
8:30	通学	
9:30	必修授業・制作、資格勉強	午前は資格の勉強、午後は制作など、自分でスケジュールを決めて取り組んでいます。
16:15	放課後	仲間とボードゲームをしたり、レポートを進めることも。
18:50	帰宅	
20:00	夕食	
21:00	自由時間	アニメを見たり、ゲームをしたりします。
23:00	就寝	寝る時間が遅くなりがちなので、意識的に早寝を心がけています。

CASE 02

仲間に触発され、どんどん学びたい

N 高等学校 新入
菅原 豊大さん



中学生の時は体調が優れないことが多く、学校も休みがちに。そんな僕に、母がN高を勧めてくれました。興味のあるプログラミングについて学べるし、時間割がきっちり決まっていないので、自分のペースで学べる。この学校なら通える、と直感的に思いました。自宅からキャンパスまで2時間半かかりますが、「学びたい!」という気持ちが大きいので苦ではないです。周りの仲間の知識量や技術力が高い

のに触発され、創作意欲がどんどん湧いてくるんです。それにキャンパスにはどんな人でも受け入れてくれる雰囲気があり、いろいろな人に話しかけるのも怖くなくなって、コミュニケーション力が上がったと思います。今興味があるのは、電子工作やモジュール信号などの電波。将来は義手義足など、医療をサポートできる電子開発に関わりたいいな、と考えているので、進路について検討中です。

TIME SCHEDULE

6:30	起床	
7:00	通学	電車に乗る時間が長いので、通学時間にレポートを進めます。
9:00	到着	家を出る時間が早いので、キャンパスで朝ご飯を食べています。
9:30	必修授業・制作作業	
16:00	放課後	放課後に残って制作作業や友だちとお喋り。下校時間ギリギリまでいることも。
17:20	下校	
20:30	家に到着	
21:00	夕食・お風呂	
22:00	自由時間	ゲーム開発や研究をしたりします。今はオリジナルのリズムゲームを制作中。
23:00	就寝	キャンパスでの勉強や制作に集中したいので、なるべく早く寝るようにしています。

VOICE 02

卒業生の声

進学、起業とそれぞれの道へ羽ばたいた卒業生たち。在学中の経験が、今どのように活かしているのか。通学プログラミングコースの卒業生に聞きました。

※記事内容は取材当時のものです。

通学プログラミングコースを卒業して



LT大会は成功も失敗も
自分の責任だから
“次”を考えることができる

2019年度卒業
小林 勇豪さん

拓殖大学 政経学部 経済学科 進学

高校3年生のときに転入しました。以前在籍していた高校の授業でプログラミングを勉強する機会があり、もっと学んでみたいと思ったことがきっかけです。僕はプログラミング初心者でしたが、通学プログラミングコースにはプログラミングがもともと得意な仲間が多く、入学した当初は苦勞もありました。しかし、自ら声を上げて「教えてほしい」と聞いたり、真似したい技術があれば目で見て吸収したりと、ひたすら挑戦を続けていました。月に一度行われるLT(ライトニングトーク)

大会は、制作から発表までひとりで行います。成功も失敗も全て自分次第。だからこそ、失敗したとき、次はどうしたら失敗せずに成功できるのかを自分自身で考えることができます。当たり前のことですが、それに気づけたことは僕にとって大きな糧となりました。また、ネットの高校には夢中になれるものを発見するチャンスがたくさん転がっています。Slackを活用すれば数多くのイベントに出合え、企業や著名人の方と触れ合う機会や個性豊かな生徒と話すこともできます。僕は

運が良いことに、投資部に所属することができました。初めて株式投資を行い、企業訪問をしてIRから企業価値を考えたり、チャートを見て分析したりとどんどん夢中に。この経験を通して経済関係について深く学びたいと思い、大学では経済学を学んでいます。プログラミングの勉強と投資部で得たことを生かし、経済知識、ビジネス的論理的思考などを学び、インターンシップや企業イベントにも挑戦していくつもりです。

失敗を成長につなげられる
プログラミングに浸れた
尊い3年間

2022年度卒業
丸山 拓真さん

近畿大学 情報学部 進学



動画編集やプログラミング言語「Scratch」に興味があり、中学3年の時にN中等部に入学。スキルアップを目指してN高の通学プログラミングコースへ進学しました。一番の思い出は「未踏ジュニア^(※)」に挑戦したこと。コードがなくても簡単にアニメーションを作れるツールを考案し、10ページにも及ぶ提案書を約3ヵ月かけて書き上げました。N高のメンターに何度も添削してもらって完成させ、提出。未踏ジュニアに採択された日の喜びは忘れられません。採択後は休み返上でプロ

グラムを書いていましたね。正直、大学受験よりも大変でしたが、とても尊い時間だったと思います。未踏ジュニアの採択で入試が一部免除になる優遇枠を利用し、近畿大学情報学部を受験。面接の場で急にプレゼンテーションを求められたのですが、LT大会など発表の機会が多い通学プログラミングコースで修練を積んでいたおかげで、落ち着いて対応できました。大学での勉強も、N高の3年間で培った基礎があるので難しく感じることなく、課題を早く終わらせて別のこと

に取り組む余裕があります。プログラムをもっと広く使われるものにしたいという思いがあるため、今はプログラミングの流れを可視化することで勉強しやすくなるようなツールを開発中。何事も、まずは「手を動かす」という方針の中で知識や技術を身に付けられ、失敗しても成績に響くのではなく、成長につなげられるN高での経験が役立っています。好きなだけプログラミングに浸っていた3年間は、学習環境としてもコミュニティとしても最高でした。

※未踏ジュニア：独創的なアイデア、卓越した技術を持つ17歳以下の小中高生および高専生を支援するプログラム。一般社団法人未踏が主催し、文部科学省、経済産業省が後援。

VOICE 03

保護者の声

保護者の皆さまから見たネットの高校で頑張る生徒の姿とは。通学プログラミングコースに通う生徒を持つ、保護者の皆さまの想いを伺いました。

※年次および記事内容は、取材当時のものです。

ネットの高校で学ぶ姿を見て



個人のやりたいことを
尊重してくれる学校

小木曾 純さん 生徒情報：3年次

息子は当初別の高校に進学しましたが、教室が騒がしく勉強に集中できないなどの理由で学校に行く意欲をなくしてしまいました。それと同時期に私が在宅勤務になったため、家で息子と過ごす時間が増えたのです。電車の音を録音したり、鉄道のシミュレーションゲームをしたりと趣味に没頭している息子を見て、好きなことを伸ばせる学校がないかと探している時に、N高グループの通学プログラミングコースを知りました。最初は乗り気でなかった息子ですが、中学生の頃からゲームを自分好みに改造しているのを知っていたので、「プログラミングを学べ

ばもっとできることが増えるよ」と勧めました。次第に前向きに。オンライン相談会に参加し、鉄道の録音も続けながら両立して通えるのかなど、気になっていた疑問を自分でぶつけていました。制作につながる活動なので理解を示してください、個人のやりたいことを尊重してくれる学校だと感じて入学を決めました。自作のシミュレーションゲームを完成させ、N高グループの文化祭である「ニコニコ超会議」で発表する姿には感動。作りたいものがあるからこそ勉強に取り組んでいることが伝わってきましたし、LT大会や政治部での活動などを通してプレゼン

テーション力を培っていることも分かりました。グループワークでは誰もが真面目に取り組むので、以前のように勉強に集中できないということもない。メンターの方が生徒をひとりの人間として対等に見てくれていることも安心感につながるようです。プログラミングや政治について、親だけでは答えられないこともあるので、同じ関心を持つ仲間が集まる場所で活動できていることに感謝しています。やりたいことがたくさんあるため進学先を迷っているようですが、それも良い経験。いろいろな活動の中で強くなった息子を見ることができて、うれしく思っています。

息子が楽しそうに学んでいる姿が
見られてうれしいです

菅原 宏実さん 生徒情報：2年次



中学生の頃、学校よりもロボット教室に生き生きと通う息子を見て、プログラミングが学べる高校が良いのではと考え、N高グループを見つけました。キャンパスが遠いことを懸念していましたが、オープンキャンパスに参加した際、「楽しかった!」と、今までにない明るい表情で言ったのを見て決心しました。通学に2時間かかるのですが、スマホで映像学習をするなど通学時間も有効活用しているようです。片頭痛持ちのため梅雨の時期はどうしても休みがちに。「挫折してしまったらどうしよう」と心配しましたが、欠席したり教室で休んだりしていても冷たい視線を向

けられずに、むしろ友人たちが元気づけてくれたので乗り越えられました。時間割が細かく決まっていなくても、自分のペースで進められるので助かりますね。与えられたものをこなすのではなく、自分で作った課題に取り組む授業スタイルには衝撃を受けましたが、その方法が息子には合っていたようです。入学前はプログラミングの話をする相手が居なかったのですが、今は先輩たちから刺激を受けているようで、毎日が楽しそう。周りからスキルを学び、自分の活動に取り入れています。先輩やTA、メンターの方々のサポートのおかげで世界が広がり、自分の

取り組みによって自信をつけたのが分かります。普段サポートしてくださっている大学生のTAの方が目標の人物像になったようで、身近な存在から卒業後のイメージができるのも良いと感じました。成果発表会では、そのまま社会に出せるようなクオリティーのプレゼンテーションにびっくり。さらに企業の方や大学の教授などの講評を受けることができ、他の学校にはない貴重な経験を積ませてもらっています。通信制高校で高校卒業資格さえ得られればと思っていましたが、期待を大きく上回る学びがN高グループにはあり、親としての考え方も変わりました。



それぞれの目標に向けて

1人対1人の指導で

学力を強化する



高校卒業のためのレポート学習から大学受験まで、
レベルに合わせて強力サポート

個別指導コース

高校卒業に必要なレポート学習から大学受験のための対策まで、
生徒それぞれの学習ニーズに合わせた個別指導を行います。
目標達成をアシストする、学力強化コースです。

学習レベルや学習環境で選べる

4つのクラス

学習レベルは、高校卒業に必要なレポートのサポートや基礎学力アップのための「基礎学習」と、大学受験に向けた学力強化の「総合進学」から選択可能。学習環境はキャンパスと自宅から選べます。

基礎学習・通学クラス

総合進学・通学クラス

基礎学習・
オンラインクラス

総合進学・
オンラインクラス

POINT 01 1人対1人での学習指導

個別指導コースでは、「ZEN Study」を利用し、中学復習レベルから大学受験、英検対策など、幅広い学習レベルや目的に合わせた指導を1人対1人で行います。授業は完全オンラインのため、キャンパスでも自宅でもレベルの高い講師からの指導を受けることができます。



POINT 02 講師と二人三脚の進捗管理で安心

講師との面談は週2回。こまめに進捗の確認を行うので、学習習慣に不安のある方も安心して学習を進めることができます。また、メンターとの面談も定期的を実施し、高校生活や課外活動についてもバックアップします。



POINT 03 学びやすい・続けやすいを叶えるクラス

キャンパスか自宅、自分に合った学習環境を選べます。また授業開始時間が午後のため、体調面に不安のある方も学びやすい環境です。個別指導が行われるのは火曜日・木曜日で、授業のない日でも、個別指導を受けているキャンパスや、オンラインで自習が可能です。



※個別指導コースの通学キャンパスについては、P.12を確認してください。

個別指導コースの学び

個別指導コースでは決まったカリキュラムはありません。
N高グループ生が利用する学習システム「ZEN Study」を利用し、
個々の目標に沿って1人対1人でサポートします。



学習スタイル

個別指導コースでは、学習環境にかかわらずMacBookを使用してオンラインで個別指導を受けます。講師との面談で一人ひとりに合った学習目標や計画を立案し、進路実現のためのバックアップをします。

オンラインクラス	通学クラス
自宅で学習	キャンパスで学習
基礎学習	
基礎からしっかり 英検対策 レポートサポート	
総合進学	
学力向上 大学一般選抜対策 小論文・面接対策	



メンターと講師でサポート

個々の目標に伴走

※個別指導コースに必要な学習ツールについては、募集要項を確認してください。

メンターによるサポート

講師やメンターに相談しやすい環境

週2回の個別指導で講師に学習の質問・相談ができるほか、一人ひとりに担当メンターがつき、進路の相談や部活などの学校生活についての相談ができます。



メンター制度

N高グループでは、生徒の学びや進路実現に向けたサポートをする教育スタッフが、生徒のスクールライフを支える「メンター制度」を取り入れています。所属コースにかかわらず全ての生徒に複数のメンターがつき、生徒が主体的に考えて行動できるようにスクールライフをサポートしています。

オリジナル学習システム「ZEN Study」

自分のペースで、好きなだけ学べる

「ZEN Study」では、中学復習レベルから大学受験、英検対策など、幅広い学習レベルや目的に合わせた学習が可能です。プログラミングやクリエイティブなどの専門分野を含め、10,000以上の教材が準備されているため、興味のある専門分野を学ぶことも可能。人気予備校講師による大学受験生向けのライブ配信授業も定期的に行われます。また、市販教材を利用した学習も可能です。

※市販教材の利用は希望者のみ。
教材の購入費は自己負担です。



タイムテーブル例

通学クラス・オンラインクラス共に個別指導は火・木曜日の週2回行われ、月・水・金曜日の登校は自由です。
「N-Learning」は、生徒それぞれの興味関心に合った学習に取り組む時間です。
課外活動や部活動など、自由度の高い学習を行うことが可能です。

時間	月	火	水	木	金
	自由登校日	基本登校日	自由登校日	基本登校日	自由登校日
11:45~12:35		【進学特講】 小論文対策など (総合進学クラスのみ)			
12:35~13:15	昼休み				
13:15~14:45	【N-Learning】 国語	【N-Learning】 数学(予習)	【N-Learning】 英検対策	【個別指導】 英語	【N-Learning】 情報
14:50~16:20	【N-Learning】 プログラミング	【個別指導】 数学	【N-Learning】 イラスト	【N-Learning】 英語(復習)	【N-Learning】 ネット部活

※実際の授業開始/終了時刻は、15分前後変更となる可能性があります。
※個別指導はオンラインで講師と1人1人で行います。 ※三者面談は年1回程度実施します(参加は任意です)。
※個別指導授業とは別に、高校卒業資格取得のためのスクーリングに参加する必要があります。

進学特講

総合進学クラスは、隔週火曜日午前中に「進学特講(任意)」が実施されます。自己推薦書や小論文の対策、面接対策ガイダンスなど、学習面以外も特別講義でバックアップします。

自由登校日もキャンパス・ネット学習室が利用可能

月・水・金曜日の自由登校日も、通学時間内であれば通学が可能です。オンラインクラスではネット学習室を開放しており、常駐しているスタッフに学習における疑問や不明点などの質問ができます。

個別指導プラス

個別指導プラス 併修可能コース

所属コース	所属クラス	併修クラス
通学コース	週3日	個別指導プラス(基礎学習/オンライン)
		個別指導プラス(総合進学/オンライン)
オンライン通学コース	週3日 (ベーシッククラス)	個別指導プラス(基礎学習/オンライン)
		個別指導プラス(総合進学/オンライン)

※通学、オン通の週3日のみ併修可能。 ※併修の場合、個別指導オンラインクラスのみ(通学クラスはなし)。

個別指導プラスは、他コースに在籍しつつ「個別指導コースをプラス」して学べる併修システムです。日々の学習に自分専用の学びを加えて、一人ひとりの目標達成をアシストします。通学・オンライン通学コースの指定の通学日数で併修することができ、申し込みは4月・10月の年2回です。

タイムスケジュール例

時間	月	火	水	木	金
9:00~9:30	登校		登校		登校
9:30~9:45	朝礼・日誌記入		朝礼・日誌記入		朝礼・日誌記入
9:45~10:35	サークル活動		プロジェクト型学習		プロジェクト型学習
10:45~11:35	サークル活動		プロジェクト型学習		プロジェクト型学習
11:45~12:35	進路準備		課題制作		目標設定
13:15~14:05	レポート学習		リベラルアーツ基礎	【個別指導】 英語	リベラルアーツ基礎
14:15~15:05	クリエイティブ検定対策	【N-Learning】 数学(予習)	英検対策		レポート学習
15:15~16:05	一般教養(英語・数学)	【個別指導】 数学	ゼミナール	【N-Learning】 英語(復習)	キャンパスオリジナル授業

※通学コース週3日と併修の場合。

EVENT CALENDAR

一年を通じて、たくさんのイベントが開催されています。
ネットで知り合った仲間たちと楽しむリアルイベントは高校生活のかけがえのない思い出になります。

※イベントの参加は任意です。内容と開催時期は年度ごとに異なります。



- 7月生入学
- セタイイベント
- 夏のオープンキャンパス
- オープンキャンパスツアー
- 生徒会選挙
- オンライン通学オンラインイベント
- オンライン通学リアルイベント
- ネット遠足



- 入学式
- 4月生入学
- 新入生歓迎
- 校外学習
- 新入生オリエンテーション
- 文化祭(ニコニコ超会議)
- ネット遠足



SPRING



オンライン通学リアルイベント



オープンキャンパス



SUMMER



ネット遠足



© 2012-2024 ARMOR PROJECT/BIRD STUDIO/
SQUARE ENIX All Rights Reserved.



AUTUMN



ハロウィン

- 10月生入学
- NED
- ネット遠足
- 秋のオープンキャンパス
- バーチャル体育祭
- ハロウィンイベント
- バーチャル修学旅行
- キャンパスフェスティバル
- オンライン通学文化祭



バーチャル修学旅行



バーチャル体育祭



クリスマス



卒業式



キャンフェス



オンライン通学文化祭



オンライン通学文化祭



WINTER



留学プログラム

- 1月生入学
- クリスマスイベント
- 卒業生を送る会
- ネット遠足
- 留学プログラム
- 卒業式



NET CLUB

ネットでの活動を中心に行う「ネット部活」。
イベントなどリアルな場で活動することもあります
主にインターネットの仕組みを生かしたオンラインでの取り組みです。
部員同士の交流や特別顧問による直接指導を行っています。

美術部



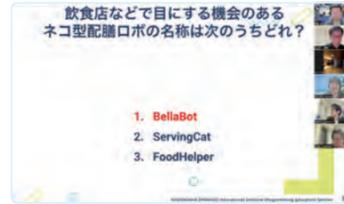
Slack上で自分の作品を投稿して交流をしたり、自分の描いたイラストをプロに添削してもらえたりする機会があります。

音楽部



演奏動画や自作曲を部員同士で発表し合ったり、特別顧問からネット上で指導を受けたりしています。

プログラミング部



ゼロ知識で参加できるワークショップや、初心者から上級者が楽しめる企画やトーク等を行うホームルームを月1回実施しています。

クイズ研究会



高校生の頂点に挑戦すべくオンラインで早押しクイズなどの特訓をしています。クイズを通じ多くの知識を得ています。

人狼部



勝利を目指すだけでなく、コミュニケーションで自分も相手も観客も楽しませる「魅せる人狼」を意識してプレイします。

囲碁部



初心者から上級者まで、部員同士でネット対局を行います。また、特別顧問たちによる指導碁でスキルアップを図ります。

将棋部



オンライン将棋対局サービス「将棋倶楽部24」を使い部員同士で切磋琢磨しています。特別顧問の指導も受けられます。

ダンス部



EXPG STUDIOのプロダンサーによるオンラインダンスレッスンでレベルアップ。
※部員には定員があり、部活動として部費がかかります。

研究部



専門的な学修や研究活動を行う生徒が、イベントや部員同士の交流によって広く研究に関する知見を深めます。

N高グループの主な同好会

- アニメ・アニマルアシストプロテクション・英会話・麻雀・かわいいもの・科学・カラオケ・競技かるた・クラフト
- コスプレ・航空宇宙・語学・写真・自動車・スターウォーズ・sky・セキュリティ・生活リズム
- 戦車道・声劇・大乱闘スマッシュブラザーズ・通話・鉄道・ディズニー・特撮・流しそうめん・ハンドメイド
- n高バイク・美容研究会・文芸とライトノベル作家・ポランティア・ns_poker・MARVEL・漫画・野球・ラノベ・歴史

※部活動や同好会の内容は変更になる可能性があります。

eスポーツ部



コンセプトは「自分にあった楽しみ方で成長する」。毎週の交流会で友だちとやり取りをしたり、全国大会やプロを目指して本気で取り組んだり、一人ひとりの目的や目標に合わせて楽しむことができます。

活動内容

- 毎週のオンラインゲーム交流会
- プロゲーマーをゲストに招いたトークセッション。
- 各ゲームの第一線で活躍するプロコーチによる特別指導(週1~2回、無料で開催。選抜制の強化選手のみ)

活動実績

- STAGE:0 2024 フォートナイト ゼロビルド部門・オーバーウォッチ2部門 優勝
- ポケモンユナイト甲子園2024 優勝
- U18全国中高ロケットリーグ選手権2024 優勝
- 第2回全国高校eスポーツ選手権 LoL部門・スト6部門:準優勝、APEX 部門:第3位

サポーター

eスポーツ部ではゲームタイトルごとに豪華なプロコーチを準備しております。
 ・フォートナイト部門:「Detonation FocusMe」
 ・ヴァロラント部門:「SENGOKU GAMING」
 ・オーバーウォッチ部門:「VARREL」
 ・ストリートファイター部門:「FAV gaming」



起業部



起業やビジネスに興味のある生徒が集まり、ワークショップや企画を通して「ミニ起業体験」を行う「起業部」、基礎から学ぶ「アントレ」、本気で取り組む上位プログラム「BLP」があります。

※BLP: Business Leadership programの略。

活動内容と支援内容

- 起業家からアントレプレナーシップを学ぶ特別授業
- イベントやコンテストへの参加
- 月次定例会での部員同士の取り組み内容共有や交流
- 【BLP支援】起業支援金の提供や法人登記支援(これまで12社設立)
- 【BLP支援】オリジナル学習コンテンツやメンタリング、ゼミ など



特別顧問 家入一真

2003年株式会社 paperboy&co.(現 GMO ベバポ) 創業、2008年 JASDAQ 市場最年少(当時)で上場を経て、2011年株式会社 CAMPFIRE 創業。2012年 BASE 株式会社を共同創業、東証マザーズ(現グロース) 上場。2018年ベンチャーキャピタル「NOW」創業。

政治部



政治家と直接対話することで、政治を自分事として捉えられるようになることを目標としています。その中で多角的な情報収集を行い、情報に流されず自分で調べ、考え、判断できる力を養います。

活動内容と実績

※部員には定員があり、入部には審査があります。

政治部では3ヵ月ごとにテーマを設定し、調査、研究を進めるとともに、特別講師の講義やゲスト講師への質疑応答、ディスカッションを行っています。

【登壇ゲスト(一例)】
 麻生太郎氏(元内閣総理大臣)、枝野幸男氏(立憲民主党代表)、志位和夫氏(日本共産党委員長)、山口那津男氏(公明党代表)、安倍晋三氏(元内閣総理大臣)、小沢一郎氏(衆議院議員)、菅義偉氏(前内閣総理大臣)、泉健太郎氏(立憲民主党代表)、馬場伸幸氏(日本維新の会代表)、玉木雄一郎氏(国民民主党代表)等

※登壇順掲載、肩書は登壇時(特別講師は年度ごとに異なります)



顧問 川邊 健太郎

1995年に電脳隊を設立。2000年にヤフー入社。「Yahoo!ニュース」の責任者などを歴任。2009年GYAOの代表取締役、2012年ヤフー COO、2018年ヤフー 代表取締役社長 CEOに就任。2021年、LINEとの経営統合に伴い、Zホールディングス 代表取締役社長 Co-CEOに就任。2023年4月よりLINEヤフー代表取締役会長。

投資部



実際のお金で株式投資に挑戦することで、社会の仕組みや経済動向を「実践的」に学びます。村上世彰特別顧問の講義のほか、優秀な部員は村上特別顧問の個人面談を受けられます。

活動内容(2022年度実績)

- 運用資金として生徒一人ひとりに20万円を提供
- 「東京証券取引所上場銘柄」の株を運用
- 村上世彰氏による講義&個人面談
- 運用会社社長・藤野英人氏特別講義
- 部員同士で情報交換を行う定例会
- 企業訪問・IRへの連絡

※部員には定員があり、入部には審査があります。
 ※投資で得られた利益額は生徒個人へ。また、損失が発生した場合は本人の負担にはなりません。
 ※運用資金の利益が出た場合は元本、損失が出た際は残金のお戻しをお願いしています(活動終了後)。



特別顧問 村上世彰

投資家。1959年大阪府生まれ。1983年、通産省(現・経産省)に入省しコーポレート・ガバナンスの普及に従事。独立後、1999年から2006年まで投資ファンドを運営。

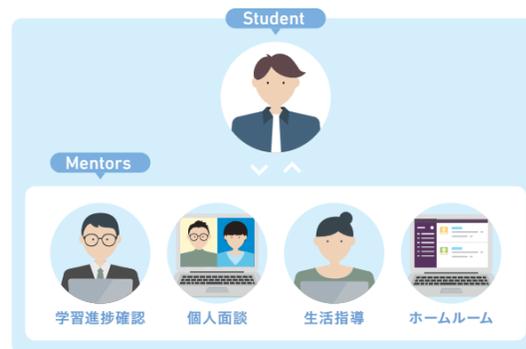
ネットのコミュニケーションでつながる

N高グループの生徒サポート

N高グループでは、生徒の学びや進路実現に向けたサポートをする教育スタッフが、メンターとして生徒のスクールライフを支えています。日々の学習進捗や個人面談、コーチングなどを行い、スクールライフをサポートしています。

メンター制度

N高グループでは、生徒が主体的に考えて行動できるようにメンター制度を取り入れています。生徒一人ひとりの成長と自己実現のために、所属コースにかかわらず全ての生徒に複数のメンターが付きまます。コミュニケーションツールやビデオ会議システムを用いて生徒の学習やスクールライフをサポートします。



生徒の成長を見守る生活指導

生徒一人ひとりが個性の進展を図り、将来において社会的な自己実現ができるように、必要に応じてメンターが指導します。

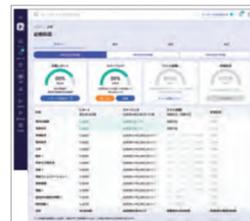
ICTツールを活用して行う個人面談・三者面談

ビデオ会議システムを用いて、定期的に生徒とメンターで行う「個人面談」や保護者を交えた「三者面談」を行っており、学習・生活・進路などの話をします。



日々の学びを共有学習の進捗確認

高校卒業資格取得に必要なネット学習には、映像学習とレポートがあります。メンターは、生徒と学習状況を共有し、日々の学習やレポート提出の進捗を確認しています。



メンターに会えるイベント

普段はネットでのやり取りですが、さまざまなイベントでメンターと実際に会えることがあります。



※年間イベントの参加は任意です。

ネットにつながる

N高グループでは、ICTツールを利用しパソコン・スマートフォン・タブレットで利用できる、コミュニケーションツールやビデオ会議システムを使い、生徒とのコミュニケーションを図っています。



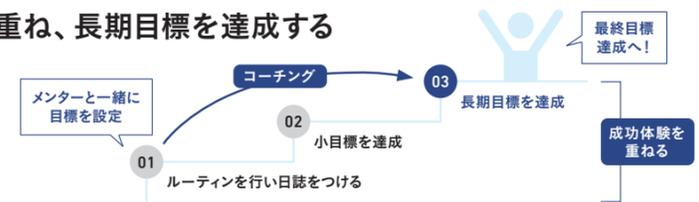
※通学コース・通学プログラミングコースでは、各キャンパスでメンターが生徒を対面でサポートしています。

コーチング

メンターと生徒が対話し、生徒が主体的に考え行動することを目的としたコーチングシステムです。生徒は自分の“心”と“行動”をコントロールし、目標に向かって一歩ずつ成長する力を身に付けます。

小さな目標の成功体験を重ね、長期目標を達成する

生徒はメンターと相談しながら最終目標を決めて、達成までの道のりを計画する中で、ゴールに至るまでの細かな目標や毎日のルーティンを設定します。



やるべきことを可視化する

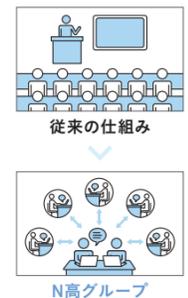
生徒は日誌や目標シートに行動や目標を記録。将来への漠然とした考えをシートにまとめることで、「今やるべきこと」が見え、考えを可視化する力やタスク管理能力が身に付きます。

卒業までの目標	英検2級
具体的な目標	目標① 単語帳1冊 暗記
月間目標	目標②③ セクショントキ 全て暗記 単語帳1冊暗記 ④動は確認できた、 もう少し繰り返す。
4月	

目標シート
月間・年間・卒業までの目標を掲げ、記入。目標達成までの行動を管理します。

生徒の主体性を引き出す

個人面談では、双方向コミュニケーションを重視しています。生徒自らの考えを引き出して、個性を伸ばすためのコーチングを実施し、生徒が主体的に活動できるように導きます。



TA(ティーチング・アシスタント)

通学コース・オンライン通学コース・通学プログラミングコースでは、TAがメンターのサポーターとして生徒に伴走することで、生徒が最後まで“やりきれない体制”を整えています。

学習やスクールライフのモチベーションを維持

TAはメンターと共に、面談などを通して生徒の学習やスクールライフに対するモチベーションを維持できるように働きかけます。グループディスカッションやグループトークでファシリテーターを務めたり、生徒の学習の疑問点に答えます。大学生のTAは生徒との年齢も近いためコミュニケーションも取りやすく、大学生活の様子などを聞いて将来をイメージする手助けにもなります。



※オンライン通学コースはICTツールを活用して生徒をサポートします。※個別指導コースのTAは、講師として学習指導を行います。

TAには生徒の指導に適している大学生と教育的知見者を採用しています

【採用実績】 東京大学、京都大学、大阪大学、筑波大学、北海道大学、東北大学、名古屋大学、広島大学、九州大学、東京外国語大学、東京学芸大学、電気通信大学、神戸大学、大阪府立大学、早稲田大学、慶應義塾大学、東京理科大学、国際基督教大学、青山学院大学、中央大学、明治大学、同志社大学、立命館大学、関西学院大学、関西大学、関西外国語大学 など

ネットとリアルを活用し、多様な個性に合わせた進路実現

進路サポート

高校卒業後は多様な選択肢から進路を選ぶ必要があります。

生徒の将来につながる選択肢の幅が広がるように、N高グループでは、ネットを活用した進路指導とキャリア教育に取り組み、生徒に合わせた個別指導で進路実現をサポートしています。

Point
01

1年次から“やりたい”を見つける

生徒が進路を“考える”力を養う

必修授業で行う 進路学習

高校卒業後の進路は、中学卒業時と異なり選択肢の幅が広がります。N高グループでは、生徒自身が将来について考え、社会や職業への理解を深めるための映像学習を行っています。自己分析や各進路についての基礎知識、具体的な受験対策方法、出願、応募書類の書き方など、幅広いテーマの動画授業を通じて学びを深めることができます。



自己分析

授業内容

- 「自分を知る」今からできること
- 好きなこと・得意なことを「進路」につなげて考える など

進路の選択肢を知る

授業内容

- 進路の基礎知識 大学/専門学校/高卒就職/留学
- 模試の受け方/活用法
- 文章の書き方
- 出願/応募書類の書き方
- 面接対策 など

Point
02

生徒一人ひとりをバックアップ

個別サポート

進路相談・三者面談

定期的に行う進路相談の他に、メンター・生徒・保護者での三者面談を行います。生徒の卒業後の進路や将来について話をする大切な機会です。

志望理由書 履歴書の添削

“読みやすい・やりたいことが明確に伝えられている”など、進学や就職時に必要となる書類作成のアドバイスや添削を行います。

面接練習

面接時の言葉遣い、身だしなみなどを複数回練習します。ネットコース・オンライン通学コース・個別指導コースの生徒はビデオ会議システムを利用します。

※ネットコース・オンライン通学コース・個別指導コースの生徒はビデオ会議システムなどを用いたオンライン形式で、通学コース・通学プログラミングコースは対面で行います。

Point
03

ネットとリアルで開催

進路イベント

進路 イベント

進路イベントでは、将来につながる高校生活の過ごし方や在学中に挑戦できる課外活動、受験や就職の試験対策などを学びます。学年関係なく参加できるイベントも多く開催しており、進路について迷ったり悩んだりしている方にも参考になる情報をお届けしています。



過去に実施したイベント例

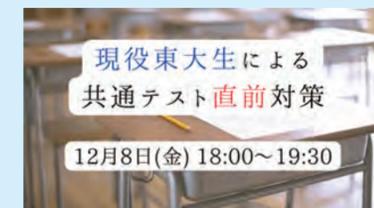
大学オンライン合同説明会



専門学校オンライン合同説明会



現役東大生による 共通テスト直前対策講座



業種・職種見学フェア



ゼロから教えて！ 身だしなみ・着こなし講座



ゼロから教えて！ インターンと実績作り



豊かなスクールライフを送るための

サポートシステム

生徒がより豊かなスクールライフを楽しめるように、スクールカウンセラーをはじめ、さまざまなシステムで生徒をサポートしています。

スクールカウンセラー

専門のカウンセラーが生徒の心身の健康や、ライフイベントと学習の両立をサポートします。カウンセラーが厳重に相談内容を管理しているため、本人の許可なく第三者に伝わることはありません。なお、カウンセリングはコミュニケーションツールを利用して行います。また、学校向けオンライン健康相談サービスを提供している「Welcome to talk」とパートナーシップを結んでおり、オンラインにて同社のカウンセリングを受けることが可能です。



武士 清昭 (児童精神科医・精神科医)
精神病の予防や回復のケア、思春期臨床に携わり、児童精神科医として10年を超えるキャリアを持つ。



窪島 麻里江 (公認心理師)
「いのちの電話」でスーパーバイザーとして従事するなど、妊産婦や子ども・若者のメンタルヘルスに携わる。



菊間 慎太郎 (臨床心理士・公認心理師)
「東京都ひきこもりサポートネット」に相談員として参画。学校や自治体などで不登校・ひきこもり支援に携わる。

※2023年6月現在の専門家スタッフです。

N Lobby

「N Lobby」は生徒用と保護者用があり、レポートの進捗や成績が確認できます。メンターはN Lobbyの情報をもとに、学習のサポートを行います。



保護者通信

保護者向けに配布している学内情報誌です。単位認定やスクーリングなどの学習やキャンパス情報、イベントレポートなど生徒の学びを紹介します。



専用情報サイト

学校イベントや部活・同好会の紹介、生徒からのお知らせなど、生徒向けの専用情報サイトです。



テクニカルサポート

学習ツールの設定に関する問い合わせに対応する、専門のサポートチームが在籍しています。



**卒業後も
N高グループ生は
つながっています**

OB・OG会

卒業後は、卒業生が一堂に集う角川ドワンゴ学園のOB・OG会に所属できます。同じ高校を卒業した、全国・海外にいる仲間たちとのつながりは強い絆になります。

卒業生の進路サポート

志望校合格を目指して、大学受験を選択した卒業生には、N塾の担当講師が志望校合格への道のりをサポートします(別途費用あり)。

Interview

対談
インタビュー

Mentor&Alumni
Interview

01

「自分のやりたいこと」と
将来の生き方を
結びつけられた高校生活

N高グループを選んだ理由や学校生活、入学してからの自身の変化についてなど—
メンターと卒業生、また在校生とその家族にありのままの学校生活を語ってもらいました。



久保 輝剛さん

2018年度 代々木キャンパスメンター・
2019年度 同キャンパス長

田邊 快哉さん

N高等学校 通学コース
2019年度卒業

目標を言語化する力が 身に付いた

— N高卒業後の進路は？

田邊さん 映像系の専門学校へ進学し、現在はテレビ番組制作会社のポストプロダクションチームで働いています。

久保さん N高に入学した時から「映像制作がやりたい」と言っていたもんね。それを実現していて本当に素晴らしい。

田邊さん もともと中学校に通えていなかった僕がこうして働いているなんて、昔は想像もできなかった。これまで支えてくれた家族や、N高のメンター、仲間のおかげだと思っています。

久保さん 社会人として働いていて、N高での学びが役に立ったことはある？



田邊さん 主体性ですかね。自分の意見を言ったり、やりたいことを形にしたりする力は、強みになってると思います。あとは自分の目標を言語化することの大切さ。アクティブラーナー制度^(※)に応募する時に鍛えられました(笑)。

久保さん 頭の中のやりたいことを、なかなか文章に落とし込めなかった。面談しながら、3か月くらいかけて書類を完成させたよね。メンターの役目は指導ではなく生徒のサポート。目標に向けての進み方を、一緒に考えるのが大切だと思っています。

面白そうなことは何でもトライ 充実した3年間

— N高で取り組んでいたことは？

田邊さん 特に思い出深いのは、文化祭実行委員を3年間務めたこと。一部分とはいえ、ニコニコ超会議の運営に携われるのは貴重な経験でした。その時のメンターとは今でも集まったりします。

久保さん チャンスがあれば全部にチャレンジする生徒、という印象でした。キャンパスフェスティバルや、プロジェクトNな



どの授業でも大活躍で。

田邊さん 「失敗するなら学生のうち」という気持ちで、どんどんトライしていました。せっかくN高に来たなら、いろいろなことに巻き込まれた方が絶対に楽しい。それに、どれも純粋に面白そうでした。

— 田邊さんにとってN高とは？

田邊さん 自分の人生について、考える時間をもらった場所だと思います。やりたいことを思いっきりやらせてもらえるし、それを将来にどう生かしていくかもじっくり考えられた。でも夢ややりたいことがない人も、「ない」とははっきり言える環境なんです。じゃあ好きなことを見つけながら将来のことを考えよう、という温かい雰囲気。迷っている人はまず一度、N高グループに飛び込んでみてほしいです。

Interview



対談
インタビュー

Parent & Child
Interview

02

「時間の余裕」を求めてS高へ。
さまざまなことに挑戦し、
将来についてじっくり考えられた



西村 颯泰さん

S高等学校
オンライン通学コース所属

母・典子さん

勉強や部活以外のことに チャレンジしたかった

—N高グループを選んだ理由は？

典子さん 以前通っていた高校では、勉強と部活で本当に多忙で。お風呂に入る時間すら惜むようになって、だんだん精神的に弱ってしまい、休学したんです。そこで時間を自由に使える通信制高校への転校を視野に入れ始めました。

颯泰さん S高は、自分で自分のことを管理できる点が決め手でした。これまでは勉強とソフトテニス部を頑張ってきたのですが、もっといろいろなことにチャレンジしてみたくて。そうすることで心のよところが増えるし、もっと自分に自信が持てると思ったんです。オンライン通学



コースにしたのは、自分のペースで勉強しながらも友だちとコミュニケーションを取りたかったから。結果的にSlackで文字ベースでやり取りするより、Zoomで直接話す方が僕には向いていました。
典子さん 本人を見ていても、楽しそうに授業を受けているのが分かります。「今日はこんなことがあった」と報告してくれるのもうれしいですね。

新しい息子の一面を 見ることができた

—S高に入って変化したことは？

典子さん 時間に余裕ができたことで、将来について考えられるようになったと思います。授業のない日や休日は、さまざまな大学のオープンキャンパスに足を運んでいましたね。性格も積極的になったと思います。急に青春18きっぷを買って一人旅に出かけたのには驚きました。S高に入らなければ見られなかった息子の姿かもしれません。

颯泰さん 前の学校に居た時は、高校生活は大学受験と部活のためにあると思っ



ていました。でもS高で勉強だけでなく、イラストやデザイン、音楽にも挑戦できて、高校生活がとても楽しいです。後は主体性が身に付いたと思います。メンターやTAの方は、あくまで生徒のサポート。自分たちで企画したり、クラスを作り上げていったりするので、自分の意見を発信できるようになりました。

—将来の夢は？

颯泰さん 大学の社会学部を目指して勉強中です。でも、明確に「この職業になりたい」とは決めていなくて。S高で多様な考え方や価値観に触れたので、固く考え過ぎず、自分にも家族にも誇れる人間になりたい、という目標だけあります。

典子さん これからも、やりたいことにどんどん挑戦してほしいです。

Interview



対談
インタビュー

Parents & Child
Interview

03

自身の「夢中」を追求しながら
キャンパスの仲間と
高校生活を満喫



小西 萌絵さん

N高等学校
通学コース所属

母・朋子さん、父・元司さん

体調と向き合いながら、 憧れの高校生活を送りたい

—N高グループを選んだ理由は？

萌絵さん 起立性調節障害があり、朝起きることが難しく、中学校になかなか通えなかったんです。でも制服を着て登校して、友だちと教室でお弁当を食べて……という普通の高校生活に憧れがあった。N高は週3日の登校でも3年間で卒業できると知り、この学校なら体調と相談しながら通える!と思いました。

朋子さん 娘がN高のことを調べてきたので、一緒に説明会に行きました。さまざまな授業があって面白そうで、娘に合っているな、と思いましたね。入学後は学校が楽しみで朝に起きられるようになり



ましたし、自分の体調を考えたペース配分もできるようになりました。
萌絵さん 今は憧れていた高校生活を思いっきり楽しんでいます。

協力し、切磋琢磨できる 仲間と出会えた

—N高に入って変化したことは？

萌絵さん ポジティブになりました。中学生の頃は否定的な考え方ができなかったのですが、N高のPBLの授業を通して、ひとつの物事をいろいろな面から、客観的に見られるようになったのが大きいと思います。それからアクティブラーナー制度^(※)に合格できたのは、自分でもびっくりする大きな変化。友だちがどんどん応募していて、自分も負けていけない、という気持ちになり、挑戦してみたんです。周りの仲間のおかげで、日々の学習も頑張れています。

元司さん 周りのスキルや知識が高ければ、それに追いつこう、越えていこうとする意識が生まれてくる。そんな環境が素晴らしいなと思いましたね。今の仲間は今後



も大切な存在になると思います。
朋子さん 本当に中学生の時は全然違う。自分の言葉で話して、自分で決めたことに責任を持って行動していて、成長を感じます。

—N高で取り組んでいることは？

萌絵さん 小学生の頃から動画編集が趣味だったので、N高でも取り組んでいます。あとはカメラに興味が出てきて、機材を買って撮影してみたり。カメラが得意な友人にいろいろ教えてもらい、少しですが仕事にもつながりました。将来はたくさんの方が笑顔になれるような作品を世界に発信できる人になりたいです。

元司さん N高でやりたいことを見つけてくれたので、あとは自分を信じて進んでほしいですね。

やりたいことを叶えるために

提携スクール

提携スクールの生徒は、専門的な技術やスキルを各校舎または、ネットで学び高校卒業資格の取得を目指します。
各提携スクールにはそれぞれ特色があり、自分の進みたい道へ向けた学習が可能です。

※提携スクールは、角川ドワンゴ学園と提携する法人が運営する課外学習プログラムです。
高校卒業資格取得のためにはN高等学校またはS高等学校の必修授業(ネット学習・スクーリング・テスト)を受ける必要があります。

詳しくは同封の「バンタン高等部」
の資料をご確認ください

VANTAN 高等部

3年間でクリエイティブ業界のプロを育成する早期専門教育スクール。現役プロの講師による即戦力カリキュラムが受講できます。
ファッション、ヘアメイク、デザイン、スケートボード、映像、トータルビューティ、美容、
モデル、ネイル、製菓、調理、カフェ、パリスタ、キャラクターデザイン、声優、ゲーム、プログラミング、
IT、動画制作・編集、クリエイターマネジメントなどの専門分野があります。



バンタンデザイン研究所 高等部
ファッション・美容師&ヘアメイク・デザイン・映像・
スケートボード<東京・大阪・愛知・北海道>



レコールバンタン 高等部
パティシエ・調理・カフェ
<東京・大阪>



ヴィーナスアカデミー 高等部
美容・モデル・エステ・ネイル
<東京・大阪・愛知・福岡・北海道>



バンタンゲームアカデミー 高等部
ゲーム・ゲームイラスト・eスポーツ
<東京・大阪・愛知・福岡・北海道>



KADOKAWA ドワンゴ情報工科学院 高等部
IT・プログラミング・AI・Webデザイン
<東京・大阪・愛知・福岡・北海道>



バンタンクリエイターアカデミー 高等部
動画編集・動画クリエイター・構成作家・
クリエイターマネジメント<東京・大阪>



KADOKAWA アニメ・声優アカデミー 高等部
アニメ・アニメイラスト・声優
<東京・大阪・愛知>



KADOKAWA マンガアカデミー 高等部
マンガ・イラスト・編集者
<東京・大阪・愛知>



バンタンミュージックアカデミー 高等部
音楽・アーティスト・サウンドクリエイター・
サウンドエンジニア<東京・大阪>

特長

- プロの経験をいち早くスタートできる
早期実践型教育
- “プロになるにはプロから学ぶ”
講師は全員、現役クリエイター
100%現役クリエイター講師
- 模擬試験・対策講座など
各種資格取得をバックアップ
- 企業連携カリキュラムと
高い就職率実績

※バンタン高等部の生徒はS高等学校の所属です。

週5日
週3日

福岡

麻生専門学校グループ
ASO高等部

ASO ポップカルチャー専門学校 高等課程

ASO 高等部は、福岡県の博多区にある麻生専門学校グループのスクールです。
「好き」を「得意」にのコンセプトのもと、専門学校が専門教育をプロデュースし、
同時に将来輝く人材になるための力を体系的に学ぶオリジナルプログラム Human Resources Basic (HRB) 教育を導入。
ゲーム・CG・イラスト・アニメ・情報システムなど、多岐にわたる専門分野のスキルを学びます。



- イラストコース(週5日)・CGコース(週5日)・イラストナレッジコース(週3日)・ゲームクリエイターコース(週5日)
- ゲームナレッジコース(週3日)・情報システムコース(週5日)・システムナレッジコース(週3日)

特長

- 麻生専門学校グループのバックアップによる
充実したカリキュラム
- プロフェッショナルな講師陣による専門教育
- 「高等学校」と「専修学校高等課程」の2つの卒業資格を取得
※週5日通学コースのみ
- 未経験者も安心して学べる
個性を育む
少人数クラス制

※週5日コースは卒業時にASOポップカルチャー専門学校高等課程の卒業資格が付与されます。 ※ASO高等部の生徒はN高等学校の所属です。

週3日~

東京・愛知
大阪・福岡

EXPG 高等学院
EXPG HIGH SCHOOL

本格的にダンスを学びながら高校卒業資格を取得できる新しいスタイルのスクールです。
中務 裕太が学長を務め、エンタテインメントを軸としたカリキュラムでは、
さまざまな授業を通して生徒たちの未来への選択肢を増やし、可能性の幅を広げていきます。
3年間で「取り組む」「打ち込む」「努力する」を継続し、生徒自身で夢を選択するチカラを身に付けていきます。



特長

- 「ダンススキル・知識・人間性」を軸にしたカリキュラム
EXILE メソッド
- LDH 所属のアーティストによる
特別講義
- ライブ観覧やライブを支える仕事を見て学ぶ
現場実習
- ダンスに関わる職業を深掘りし
進路決定に生かす
DIG WORK

※EXPG 高等学院の生徒はN高等学校の所属です。

ネットの学びに最適な環境

学習ツール

ネットの高校では、パソコン・スマートフォン・タブレット・VR機器で必修授業を学びます。ネット時代に求められる最適な学習環境で、日々の学習ができます。

※ネット学習にはネットワーク環境が必要です。



必修授業の映像学習はパソコン・スマートフォン・タブレット・VR機器で学習可能です。**通学・オンライン通学・通学プログラミング・個別指導コースの生徒は以下の推奨環境のパソコンが必要です。**

※一部の課外授業の学習には、パソコンが必要です。

映像学習の推奨環境

- 【パソコン(Mac/Windows)の場合】
 - Google Chrome™(最新版)
- 【スマートフォン・タブレットの場合】
 - iPhone/iPad:iOS 16以上
 - Android™:Android 10以上

※Androidの場合、推奨環境であっても、端末個別の仕様によって、正常に動作しない場合があります。

バーチャル学習の学習環境



「普通科」の生徒には、当校の授業教材の視聴を目的として、「普通科」に在籍することを条件に、VR機器(Meta Quest 3S、Meta Quest 3)を貸与します。詳しくは生徒募集要項をご確認ください。学習を始めるためには、端末指定のアプリがインストールできるスマートフォンまたはタブレットなど指定された端末やネットワーク環境が必要です。

【インターネット環境】
無線LAN(Wi-Fi)接続のネットワーク環境(最低10Mbps以上・推奨25Mbps)が必要です。

※バーチャル学習は選択制です。バーチャル学習は「普通科」の生徒のみ利用することができます。「普通科ベーシック」の生徒は利用できません。
※普通科(バーチャル学習+映像学習)と普通科ベーシック(映像学習)の変更は、各所属期の開始月のみ可能です(4月生は4月、7月生は7月、10月生は10月、1月生は1月)。
※VR機器を利用する際は全て自己の責任において利用し、事故や怪我などに十分注意してください。VR機器の利用によって生じた事故、怪我についての責任は負えません。また、Meta社のガイドラインにより13歳未満はVR機器を利用することが禁止されています。

推奨パソコン



Apple MacBook Air (<https://www.apple.com/jp/macbook-air/>)

チップ	Apple M1チップ以降の機種
ユニファイドメモリ	8GB
SSDストレージ	256GB
価格	約14万円 ※2024年11月現在
色	下記3色より選択いただけます。 •ゴールド •シルバー •スペースグレイ (https://www.apple.com/jp/macbook-air/specs/)

※通学コース・通学プログラミングコースの方は初回登校日、オンライン通学コース・個別指導コースの方は初回授業日までに、最寄りの家電量販店、Apple Store、またはAppleのWebページより購入してください。

推奨パソコン以外を購入・使用する際の必要スペック

推奨パソコン以外の機種を使用する場合、AppleのMacBookシリーズで下記のいずれかの機種を用意してください。

MacBook
2018年発売以降のモデルで、プロセッサ1.2GHzデュアルコア以上、メモリ8GB以上、ストレージ256GB以上のもの。

MacBook Pro
2018年発売以降のモデルで、プロセッサ1.6GHzデュアルコア、1.4GHzクアッドコア、2.2GHzコア、2.3GHzコア以上、メモリ8GB以上、ストレージ256GB以上のもの。

※PC起動後、画面左上Appleのロゴマークをクリックし「このMacについて」から確認してください。

N高グループ生なら無料で使える

ICTツールの活用

N高グループでは、多くの企業で使われているICTツールを利用し、ネットを介した学習やコミュニケーションを行っています。将来、社会に出てから利用する可能性の高いツールを活用することで、高校生うちにICTリテラシーを高めることができます。

Google Workspace for Education



世界最大級のインターネットサービス企業Googleが提供するクラウド型の統合アプリケーションです。Gmail™やGoogle カレンダー™、Google ドライブ™など、多くの便利なツールを使用できます。

Google ドライブ、Google カレンダー、Google Chrome、GmailおよびAndroidは、Google LLCの商標です。

利用例

- 生徒一人ひとりがGmailアカウントを持ちます
- スライドやスプレッドシートで資料作成・共有
- カレンダーでスケジュール管理
- イベントの作業工程や進捗管理の共有

slack



多くの企業で利用されている、迅速なチームワークを実現させるためのビジネス向けコミュニケーションツール。リアルタイムのやり取りがスムーズに行えます。

利用例

- 学校からの全体連絡
- メンターとの連絡、友だちと雑談
- ネット部活
- 目的別のチャンネルで同じ趣味の仲間と交流
- 作業の共有やデータの受け渡し



Adobe Creative Cloud



アドビが提供している、グラフィックデザインや動画編集、Webデザインのアプリケーションソフトウェア。Photoshop、Illustrator、InDesign、Premiere Pro、XDなど20以上のアプリが利用でき、想像のおもむくままに多彩な創作ができます。

Adobe Creative Cloud ロゴは、Adobe(アドビ社)の米国およびその他の国における商標または登録商標です。Adobe, the Adobe logo, Adobe Premiere Pro, Adobe XD, After Effects, Creative Cloud, the Creative Cloud logo, Illustrator, InDesign, and Photoshop are either registered trademarks or trademarks of Adobe in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.



CLIP STUDIO PAINT DEBUT

イラスト制作などに必要な機能がそろったデジタルペイントツール。高度な筆圧感知機能で自然なペンタッチを実現し、多彩なブラシツールが使えます。



ニコニコ

創作活動およびネットコミュニティ活動の支援として、動画サービス「ニコニコ」のプレミアム会員として、動画投稿を楽しんだり、生放送を視聴したりできます。



GitHub

プロの現場でも使われている、プログラムコードやデザインデータなどを保存・公開できるWebサービスです。



zoom

映像と音声によるビデオ会議にチャット機能などを備えたコミュニケーションシステム。遠隔地にいる複数の人たちとリアルタイムでコミュニケーションを取ることができます。

特別奨学生

N高グループでは、学業・文化・スポーツなど、さまざまな分野で秀でた才能をお持ちの方が、N高グループ生としてさらなる飛躍を遂げられるようにバックアップいたします。

特別奨学生は当校規定に定められた基準により審査し、N高等学校・S高等学校・R高等学校の学費の一部、または全額を免除します。特別奨学生としての審査を希望される方は、必ず出願前にフリーダイヤル「0120-0252-15」へご連絡ください。

※お問い合わせの際は「特別奨学生の審査希望」とお伝えください。

アスリートクラス

アスリートクラスは、N高グループに在籍するスポーツアスリートを、知識面・進学面・コミュニティー面・活動面でサポートすることに特化したクラスです。所属アスリートや活動実績は右記二次元コードリンク先のWebサイトにて紹介しています。

詳細はコチラ



〈対象〉

- スポーツ活動において優秀な成績を収めている方

※アスリートクラスへの所属は当校規定に定められた基準により審査があります。また、特別奨学生の申請が必要になります。※スポーツ領域での特別奨学生認定者は全員アスリートクラスに所属します。※アスリートクラスに関する不明点、質問などは、右記の二次元コードからお問い合わせください。※アスリートクラスの審査については、フリーダイヤル「0120-0252-15(ガイダンス2番)」までお問い合わせください。



Class H

Class H(クラス エイチ)は、難関大学を目指す方が自由で主体的な学びによって、本質的な思考力と実践力を高めていくコミュニティーです。学業面での高い実力と、課外活動などを通じた多角的な視野を身に付けるために、学習面・環境面・経済面でのサポートを行います。

〈対象〉

- 求める学力水準に達している方
- 追求したい課外活動がある方

※Class Hは高校2年生を主な対象としたコミュニティーです。他学年での参加を希望される方はお問い合わせください。※課外活動の範囲は学園が提供するコンテンツに限られません。※学業領域での特別奨学生および申請者にはClass Hをご案内いたします。Class Hの所属には当校規定に定められた基準により審査があります。なお、学業領域での特別奨学生認定者は全員Class Hに所属しますが、Class Hは特別奨学生以外の方も所属可能です。※Class Hの詳細について知りたい方は、右記の二次元コードからお問い合わせください。※Class H生として審査を希望される方はフリーダイヤル「0120-0252-15」までご連絡ください。



学生寮の紹介

学生寮の
サイトはこちら



N高等学校・S高等学校・R高等学校および提携スクールに在籍している生徒は、所属コースにかかわらず、食事付きの学生寮に入居できます。



居室にはベッドや机・椅子をはじめ、インターネット回線まで、生活に必要な家具や備品が備え付けられています。



※写真は一例です。

学生寮の概要

- 朝食・夕食付き
- 寮長夫妻が常駐する安心のセキュリティシステム
- 男子寮、女子寮、男女共同寮の3種類から選択可能
- 1ヵ月あたりの費用47,000円(食事込)～
- 各キャンパスから好アクセス
- 年度の途中からでも入寮可能

※学生寮ごとに費用は異なります。
※ネットコース・オンライン通学コースの生徒も利用できます。

管理・運営においては業界最大手の共立メンテナンスに委託をしています。全ての寮に寮長夫妻が常駐しているため、安心して健康的な生活を送ることができます。

<https://www.n-dormy.com/>

詳細はお問い合わせください

学生寮の案内

学生寮は全国各地にあります。通学コース、通学プログラミングコース、個別指導コースの通学クラスを検討されている方は、下記から希望の地域へお問い合わせください。

株式会社共立メンテナンス 角川ドワンゴ学園学生寮 係 受付時間 9:00～17:30(年末年始は除く)

札幌 0120-97-4334 東北 0120-97-4013 関東 0120-88-1030 中部 0120-93-5606
関西 0120-80-5103 京都 0120-07-3656 九州 0120-88-4921

※お問い合わせの際は、『角川ドワンゴ学園の学生寮の件』とお伝えください。ネットで学ぶコースを選択されている方は、希望する地域にお問い合わせください。

N高グループ
UNIFORM

丸みを帯びたフロントカットと白いパイピングが清潔感を引き立ててくれます。
スラックスとスカートは快活さ溢れるチェック柄です。



7つの三角形で構成された五角形には“多様性を包括する”という意味が込められています。



紺地にピンク×白のストライプ。 ピンク地に紺×白のストライプ。



ネクタイとリボンには各学校のイニシャルが刺繍されています。



女性用ブレザーは正面から見るとテールドカラー、背面から見るとセーラー襟。

制服デザイン **志倉 千代丸**

元株式会社 MAGES. 代表取締役会長

ゲーム、アニメ、音楽、アイドル、イベントなど多岐にわたるコンテンツのプロデュースを手がける。代表作は『STEINS;GATE』、『CHAOS;CHILD』など。また、「王立アフィリア魔法学院」、「AKIHABARAバックステージpass」の各種プロデュースを行っている。

三越伊勢丹 × master-piece × N高等学校
オリジナルリュック

三越伊勢丹と1994年に誕生したMADE IN JAPANのバッグブランドmaster-pieceがコラボし、オリジナルリュックを制作。バッグを監修したのは、N高生。ユニセックス仕様のリュックは、男性・女性どちらにもマッチするクールなデザイン。スクールライフはもちろん、日々のお出かけなど、さまざまなシーンで使えます。



入学に関する相談

0120-0252-15

【受付時間】平日10:00～19:00 (土日・祝日・年末年始を除く)



support@nnn.ac.jp <https://nnn.ed.jp>

N高等学校 課程: 単位制・通信制課程 (広域) 学科: 普通科
〒904-2421 沖縄県うるま市与那城伊計224

S高等学校 課程: 単位制・通信制課程 (広域) 学科: 普通科
〒300-4204 茨城県つくば市作谷578番地2

R高等学校 課程: 単位制・通信制課程 (広域) 学科: 普通科
〒376-0601 群馬県桐生市梅田町一丁目185番地1

学校法人角川ドワンゴ学園運営スクール

N 中 等 部



入学に関する相談

0120-0252-15
(ガイダンス2番)

【受付時間】平日10:00～18:30

公式Webサイト

<https://n-jr.jp/>



学校法人角川ドワンゴ学園運営スクール

N Code Labo



入学に関する相談

https://afhb.f.msgs.jp/webapp/form/22438_afhb_1/index.do?



公式Webサイト

<https://n-codelabo.jp/>



学校法人角川ドワンゴ学園関連校

ZEN大学
ZEN University



ZEN大学 LINE 公式アカウント

友だち募集中
[@zenuniv](https://line.me/tv/@zenuniv)



公式Webサイト

<https://zen.ac.jp>



問い合わせ support-gr@zen.ac.jp



学校法人
角川ドワンゴ学園